ビジネス・インテリジェンス

報告書

インドにおける模倣活動

（デリー、ムンバイ、コルカタ、チェンナイ、ルディアーナ、バンガロール、アフマダーバード、ハイデラバード及びコーチン）

[著者] EIPR

[編者] 独立行政法人 日本貿易振興機構

2013 年 3 月発行 禁無断転載

※本レポートは、経済産業省委託事業の一環として作成しております。

背景：

本報告書は、インド市場における模倣品、並びに、インドの東部、西部、北部及び南部において、貿易上の観点から卓越した 4 大都市及びその他の 5 都市というインドの全国民を見渡させる 9 都市の個々のマーケットの状況についての概要を提供するものである。

また、日本企業が、模倣品販売市場の現地調査や、模倣品調査の対象とする場所を決定することに関して参考となることを目的としている。

目的：

1. インドにおける地域、マーケット、セクター毎の製品の模倣活動及び、模倣品の製造、組立て、流通、輸入及び輸出等のサプライチェーンへの影響に関するインドの現状の分析。
2. 自動車部品、家電製品・電子部品、事務用機器、アパレル・衣料、アクセサリー・腕時計、スキンケア製品及び化粧品セクターについての 9 都市における模倣品を取引するマーケットの具体的な詳細の描写及び提示。
3. 店舗・施設の密度・数、製品の詳細、ベンダーに関する情報、及び、特定されたマーケットの十分な概要の提示。
4. 概説した各都市が、模倣品の並行取引にいかに取り組んでいるか、及び、国内各地における模倣品の製造、流通及び販売の一般的な状況はどのようなものかの評価。
5. 概説した各都市における模倣品の製造に関する分析及び下記のセクターに関する国内商品及び外国への輸出のための流通に関する需給の概観の提示。
6. インドにおける輸入港及び輸出港の概観、並びに、日常的な業務を管理している港湾当局に関する簡単な情報の提供。
7. 緯度経度及び標識を備えた各都市における位置情報タグによるマーケットの特定
8. 基本的な衛生要因の提案。即ち、各種模倣品マーケットで健康及び安全を管理するための評価・調査の観点から活動する外国人にとってすべきこと及びすべきでないことの提案。

対象範囲：

- 法令及び規則
- 執行機関
- 輸入・輸出港

都市：ムンバイ、デリー、コルカタ、チェンナイ、バンガロール、ハイデラバード、アーメダバード、ルディアーナ及びコーチン

セクター：自動車スペアパーツ及びアクセサリー、家電・電気部品、事務用機器、アパレル・腕時計・スポーツウェア及びスキンケア・化粧品

方法：

この文書を作成するために、取締りの観点から、知的財産法の最近の改正を含むインドの知的財産権法を検討し、また、最新の情報を提供するために、貿易港及び自由貿易地域の状況を検討した。

各種セクターにわたる多数のクライアントのために模倣品の問題に対処してきた当社の経験、また当社の調査専門家との協議、オンライン調査、暫定的な現場調査、及び、今日までに大きな成功を収めてきた当社の IPR エンフォースメント措置を通じて収集したハイレベルなデータに基づいて詳細な調査も実施した。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

※本調査は、インド主要都市の模倣品の実態について、EIPR 社が入手した情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。また、掲載した内容は著者の分析・判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。

目次

<報告書小見出し> <ページ>

1. 法的概観（知的財産エンフォースメント） 5－6

   i. 背景

   ii. 刑事上の強制捜査

   iii. 民事ルート

2. 法執行機関（IP） 7－9

3. 入国港及び出国港の概観 10－13

4. 模倣：インドの現状 14－17

5. 5 セクター及び 9 都市に関する詳細な都市毎の分析 18

   i. 自動車部品 19－49

   ii. アパレル・腕時計・アクセサリー 50－76

   iii. 家電製品 77－102

   iv. 事務用機器 103－126

   v. 化粧品及びスキンケア製品 127－152

6. 勧告 153－154

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS
EIPR

1: IP エンフォースメントに関するインドの法令に関する法的概観－

i. 背景－

インドには、国内における知的財産権侵害の問題と取り組むために TRIPS[1]に準拠した知的財産法の効果的な枠組みがある。

インドにおける IP エンフォースメントは、制定法及びコモンロー上の両方の権利により可能である。民事及び刑事の法令は、同時に、又は、選択的に追行することが可能である。実際には、両立する刑事法上の執行は、民事上の措置よりも効果的であることが証明されている。

著作権法及び商標法の双方とも、刑事上の執行について定めている。しかし、著作権法に基づく規定は、商標法に比べると迅速に執行可能である。インドの警察当局は、模倣に関しては、極めて積極的であり、模倣を犯罪あるいは保釈の余地がない違反とみなし、ブランド所有者や、ブランド所有者により授権された者による書面の告訴状により、家宅捜査等を実施している。

インドの著作権法第 **51** 条、第 **63** 条及び第 **65** 条、並びに、インドの商標法第 **101** 条、第 **103** 条及び第 **104** 条は、これらの法律の適用対象となる侵害者に対する刑事訴訟について定めている。

一部の刑事事件においては、侵害者に対する主張を一層強いものとするために、当局は、上記の各条とあわせて、インド刑法（IPC)も適用している。IPC の下では、制裁は、罰金及び 7 年以下の禁錮となる。詐欺に該当する犯罪は、裁判所の許可を得て、詐欺の被害者による示談も可能である。

インドでは裁判所が、訴訟を取り進め、判決を下すまでには時間がかかる。デリーやコルカタのような一部の都市では、警察は、商標登録局に対し、権利者の地位を検証するよう要請することになる。民事事件では、救済措置は、暫定的及び恒久的差止命令の形をとることがある。しかし、損害賠償は、認められたとしても、民事訴訟を行い、賠償を得るために発生した費用には見合わない場合がある。

刑事事件や執行後の措置の場合、国が被疑者を訴追することになる。権利者から授権された捜査機関は、刑事事件において、告発人及び証人になる。

刑法の最近の改正により、ブランド所有者と被疑者の間で刑事事件における司法取引が定められたが、これにより、ブランド所有者が金銭的損害賠償を請求することが可能になった。これは、以前は、民事訴訟においてのみ可能であった。

[1]世界貿易機関の知的所有権の貿易関連の側面に関する協定

著作権法の下では、最高の罰則は、3 年の禁固及び 20 万ルピー以下の罰金である。二回目及びそれ以降の犯罪については、罰則は更に重くなる。インドの裁判所は、知的財産権のエンフォースメントを積極的に支持してきた。刑事法廷では、事件は国により訴追される。

ii. 刑事上の強制捜査－

1. 調査
2. サンプル収集
3. 調査報告書
4. 依頼人からの捜査前の承認
5. 強制捜査－押収・逮捕

iii. 刑事上の強制捜査に向けた民事ルート－

1. 差止命令の申立て
2. 対象の証拠・詳細の収集
3. 中間的差止命令
4. 裁判所コミッショナーの任命
5. 現地当局の承認・裁判所の命令
6. 強制捜査
7. 差押え

2.　法執行機関並びに IP 保護におけるその役割及び責任

IP 保護を目的とした専門的な連邦又は中央の機関は存在しない。インドにおける執行機関は、国内における IP 法の執行を任務とする裁判所を除き、現地の警察及び税関である。

警察を通じた執行は、現地の警察署の管轄地域内の警部補以上の現地警察の職員により実施される。これにより警察を通じた執行が迅速かつ効果的なものとなる。現地警察による執行は、3～4 日以内に実施することができる。

インド税関には、改定された関税法に基づき輸入を停止する権利がある。しかし、税関は、権利保有者、あるいは権利保有者により授権された者から特定の様式により要請がある場合にのみ対応する。このように一港で記録されることにより、インドの全港で有効となる。

プロセス：

商標の記録－

権利保有者に、インドへのある物品の輸入が当該権利保有者の知的財産権を侵害すると信じる理由がある場合、権利保有者・申立人は、当該物品が、申立人の知的財産権を侵害する可能性がある旨の所定の様式の通知を、所定の料金を添えて、該当する税関長に提供することができる。

以下は、かかる記録の手続の概要である。

i)　次の必要書類を添えて、IP 記録のオンラインでの申請を行う。

a)　登録証明書、

b)　権利証、

c)　許可証、

d)　委任状、

e)　真正なコピー・物品のデジタル画像、

f)　侵害物品のデジタル画像、

ii)　固有仮登録番号（UTRN(Unique Temporary Registration Numbers)）の作成

iii)　上記の申請書の写しと文書の原本の、検査のための提出

iv) 記録の証明書の発行及び、固有恒久登録番号（UPRN(Unique Permanent Registration Numbers)）の発行

v) 模倣品／海賊版輸入の監視を求める通告の対象とされた全ての税関（約 36 ヶ所)への、記録証明書の送付

記録手続が完了すると、あらゆる港、空港及び陸上の税関所等を通じて知的財産権侵害物品のインドへの入国は禁止されたものとみなされ、検査、差押え及び破壊の対象となる。

登録されると、権利者が短い期間を要請しない限り、登録は、最低 1 年間、最長 5 年間有効となり、料金を支払えば更に更新することができる。

政府の費用：

1. 税関への登録申請を行う際に、2,000 ルピー（約 40 米ドル）を送金為替又はオンライン決済により支払う。

2. 登録港に、一般保証証書(General Bond)及び損害填補保証書(Indemnity Bonds)（特定貨物保証証書(consignment specific bonds)）を保証金（surety)及び担保金保証証書（security)とともに供託する際、又は、一括保証証書(centralized bond)を供託する際に伴う費用。これにより、インドの全ての港で有効になる。

保証書の作成－

税関による商標の記録は、輸入者、荷受人、物品の所有者及び管轄当局をあらゆる責任から守り、侵害物品の破壊又は処分の時点にまでに生じる破壊、滞船料及び差押料についての費用を負担することを約束する権利者又はその権限ある代理人により、保証金（surety)及び担保金保証証書（security)とともに、保証書が有効に作成されることが条件である。また、登録は、被擬侵害品の解放の停止を理由とするあらゆる責任及び経費に対し、税関当局を補償する権利者により損害填補保証書が有効に作成されることが条件である。

権利者は、インド全土において、被擬侵害品の価値に相当する、判決において十分な金額で、インドの全ての港で有効となる特定貨物保証証書を被擬侵害品の通関保留港において供託するか、又は、一括保証証書(centralized bond)（running bond となる。）を登録港において供託する選択肢を有することになる。一括保証証書の供託を選択する権利者は、一括保証証書の金額の 25%に相当する金額の担保金保証証書を、権利者が登録されている、税関（customs formation)に必ず供託しなければならなくなる。

被擬侵害品が保留される場合、一括保証証書及び担保金保証証書の金額が、保留された物品の金額をカバーするには不十分であるとき、保留から 3 日以内に、権利者は、追加的な金額として、追加的な保証書を作成し、担保金保証証書を提供することが必要になる。追加的な保証書は、担保金保証証書とあわせて、一括保証証書が有効になっている税関長に対し、例外なく、実施しなければならない。被擬侵害品が保留されている他の港の税関長は、追加的な保証書を受け取ることはできない。

更に、委託貨物の押収に基づき、一般保証証書及び特定貨物保証証書(consignment specific bond)の作成、又は一括保証証書の作成のいずれのオプションが利用できるかにかかわらず、権利者は、損害填補保証書、保証金及び担保金保証証書を供託することが必要になる。保証金の金額は、物品の価格の 110%に相当する額でなければならず、また、保証金とともに提供される担保金保証証書は、保証金額の 25%でなければならない。担保金保証証書は、銀行保証書又は定期預金の形とすることができる。

税関差押えに関する情報－

関税法は、税関差押に関する輸入業者及び輸出業者の情報を入手する方法について定めていない。これは秘密情報であり、公（第三者）には提供されることはない。

しかし、1962 年の関税法第 127G 条は、事案が検討されている人が、報告書における当該者に対し正式に提供された証拠を反証することを目的として、処理委員会は、これに代わり行われる申請に基づき、及び、必要な料金を当該者が支払うことにより、かかる目的に関するかかる報告書又はその一部の認証謄本を当該者に提供する。

3. インドにおける入国港及び出国港の概観

以下は、中央政府の管轄下にあり、公共企業として登録されている Ennore Post を含むインドの港湾公社（port trust)により管理されている主要な 12 の港のリストである。

インドの港

地方・州・UT	主要な港	非主要港	合計
ウエストコースト			
グラジャート	1 (カンドラ)	39	40
マハーラーシュトラ	2（ムンバイ及びナバシャバ）	52	54
ゴア	1（モルムガオ）	6	7
カルナタカ	1（ニューマンガロール）	13	14
ケララ	1（コーチン）	13	14
イーストコースト			
タミルナードゥ	2（チェンナイ及びトゥティコリン）	8	10
ポンディシェリ	_	2	2
アンドラプラデシュ	1(ヴィシャーカパトナム)	9	10
オリッサ	1(パラディプ)	1	2
西ベンガル	1（コルカタ）	_	1
その他			
ラクシャディープ諸島	_	1	1
アンダマン・ニコバ	_	19	19

ル諸島			
合計	**11**	**163**	**174**

以下は、商務省の管轄下にある自由貿易区である。

1. ファルタ輸出加工区
2. サンタクルス電気輸出加工区
3. マドラス輸出加工区
4. ヴィシャーカパトナム輸出加工区
5. NOIDA 輸出加工区
6. コーチン輸出加工区
7. ナビ・ムンバイ特別経済区
8. AP 特別経済区
9. カンダ自由貿易区
10. スラト特別経済区

以下は、民間が所有している自由貿易区である。

1. インスピラ・ファーマ及び再生可能エネルギー・パーク
2. スリシティ
3. Arshiya International Ltd
4. Kandlar Trade Free Zone, India
5. Free Trade Warehousing Private Limited (FTWPL)
6. Balaji Infra Projects Limited (BIPL)
7. FAB City SPV, India
8. LMJ Warehousing, Gujarat
9. Jafza Chennai Business Parks, Gujarat

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

10. Shipco Infrastructure, Karnataka

11. Chiplun Infrastructure Private Limited

12. DLF Universal

13. J. Matadee Eco Parks Private Limited

14. Jhunjhunwala Vanaspati

国内には、稼働している多数の港湾があるため、物品がインドへ持ち込まれる特定の港を確定することは困難である。民間が所有するこれらの自由貿易区においてすら、税関当局は、知的財産権の執行を行うよう権限が与えられている。

しかし、我々の経験によれば、デリー、ムンバイ、チェンナイ及びコルカタは、その貿易及びビジネス・センター（国内のみならず国際的な模倣品及び並行輸入品の陸揚げ港）としての歴史的及び現代的な意義から、我が国を通じた模倣品の大規模な流通の主たるハブである。ゴラクプル及びグワハーティーのような、ネパール及び中国との陸上貿易ルート上にあることから、中国から来る模倣品の入国点としての役割を果たしている地域がある。

インドの港湾の鳥瞰図

India
International Boundary
State or Union Territory Boundary
Road
River
National Capital
State or Union Territory Capital
City or Town
0 200 400 KM
0 200 400 Miles
© 2007 Geology.com
TAJIKSTAN
Yecheng
Termiz
Konduz
AFGHANISTAN
Gilgit
Kabul
Line of Control
Indian claim
Peshawar
Kargil
Srinagar
Leh
Islamabad
CHINA
Jammu
Shiquanhe
Qandahar
Pathankot
Zhob
Lahore
Amritsar
Quetta
Simla
Chandigarh
Multan
Dehra Dun
PAKISTAN
Xigaze
Lhasa
Gyigang
NEPAL
Delhi
New Delhi
Bareilly
Kathmandu
Thimphu
Itanagar
Tinsukia
Sukkur
Bikaner
Dibrugarh
Jaisalmer
Agra
Gangtok
BHUTAN
Lucknow
Jodhpur
Jaipur
Dispur
Gwalior
Kanpur
Gorakhpur
Kohima
Shillong
Myitkyina
Karachi
Allahabad
Kota
Patna
Imphal
Benares
BANGLADESH
Silchar
Udaipur
Dhaka
Aizawl
Gandhinagar
Agartala
BURMA
Bhopal
Ranchi
Kolkata (Calcutta)
Ahmadabad
Jabalpur
Jamnagar
Khulna
Okha
Indore
Jamshedpur
Kandla
Vadodara
Haldia
Mandalay
INDIA
Surat
Cox's Bazar
Balasore
Diu
Nagpur
Raipur
Daman
Cuttack
Akyab
Silvassa
Bhubaneswar
Paradip
Mumbai (Bombay)
Pune
Bay of Bengal
Vishakhapatnam
Hyderabad
Rangoon
Arabian Sea
Kakinada
Panaji
Marmagao
Guntakal
Chennai (Madras)
Mangalore
Bangalore
Andaman Islands
Port Blair
Pondicherry
Cuddalore
Kavaratti
Calicut
Coimbatore
Andaman Sea
Madurai
Palk Strait
Cochin
Jaffna
Indian Ocean
Tuticorin
Trivandrum
Trincomalee
Nicobar Islands
Gulf of Mannar
SRI LANKA
Colombo
Laccadive Sea
Galle
MALDIVES
INDONESIA

4.　インドにおける模倣品の製造

インドは、大規模な消費及び輸出入市場である、製造業者や流通業者が全国に幅広く分散している。

北部では、模倣品を含むほとんどの製品の主たる製造及び流通のハブはニューデリー、並びに、その周辺のパンジャブ州、ハリヤナ州、ラジャスタン州及びウッタル・プラデーシュ州の都市である。この地域は、自動車部品セクター、アパレル・セクター及びスキンケア・化粧品セクターの模倣品が特徴である。デリーは、物品の大量輸送用の強力なインフラである全国高速道路・州間道路システム及び鉄道網により全国に接続されている極めてしっかりした輸送システムがあることから、極めて突出している。模倣品は、このシステムを活用している。

東部では、コルカタと、西ベンガル州、ビハール州、ジャールカンド及びオリッサ州の近隣の都市である。近隣のオリッサ州の一部においても模倣品が製造されていることが分かっている。しかし、コルカタが、模倣品を含むあらゆる製品の主たる流通ハブになっている。この地域の主たる模倣品は、事務用機器、アパレル・腕時計、スキンケア製品そして自動車部品である。

南部では、模倣品の主たる製造・流通センターは、カルナータカ州のバンガロール及びタミルナードゥ州のチェンナイである。これらの州の一部、及びアーンドラプラデーシュ州の一部でも、模倣品の製造が行われていることが分かっている。この地域の主たる模倣品は、事務用機器、自動車部品及びアパレルの模倣品である。

西部では、マハーラーシュトラ州のムンバイの都市部が、純正品、並行品及び模倣品の取引の主たる市場である。模倣品の製造の一部は同市にみられるが、相当量の製造は、近隣の都市及びマハーラーシュトラ州のその他の地域（小規模な町村）、並びに、近隣のグジャラート州のアフマダーバード、スラート、バローダ等の都市周辺において行われている。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

下図は、インドにおける模倣品の製造及び/又は流通の概観を提示している。

*　模倣品回廊

インドの現状の分析ー

景気の上昇により、現在インドでは模倣行為が増大しているが、これは、インド市場において、大きな問題となっている。インドにおける模倣活動は、特定の地域に限定されたものではなく、全国に分散的に広がっている。模倣業者は、具体的な需要がある独自の地域又は地方を対象とする傾向にある。

地域毎に状況によれば、模倣活動は、インドの北部地域のデリー/NCR の首都圏(国家首都圏(NCRー周辺の Gurgaon, Ghaziabad, Faridabad 及び Noida の町))及びその周辺、並びに、パンジャブ州のルディアーナ市、西部地域のムンバイ、及びグジャラート州周辺のアフマダーバード、南部地域では、チェンナイ、ハイデラバード及びバンガロール（タミルナードゥ、アーンドラプラデーシュ及びカルナータカの南部三州をカバー）及び東部地域のコルカタに集中している。

上記の地域は、ムンバイ、デリー、チェンナイ、バンガロール及びコルカタ等の都市にある非常にしっかりした流通網があり、市場の仲介業者等を通じて全国に供給が行われている。

これらの都市は、流通拠点としての役割を有し、また、小売及び卸売市場において大きな存在感をもっている。これらの都市以外では、一部の港湾都市や、港湾に近い都市が、違法取引を行うメリットがある。

これらの主要な都市は、インドにおける模倣活動の主たるハブとしての機能を果たしている一方で、それ以外の多数の中小の都市や町が、インドにおける模倣活動に次第に関与し出している。ルディアーナ、アフマダーバード及びコチは、ムンバイやデリーほど目立たないが、インドにおける模倣活動の重要な役割を担っている。模倣業者が、インドにおいて経済的に重要ではない部分において経済ブームによりもたらされた利益を捉えるために、新たな市場を探求しようとしていることから、経済発展の結果、そのような中小の都市や町が、国内の模倣活動の新たな中心地となる可能性が高まっている。

上記に鑑み、インド政府は、知的財産権をより効果的に執行することを可能にするために、過去 10 年にわたり、税関、商標及び著作権に関する法令を見直してきた。

さらに、各都市の警察署の現地捜査部門は、全国において知的財産権法を効果的に執行するという明確な目的をもって、知的財産の執行活動を実施するよう付託されている。

しかし、捜査機関が有能なものであるためには、しっかりした包括的な知的財産保護及び執行戦略で重要な事項の一つとして、執行当局と連携し、捜査活動を首尾良く実施することが必要である。

インド全国の主要都市における模倣活動が行われている産業セクターの詳細については、次ページ以降の詳細を参照されたい。

5. 模倣/グレー市場：9 都市のセクター別概観－

都市：

デリー

ムンバイ

コルカタ

チェンナイ

ルディアーナ

アフマダーバード

バンガロール

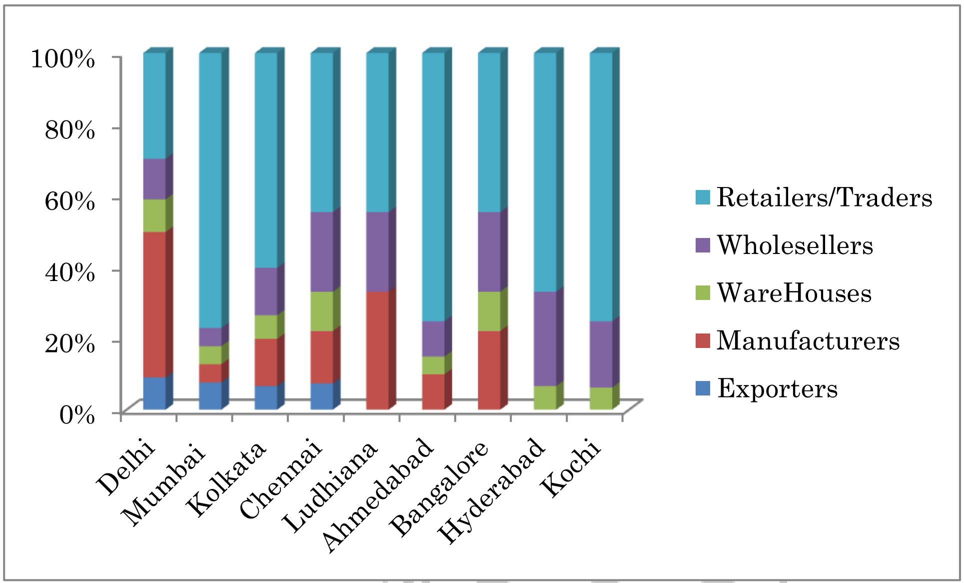
ハイデラバード

コーチン/コチ

セクター：

1. 自動車部品
2. アパレル・腕時計・装飾品
3. 家電
4. 事務用機器
5. 化粧品及びスキンケア

1.　　自動車部品



**グラフは、このセクターにおける模倣品及びグレー製品市場に関する EIPR の説明資料である。*

概観：

1991 年のインド経済の市場開放後、インドで最も急速に成長したセクターの一つが自動車セクターである。経済の成長に伴う生活水準の上昇により、インドのすべての社会階層において自動車に対する需要が生み出された。インドでは自動車を所有することは、もはや贅沢ではなく、必要となっている。また、自動車は、国内の一部では（特に、高級車部分においては）、ステータスシンボルともみられている。

平均的なインド人の購買力が経済発展とともに安定して上昇を続けていることから、インドの市場は、このセクターにおいて計り知れない潜在力を秘めている。インドの国内需要は膨大であり、インドにおける自動車市場は、主として、インドの国内市場向けである。

インドには、世界中の主要なほとんどすべての自動車及び自動車部品メーカーが、その拠点を確立したようである。チェンナイ、グルガーオン及びプネーといった都市は、既に、インドの自動車のハブとして知られるようになっている。一般的に自動車セクターは、インドに膨大な市場があり、インドにおける労働者が熟練しており、安価であることから、インドを潜在的な製造拠点として及び輸出用のハブとしても見ている。

インドにおけるビジネスは、あらゆるセクターにおいて、規模が重視されている。インドにおける販売数量は膨大であり、物品の大量生産は、インド市場において生き残るための鍵である。インドにおける堅固な国内需要により、自動車部品のよう

な多数の付随的セクターの市場が生み出されてきた。インドの主要な自動車会社は、規模の経済を達成し、コストを低く抑えるために、自動車部品の製造を、多数の現地生産車に外注している。これによって、大手メーカーから現地メーカーへの技術移転が可能になるが、それはこのセクターにおける模倣品の取引の出発点にもなり得るものである。

インドの模造の自動車部品市場は、数年前から存在しているが、最近の経済の成長及び国内における自動車に対する需要の増加により、かかる市場は、一層拡大している。

さらに、脆弱な道路事情、頻繁に発生する交通渋滞によるアイドリング時間が長いこと、及び、ほとんどの都市における（システムによるか手動による）貧弱な交通管制等の一般的な要素により、ブレーキパッド、クラッチプレート、ショックアブソーバー、ヘッド・テールライト、車軸等の自動車部品の損耗が激しくなっている。

インドでは、自動車所有者は、主として上記の要因により、部品のライフサイクルが短くなっていることを考慮すると、損耗した部品を交換するために、メーカーのサービスセンターよりも手頃なオプションである地元の修理工場の方を選ぶのが一般的である。

そここそ、自動車部品の模倣品市場が登場する場所である。地元の修理工場は、頻繁に交換しなければならないため手頃で安い部品を必要とする一般のインド人の需要を賄っている。

模倣行為は、オイルフィルター、エアフィルター及びスパークプラグ等の部品の場合、更に蔓延している。また、模倣品市場には、購入者からの具体的な要件、設計及び図面に従って、アクセル等、その他の部品を製造するための製造能力もある。

このセクターの模倣品市場は、極めて複雑であり、都市毎に大きく異なっている。

上記のグラフは、デリー、ムンバイ、コルカタ、チェンナイ、バンガロール、ハイデラバード、アフマダーバード、ルディアーナ及びコチの９都市のこのセクターにおける模倣活動の現在の傾向についての当社の解釈が示されている。

上記のほとんどの都市では模倣部品の生産活動があり、次の二つの主たる理由からルディアーナとデリーには生産が大規模に行われている。

1)　ルディアーナ（及びパンジャブ州の広いエリア）には、仕様書に基づき金属部品を複製する技術的な能力がある熟練の機械に詳しい金属加工業者がいる。この技能は、何世代にもわたり受け継がれてきた。また、最も近いハブであるデリーや国

内の他の場所には、この地域へ、下位部品の生産を外注する自動車部品の製造業者もある。

2) デリーは、自動車備品の最大の流通市場であり、一部の部品を製造することにビジネス上意味があり、デリーにおける彼らのプレゼンスは高い。また、国の首都として、デリーには、純正部品及び OEM 部品の輸出とあわせて、製造された模倣部品の全世界への輸出に関与していると思われる輸出業者もある。

このベルト地帯において製造された物品は、国内の他の場所へと更に流通されている。デリー市は、主たる流通ハブとみなされているが、デリーではパンジャブ州から来た物品が、有名ブランドの製品として通るようにパッケージされる。次にこうした物品は、卸売市場で取引され、そこから小売業者へとわたっていくのである。他の都市の場合、小売業者の割合の高さが目立つが、これは、模倣品により開拓された自動車部品に対する現地の需要が大きいことを示している。

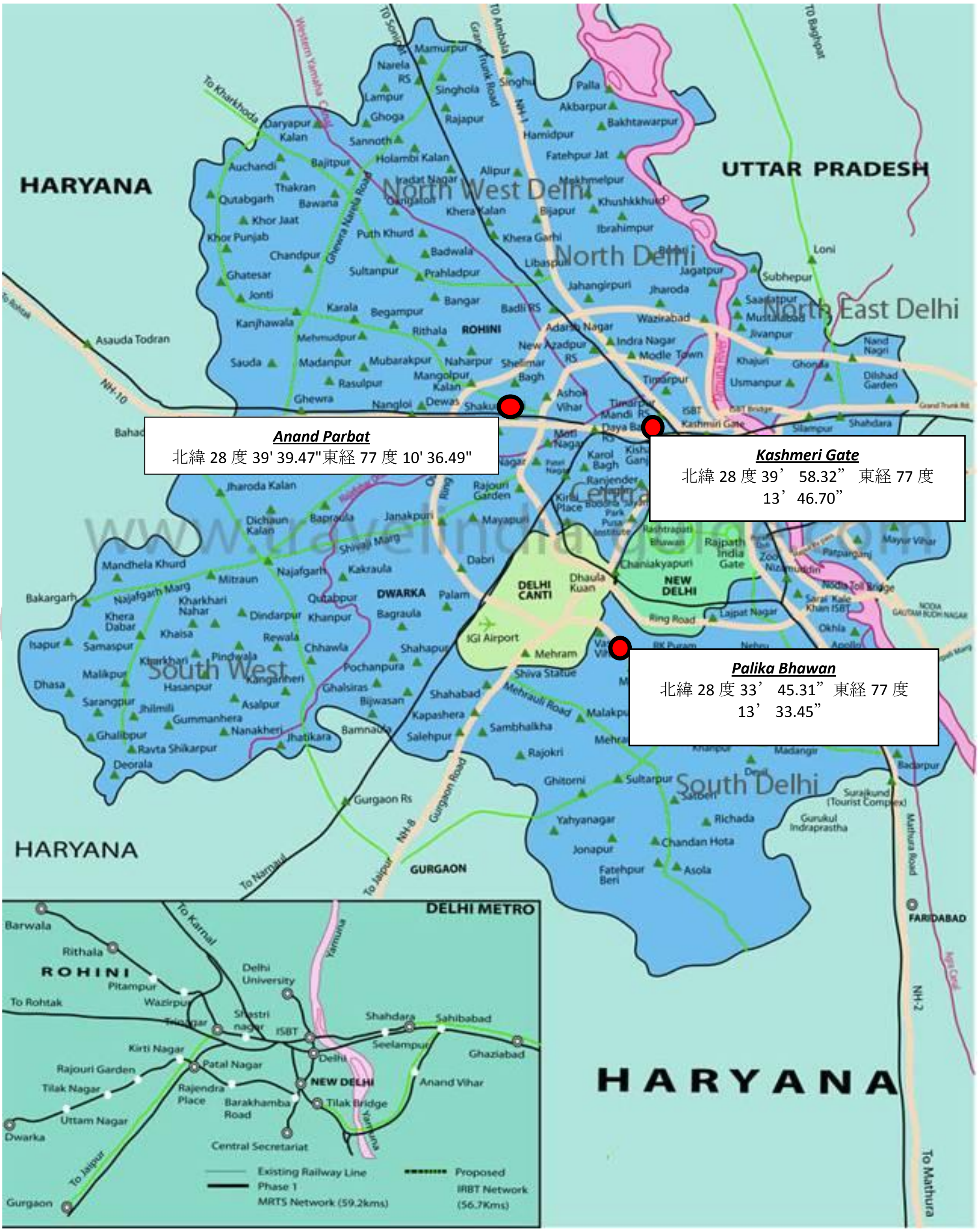
そのデータによれば、インドの北部ベルト地帯のデリーやルディアーナの諸都市は、インドにおける主たる製造を担っており、この地域からの物品は、他の都市の卸売及び小売市場へと更に流通されていることが分かる。チェンナイ、アフマダーバード及びムンバイといった都市でも製造が行われているが、これらの都市では模倣品の卸売及び小売市場の方が支配的である。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

各都市における主要な市場の詳細ー

デリー

主要な市場の地名及び緯度経度



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーKashmeri Gate、Anand Parbat 及び Palika Bhavan

PROPERTY RIGHTS

<u>マーケットの所在地</u>－Karol Baugh (Delhi 110005)、Anand Parbat (Delhi 110005), Kashmeri Gate (Delhi 110006)、Paharganj (Delhi 110055)及び Palika Bhavan (Delhi 110066)

<u>大凡の店舗数</u>－上記の各マーケットについて 70～100 店舗

<u>マーケットの専門分野</u>－あらゆる車及び自動車用の安い自動車用交換部品。現地では、模倣部品と同義

<u>マーケットへの来訪者</u>－主として、現地の自動車修理工又はデリー・NCR(国家首都圏(NCR－周辺の Gurgaon, Ghaziabad, Faridabad 及び Noida の町))の小売業者が来訪

<u>マーケットの特徴</u>－Kashmeri Gate は輸出業者及び卸売業者が多い。デリー・NCR 国家首都圏(NCR－周辺の Gurgaon, Ghaziabad, Faridabad 及び Noida の町)地方の強い市場感覚からは、Anand Parbat は、近隣の工業団地における多数の自動車部品製造業者及び卸売業者において有名である。Palika Bhavan はその大半は、卸売業者及び小売業者である。かれらは、純正部品、OEM 部品及び互換性のある部品を取扱い、自動車に関するあらゆる情報を求めた後に、ケースバイケースで顧客にどれを提供するかを判断する。インドでは入手できない模倣部品は、アジアの他の国から輸入される。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ーこのマーケットを訪れる最適な時は、正午過ぎである。こうしたマーケットの多くのアウトレットは日曜は閉店している。これらのマーケットは、外国の調査官が、内密に調査を行っていることに十分気が付いており、現地の人及び既知の人とのみ会話を行う。

生産現場ーこの地方には、生産された部品を模倣品とする虚偽の梱包材料及びブランド刻印用のプリンター及び梱包業者がいる。

製品の種類：

　数年にわたり、当局により実施されている強制捜査、一般的な市場感覚及び過去において我々が実施した執行行為に基づけば、これらのマーケットには、主として次の範囲の製品の模倣品がある。

自動車部品：

- 整流器(Rectifier)、
- ブレーキパッド、
- 空気/オイルフィルター、
- スパークプラグ、
- クラッチアセンブリ、
- ゴム部品、
- HID キット

その他：

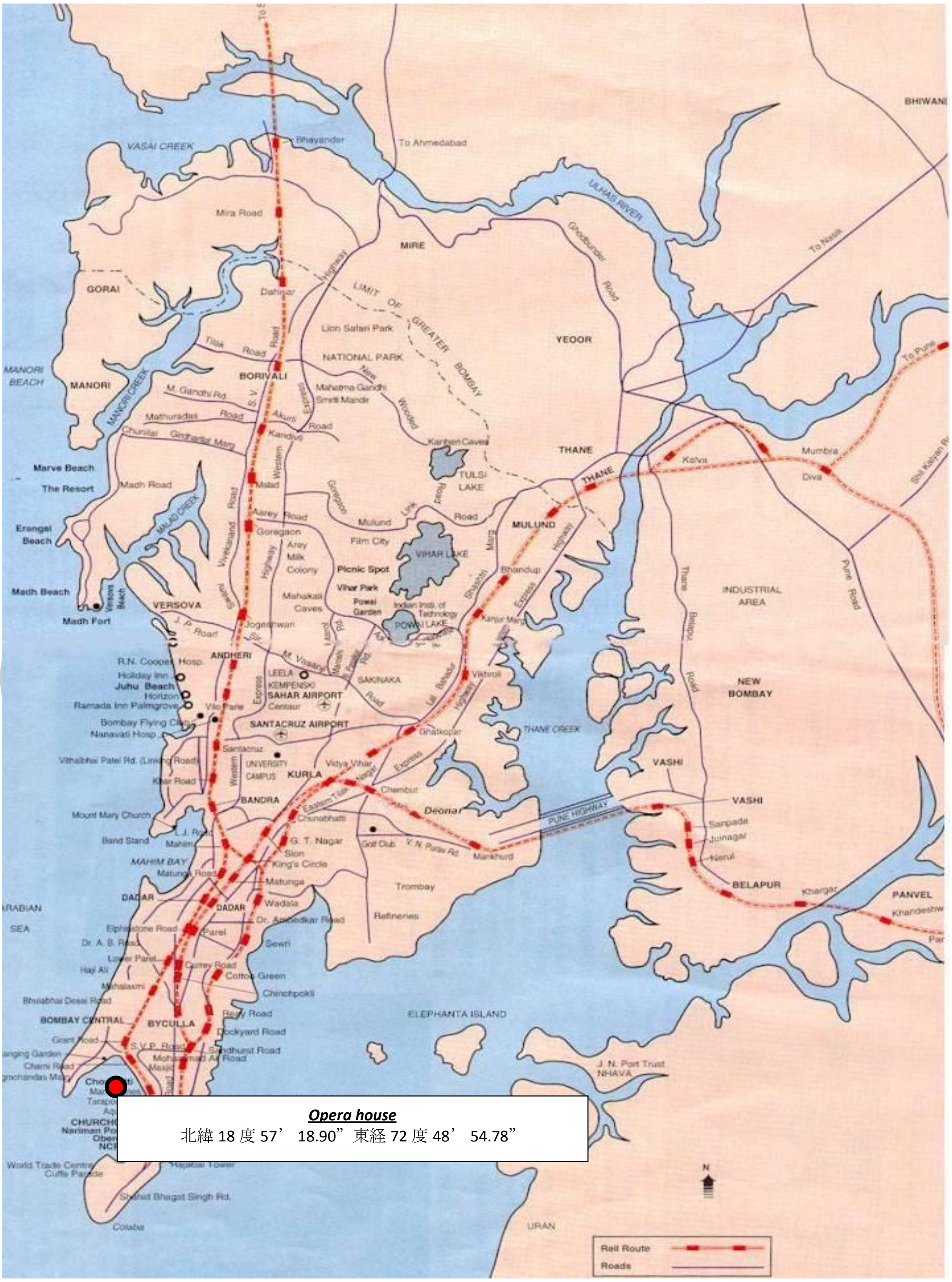
- 梱包材料
- ロゴ
- ラベル
- ホログラム

　これらのマーケットは、近年、当局による強制捜査の対象となってきた。また、これらのマーケットからの押収品は、相当な量に上っている。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

ムンバイー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーオペラハウス

主要なマーケットの所在地ーGrant Road Railway Station 近くの South West Mumbai（Mumbai 400004）

大凡の店舗数ー一区画に約 100 店舗

マーケットの専門分野ーあらゆる車及び自動車用の純正部品及び安価な部品

マーケットへの主な来訪者ー主として、市内の他の地域の小売業者、及び、輸入車用の部品の場合、修理工場のメカニック

マーケットの特徴ーこのマーケットは、この市の自動車セクターでは、（現地生産車又は輸入車の）ほとんどすべての自動車の交換部品の輸入・輸出業者及び卸売業者がいることで有名である。模倣部品の販売相手について極端に注意するために、アウトレットは、通常、買主が誰か知らない場合、自動車と消耗した部品のあらゆる詳細を質問する。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー午前 11 時以降午後 5 時まで。ほとんどのアウトレットは日曜日は閉店している。

生産現場ー同市並びに、近隣の Thane 地区及びニュームンバイの地区の様々な工業団地は、秘密裏に安く模倣活動を行うことができることから、多数の小規模な工場がある。これらの工場のほとんどは、同市を南北に走っている自動車道、即ち、同市の西部地区をアフマダーバードまで行くムンバイー・デリー・ハイウェイ、及び、同市の東部・中部地区のムンバイ・ナシク及びムンバイ・プネー・ハイウェイに隣接している。こうした製造現場は、様々な模倣の自動車部品を生産するために必要な鉄鋼、アルミ、合金等のくず金、並びにその他のプラスチック及びゴムの原材料等をはるかに安く入手することができる。

製品の種類：

これらのマーケットにおいて当局により実施されている強制捜査、市場感覚及び過去において我々が実施した執行行為に基づけば、これらのマーケットには、主として次の範囲の製品の模倣品がある。

自動車部品：

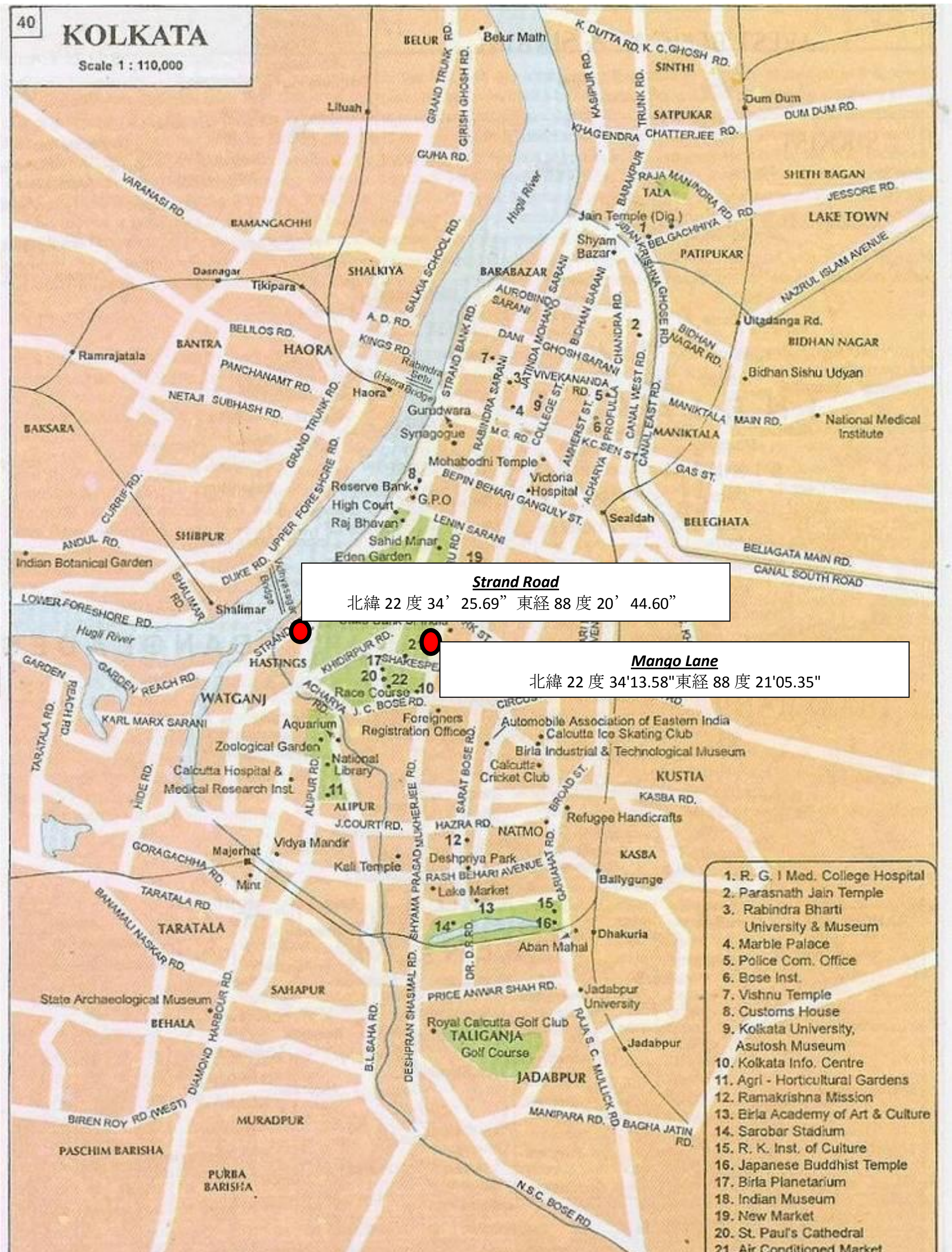
- コンタクタ、
- ブレーキシュー、
- コンデンサー、
- コイル、
- リレーユニット、
- モータースターター、
- ヒューズリンク、
- クラッチプレート、
- オイルフィルター、
- ピストン、
- カムシャフトアセンブリー

その他：

- ロゴ、
- ホログラム、
- 梱包素材、

<u>*コルカター*</u>

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Mango Lane and Strand Road (Kolkata 700 001)

主要なマーケットの所在地－コルカタ市

大凡の店舗数－一マーケットにつき 100～150 店舗のサイズは様々であるが、一般的に 100～200 平方フィートの範囲

マーケットの専門分野－自動車部品の卸売及び小売

マーケットへの主な来訪者－地元の修理工及びコルカタの他の地域の小売業者

マーケットの特徴－これらのマーケットは、ほとんどすべての自動車用の安い自動車部品が入手できること、並びに、自動車部品の輸入及び輸出業者が多いことについて同市では極めて有名である。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－最適な訪問時間は、正午過ぎから午後 6 時までである。マーケットは、検査及び調査を行う外国人には極めて敏感であり、調査等は同市の現地の専門家が行うのが最適である。

生産現場－これらの市場の近隣の地域には、小さい部品の製造業者があるが、模倣品に関する業務については極めて慎重である。

製品の種類: 過去に当局により実施された強制捜査、市場感覚及び過去において我々が実施した執行行為に基づけば、これらのマーケットには、主として次の範囲の製品の模倣品がある。

自動車部品:

- コンデンサー、
- ロータアーム、
- 整流器(Rectifier)、
- スターター、
- コイルスプリングパッド、
- オイルフィルター、
- ピストン、
- ブレーキシュー、

その他:

- 梱包素材

近年、当局により、これらのマーケットにおいて相当の量の模倣品が差し押さえられた。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS
EIPR

チェンナイー

主要なマーケットの位置情報タグ

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーMount Road 及び Begum Sahib

主要なマーケットの所在地ーMount road 及び Begum Sahib (Chennai 600002)

大凡の店舗数ー上記の各マーケットについて 70～100 店舗のサイズは 100～200 平方フィート。

マーケットの専門分野ー自動車部品の卸売及び小売

マーケットへの主な来訪者ー現地の修理工及び同市の他の小売業者

マーケットの特徴ーこれらのマーケットは、模倣部品を入手できることで同市において知られている。こうした模倣品は、顔見知り以外の者には、純正部品及びOEM 部品と合わせて、又は、最安値で入手できる部品を要請があった場合にのみ販売している。このマーケットは、その近場の製造業者及び輸入・輸出業者を顧客にしていると言われているが、一般向けの宣伝はしていない。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー検査及び調査の最適のタイミングは午前 11 時から午後 5 時までの間である。ここは、極めて混雑したマーケットであり、取締りについて気が付いており、調査は、現地の言葉で同市の現地の専門家のサービスを使って実施・管理することが最適である。

生産現場ー市場感覚によれば、これらのマーケットには、現地の製造業者がいるようであり、知られている場合、独自の製品として宣伝するか、OEM 製造業者であると主張し、大量の注文のみを取り扱う。

過去に実施された強制捜査及び取締りーEIPR は、過去数年において、これらのマーケットで強制捜査・取締活動を実施したが、クライアントとの守秘義務に違反することになるため、具体的な統計を出すことはできない。しかし、取締りから、差押え、及び差し押えられた模倣品の種類に関しては、高いレベルの平均的な統計があることに留意されたい。

製品の種類:

市場感覚に基づけば、過去における当局による強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

自動車部品:

- ブレーキシュー、
- リレーユニット、
- スターター、
- スイッチ・ギア、
- ポールコンダクタ、
- コンタクタ、
- クラッチアセンブリ、
- ホイールキャップ、
- コイルスプリングパッド、
- クラッチレバー、
- クラッチプレート/ディスク、
- オイルフィルター、
- レギュレータ/整流器(Rectifier)

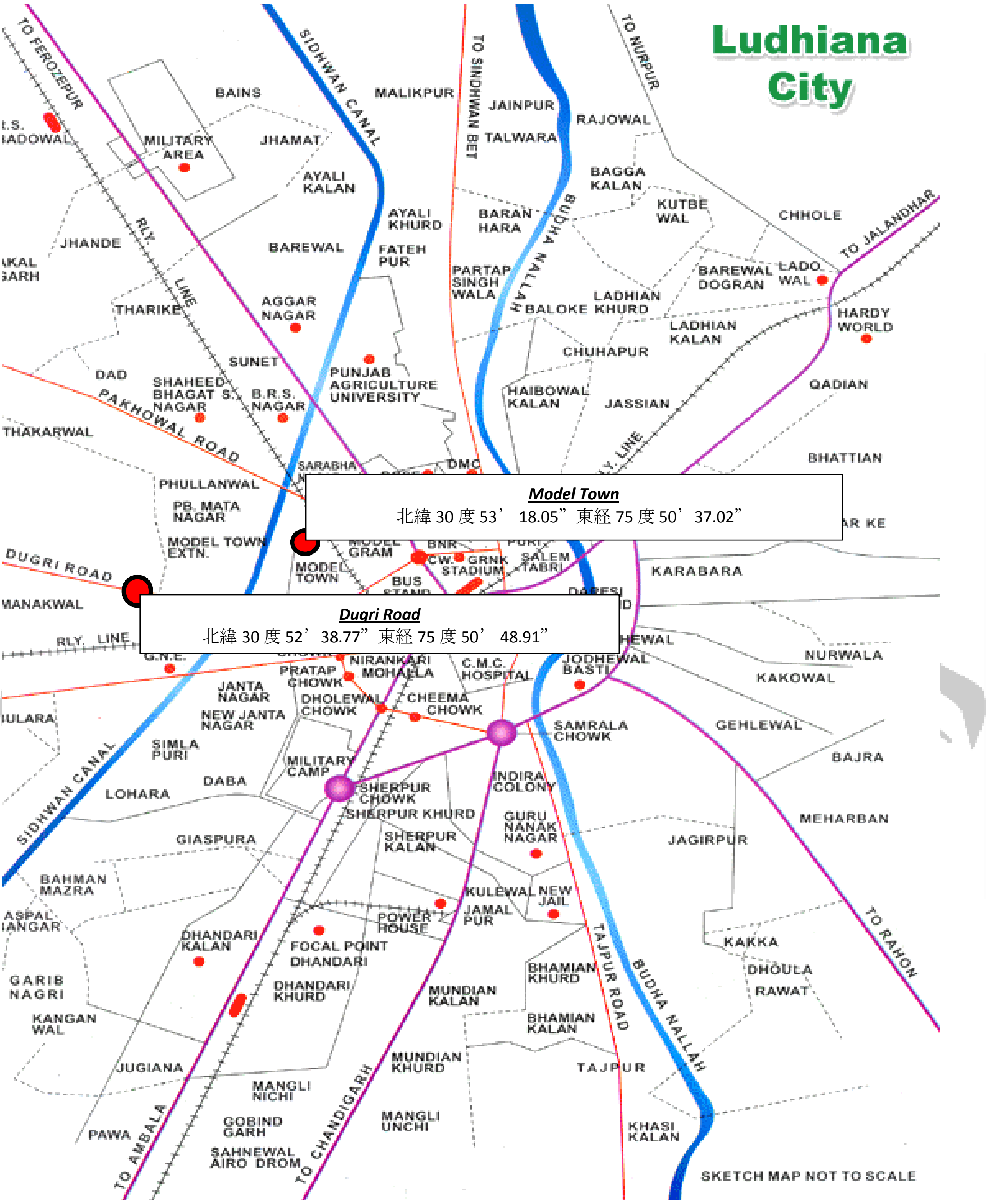
ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

- スパークプラグ、

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS
EIPR

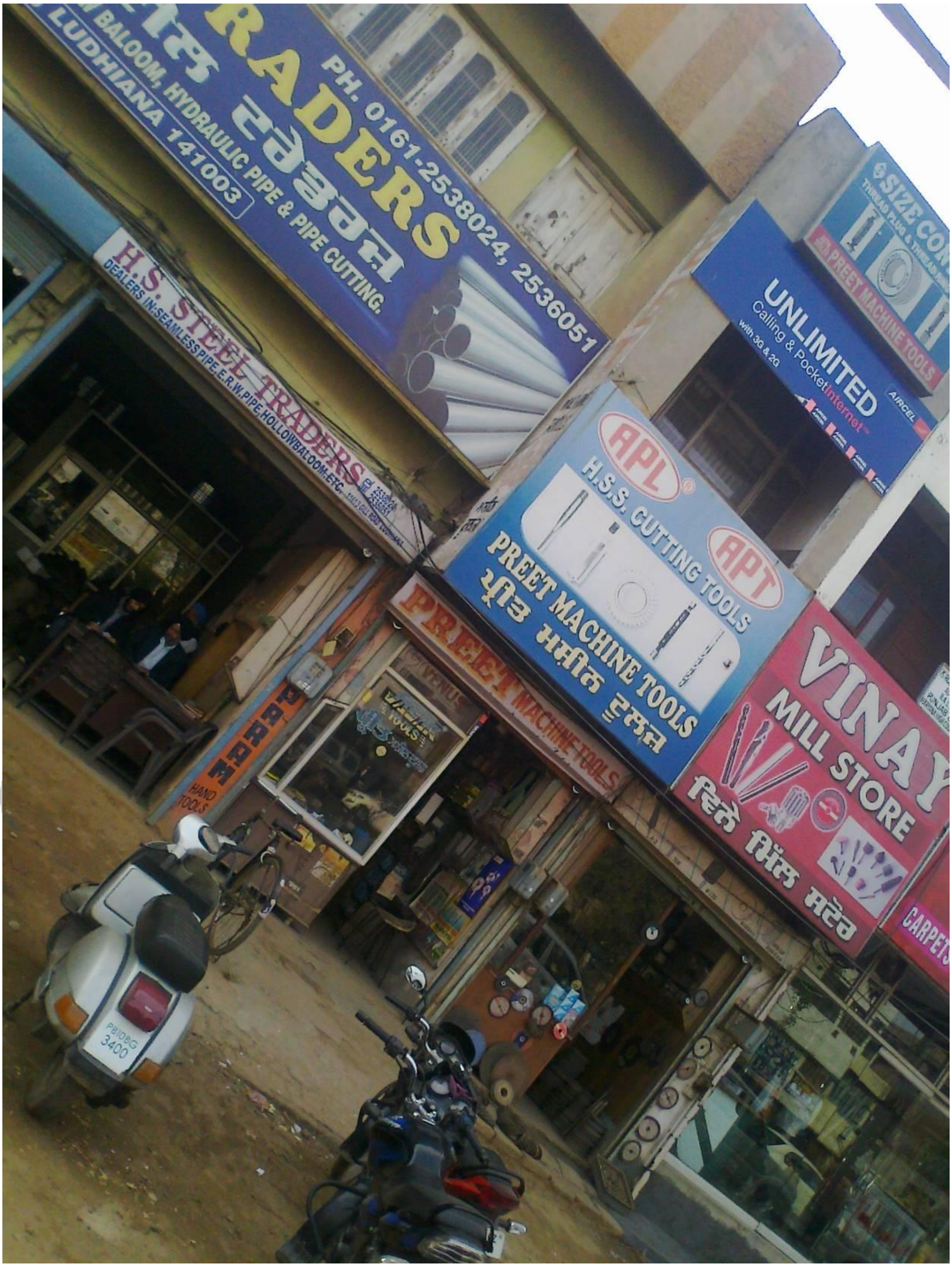
ルディアーナー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーModel Town 及び Dugri Road (Ludhiana 141002)



主要なマーケットの所在地－Model Town and Dugri Road (Ludhiana 141002/003)

大凡の店舗数－100 店舗弱

マーケットの専門分野－自動車用部品及び作業場

マーケットへの主な来訪者－現地顧客、卸売業者、小売業者

マーケットの特徴－卸売及び小売の大規模店舗通常、建物の一階に店舗、作業場、及びガレージがあり、その所有者のほとんどは上の階に住んでいる。これは、独立当時の昔の典型的なビジネスマンのインフラとして使われていたものである。同様に、ルディアーナの他の地域にも、類似のインフラがある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－日曜日を除き、正午から午後 5 時までが最適な時間である。マーケットは、極めて用心深いため、詳細な調査を実施するためには、パンジャブ出身の現地の専門家が必要である。

生産現場－典型的には住宅用建物の一階が作業場であったり、小さい工場であり、また、十分な技術的知識がある人がいるという地域のインフラ状況から、特定されているマーケット以外に模倣部品を製造できる製造拠点があり得る。輸出される自動車部品又は副部品のほとんどはこの地域で製造されているというのが、大凡の市場の感覚である。

従前に実施された強制捜査及び取締り－EIPR は、過去数年において、これらのマーケットで強制捜査・取締活動を実施したが、クライアントとの守秘義務に違反することになるため、具体的な統計を出すことはできない。しかし、取締りから、差押え、及び差し押えられた模倣品の種類に関しては、高いレベルの平均的な統計があることに留意されたい。

製品の種類:

市場の感覚に基づけば、近年における当局によって実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

自動車部品:

- オイルフィルター、
- 整流器(Rectifier)、
- レギュレーター、
- コンデンサー、
- スターター、

アフマダーバードー

主要なマーケットのジオタグ

**　アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- *Naroda road*
  （北緯 23 度 02'56.79"、東経 72 度 37' 22.84"）

- *Cama commercial Centre*
  （北緯 23 度 02'05.20"、東経 72 度 35' 09.89"）

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーNaroda Road 及び Cama Commercial Centre

主要なマーケットの所在地ー

Naroda Road (Ahmadabad382325)及び Cama Commercial Centre (Mirzapur Road, Ahmadabad380001)

大凡の店舗数ー各マーケットについて 50～70 店舗

マーケットの専門分野ー自動車部品の卸売及び小売市場

マーケットへの来訪者の種類ー現地のメカニック及び同市の他の地域からの小売業者

マーケットの特徴ーNaroda Market は、自動車部品の卸売業者・流通業者用のマーケットとして知られている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー検査及び調査には、午前 11 時から午後 6 時までの間に訪問するのが最適。他の自動車部品市場と類似して、現地の検査及び調査は、現地の研究者や調査官にやらせるのが最適である。

生産現場ーNaroda Road マーケットは、域内及び周辺に製造業者がいることが知られている。

製品の種類:

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

過去における当局による強制捜査、市場の感覚、及び我々独自の経験によれば、アフマダーバードのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。
自動車部品：

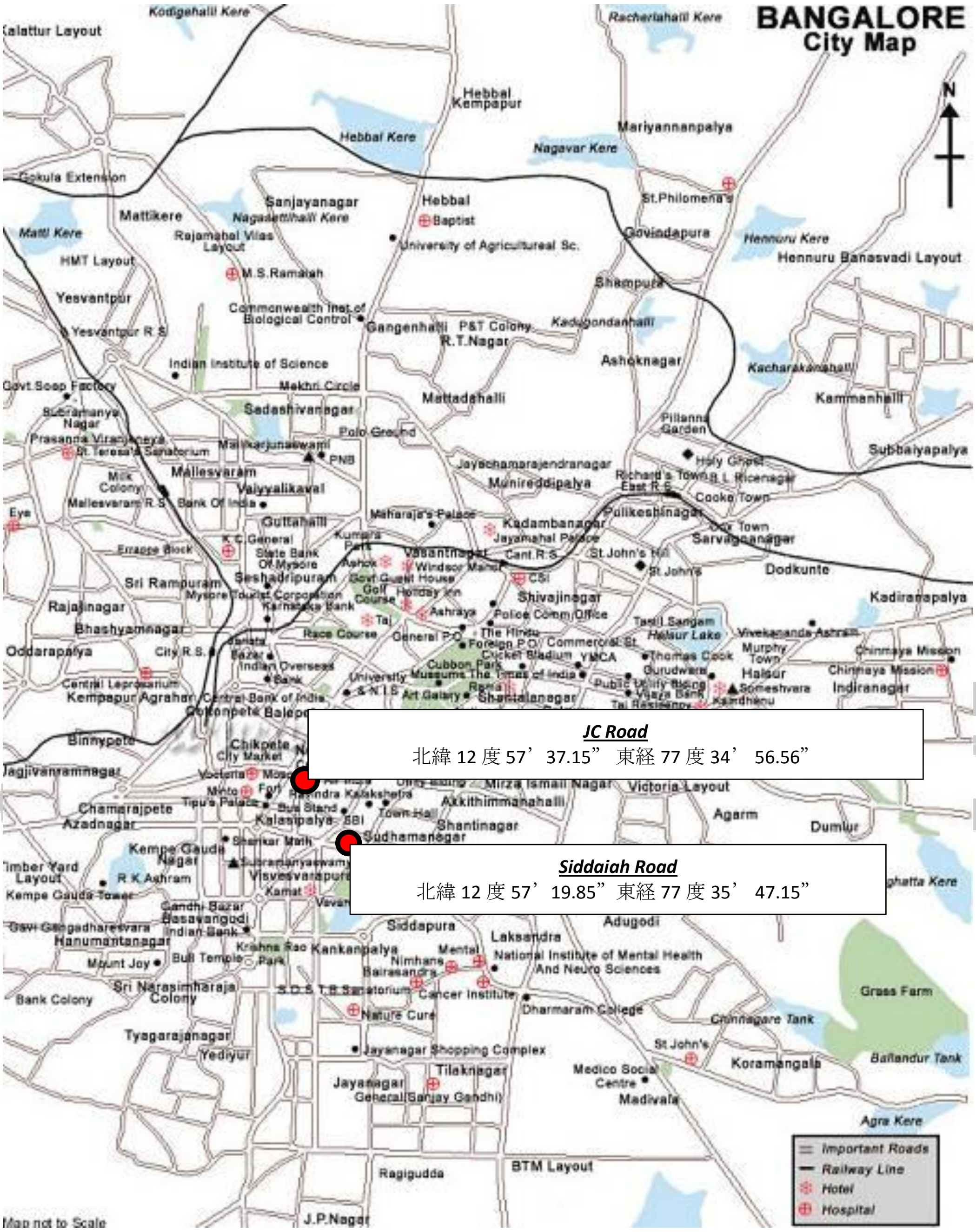
- エアフィルター、
- オイルフィルター、
- コイル、
- リレーユニット、
- モータースターター、
- ラバーブッシュ、
- スイッチ・ギア、
- 整流器(Rectifier)、
- ヒートシンクアセンブリ、
- レギュレーター、
- ローターアーム、
- キャパシタ、
- 接触セット、

<u>その他</u>:

- 梱包素材、
- ラベル
- 染料

バンガロールー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーSiddaiah Road and JC Road。一般には、自動車マーケットとして知られている。

主要なマーケットの所在地ーSiddaiah Road (Bangalore 560027)and JC Road (Bangalore 560002)

大凡の店舗数ー2 つのマーケットで 150～200 店舗

マーケットの専門分野ー自動車部品の卸売及び小売

マーケットへの主な来訪者ー現地のメカニック及びバンガロールの他の地域の小売業者

マーケットの特徴ーこれらのマーケットは、卸売業者が集中しており、その相当の割合の者は、ブレーキ、クラッチ、アクセル、エンジン部品等一部の部品の専門業者であり、また、他の自動車部品の小売業者もおり、卸売業者は、バンガロールの他の小売業者の大量で直接納品を行っている。マーケットのほとんどは、二階又は三階の開放型のマーケット用建物である。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー検査及び調査の最適のタイミングは現地時間の午前 11 時から午後 5 時までの間である。マーケットは、多くの質問をする外国人には極めて閉鎖的であることから、現地の専門家を活用する方が良い。

生産現場ーマーケットには製造業者がいることが知られているが、そのほとんどは、自動車に関するスイッチ、リレー及び電子部品である。

製品の種類:

我々の経験及び同市の市場の感覚に基づけば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

自動車部品:

- モータースターター、
- ブレーキ部品、
- クラッチ部品、
- スパークプラグ、
- ワイパーホイール、
- 絶縁ブッシュ、

- レギュレーター、
- ソレノイドスイッチ、
- オイルフィルター、
- グリル、
- ホイール部品、
- バイザー、

その他:

- 梱包素材、
- MRP ステッカー、
- ホログラム/ラベル

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS
EIPR

ハイデラバードー

主要なマーケットの位置情報タグ

Trimulgherry

Malkajgiri
北緯 17 度 28’26.03”東経 78 度 30’ 41.31”

マーケットに関する情報

マーケットの名称－Trimulgherry and Malkajgiri

主要なマーケットの所在地－Trimulgherry(Hyderabad 500015) and Malkajgiri(Hyderabad 500047)

大凡の店舗数－上記の各マーケットについて 50～70 店舗

マーケットの専門分野－自動車部品の卸売及び小売

マーケットへの主な来訪者－現地の修理工及び同市の他の地域からの小売業者

マーケットの特徴－スパークプラグ、ブレーキアセンブリ、クラッチアセンブリ等を専門とする特定の卸売業者がいること。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－検査及び調査を実施するための最適な時間は午前 11 時から午後 5 時まで他の自動車関係市場と同様に、同市のマーケットでの検査及び調査を行う際は、現地の専門家を雇う方が良い。

生産現場－市場の感覚によれば、好まれる部品の主な入手先はデリーとチェンナイである。同市及びその周辺では、模倣自動車部品の製造業者については未だ報告されていない。

製品の種類:

市場の感覚、過去における当局による強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

自動車部品:

- モータースターター、
- フューズ、
- コンタクタ、
- コイル、
- ドライブアセンブリ、
- ソレノイドスイッチ、
- 車軸ギア、
- ヘッドステアリング部品、
- ブレーキシュー、
- クラッチディスク、
- カムシャフト、
- スパークプラグ、

コチー

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーMahamangalam junction, Vytilla junction,

マーケットの所在地ーMahamangalam junction (Kochi 682025),Vytilla junction (Kochi 682019), Thoppumpady (Kochi 682005),

<u>大凡の店舗数</u>－40～50

<u>マーケットの専門分野</u>－以前は、自動車部品セクターの主要なプレーヤーがいることが知られていた。5年前から、このセクターは、同市のマーケットに一貫して分散している。

<u>マーケットへの主な来訪者</u>－ほとんどが、コチ及び近隣地域の人々及び小売業者

<u>マーケットの特徴</u>－

自動車部品の主たるマーケットは、 Mahamangalam Junction である。現地の情報によれば、このマーケットは、安いブランドものの部品を低価格で入手できることでも有名である。これは、このマーケットにおいて模倣の部品がある可能性を強く示唆している。また、以前（5年前まで）は、ここは、コチの中心的な自動車関係マーケットとして知られていた。

まだアクセサリーの卸売業者がいる他のマーケットは、アレッピーへと続く自動車道上の Vytilla Junction である。それぞれの市場には、ほとんどの有名なブランドの自動車部品を取り扱う店舗が 30～40 店舗ある。

PROPERTY RIGHTS

Thoppumpady は、狭い道路網がある Old Kochi Island の南部である。これらの道路及び交差点の側には、産業用機器のある小規模な製造所のような作業場や、電気器具、家電及び自動車部品を取り扱うアウトレットがある。現地の人によれば、この地区では、ブランドものの部品を安く入手することができる。これは、こうした店舗等が、純正品並びに模倣品及びグレーマーケット品を取り扱っていることを強く示唆している。

コチの各地の交差点には、それぞれ約 15 の小売業者の店舗がある小規模な市場が存在する。

最近、このセクターでは、アルバとカラメッサリ（コチン市から空港への道沿い）の間に国際的な自動車製造会社があり、小規模な自動車部品やアクセサリーの小売市場がこの地域で増加している。

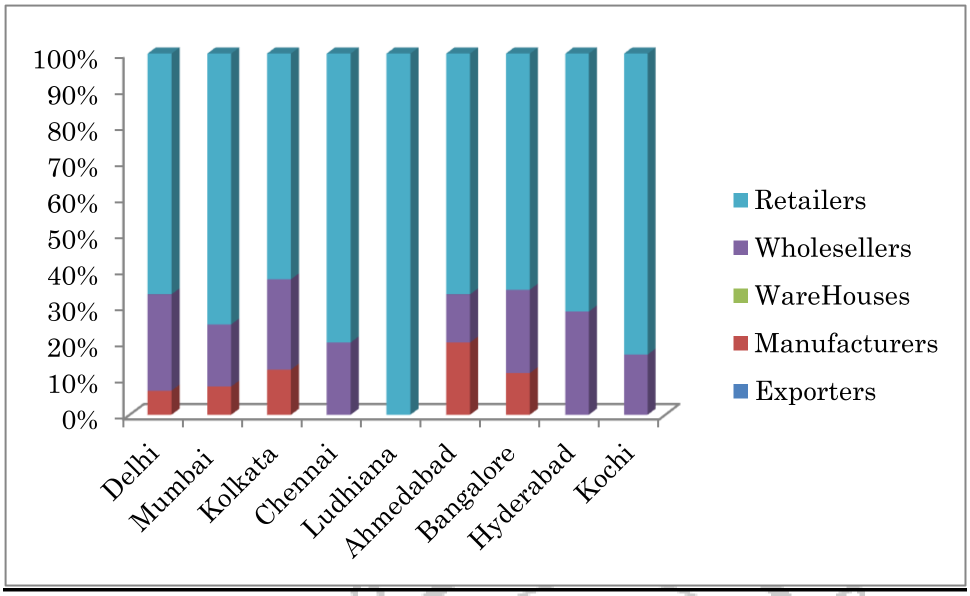
適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－市場・交差点のほとんどは、平日及び土曜日の午前 11 時から午後 6 時まで開いている。一部の店は、日曜日は閉店している。

製品の種類:

現地の市場での情報及び我々の経験によれば、主として次の範囲の製品の純正品及び模倣品が入手できる。

- スパークプラグ、
- ブレーキ部品、
- 車軸
- ロゴ、
- ホイールキャップ、

2. アパレル・腕時計・装飾品



**グラフは、このセクターにおける模倣品及びグレー製品市場に関する EIPR の説明資料である。*

概観:

インドは、伝統的に、繊維及び衣類のマーケットのリーダーとして知られている。かつては、"先染めの天国"（Weaver's Paradise）と言われた。しかし、インドのアパレル・セクターの家内工業が、インドの農村部においては、小規模ながら存在を持ち続けているが、インドの都市部は、ブランドもののアパレル市場が急速に成長している。

インドの人口の大半は、35 歳未満である。これは、アパレル・セクターに極めて大きな潜在的需要があることを示すものであり、また、アパレル・セクターには、腕時計、ハンドバッグ、ベルト、靴及びスポーツ衣料等のアクセサリーが含まれる。インドにおける生活水準の向上及び若い労働力の増加は、インドにおけるアパレル及びアクセサリーへの需要を喚起し続けている。また、インドには膨大な数の学生がいるが、彼らは、このセクターにおける極めて重要な消費基盤である。我が国の若者の間には、ブランドもののアパレルと関連した「熱狂的」要因を伴う多くの需要が存在する。このセクターは、販売数量が重視されるセクターであり、広範なレベルでの大量生産がその特徴である。

これは、模倣者が、極めて安い価格で、非常に類似した品物を作ることによって有名なブランドやライフスタイルの製品に対する若者の間の高い需要を開拓するチャンスをもたらしている。このセクターにおける模倣品が存在しやすい部門は、手頃な価格でお気に入りのブランドを探す若者が通っている大学である。模倣品のお

かげで若者は、極めて安い価格で、こうした製品を所有する機会が与えられるのである。

アパレル・セクターにおける模倣品市場は、十分なネットワークができあがっており、普通の人々が買い物に行く都市部の伝統的な市場に侵入している。模倣品のアパレル・セクターは、インドの一般の中流の人々にとっての、ライフスタイル・ブランド及びそれに関連した製品の魅力及びそうした製品へのあこがれを利用して、そのような製品を手頃な価格で提供しようとしている。

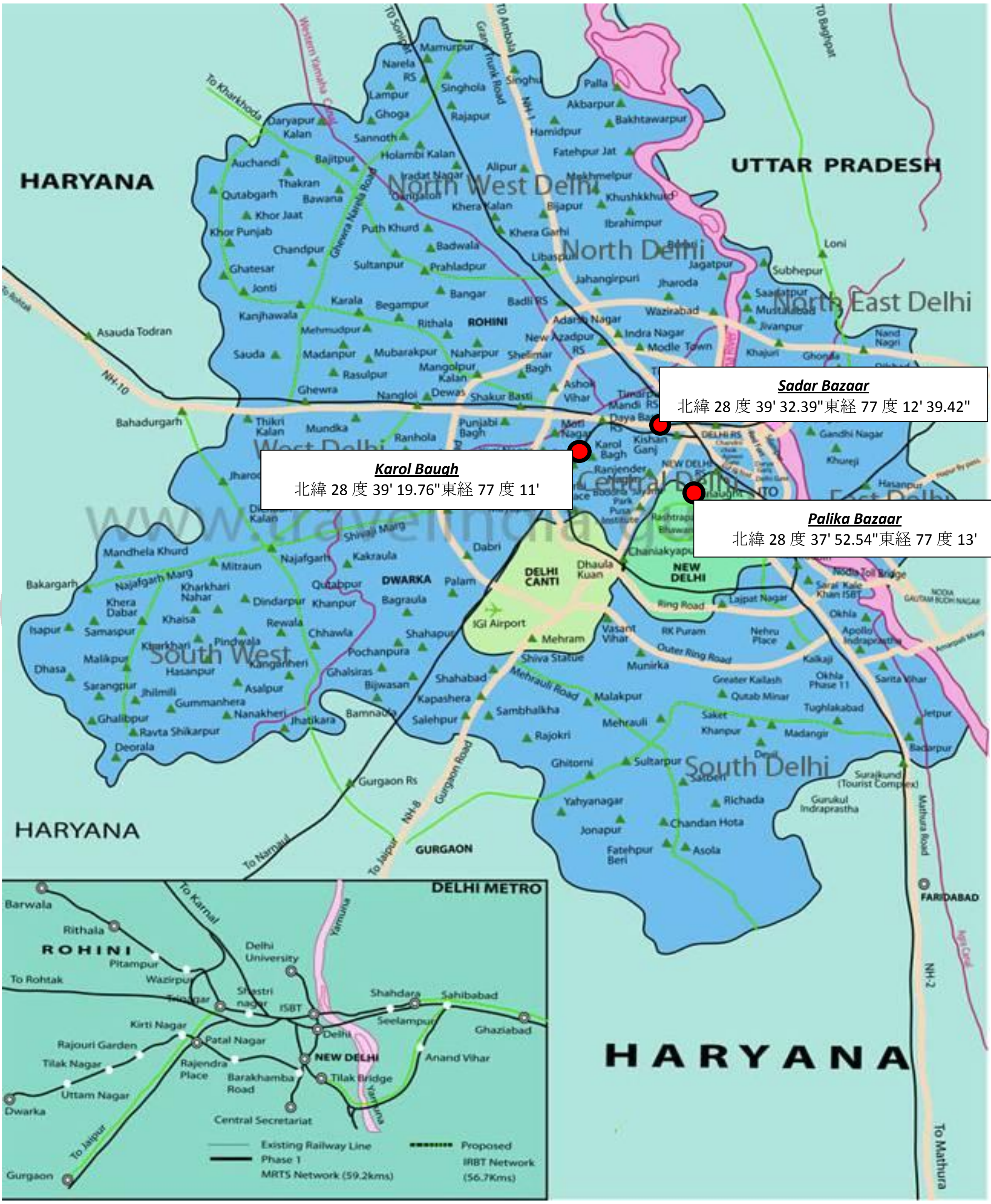
データによれば、アパレルの模倣品の小売市場の割合は、全ての都市において最も高く、模倣品業者により開発されているアパレルに対する国内の高い需要があることが明らかである。アフマダーバードの都市部は、アパレルの模倣品の製造の割合が最も高い。アフマダーバードは、衣類、繊維及び手工業により歴史的に有名であることを記して起きたい。デリー、ムンバイ及びバンガロールの都市部には、アパレルの模倣品の卸売市場が相当の割合であり、これは、こうした都市の膨大な小売の模倣品市場に供給している。これは、こうした都市部における豊かで派手なライフスタイルによるブランドもののアパレルに対する高い需要により説明される。

チェンナイ市には、大きな製造の痕跡はないが、模倣品の卸売及び小売市場として知られており、これは、その海港から不正な物品が流れ込み、現地で流通していることを示すものである。他方、コルカタには、製造の痕跡があるとともに、模倣品のしっかりした小売及び卸売市場もあるが、これは、同市が、現地の需要を賄っているだけではなく、インドの東部ベルトの流通ハブとして機能していることを示唆している。同市に製造場所があることは、アパレルの模倣品が、同市で生産され、そこの卸売市場へ流通し、そこから、輸出されるか、国内の小売市場へ供給されることを示している。

<u>各都市における主要な市場の詳細</u>ー

<u>デリー</u>ー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Karol Baugh, Palika Bazaar & Sadar Bazaar

主要なマーケットの所在地－Karol Baugh (Delhi 110005), Palika Bazaar (Delhi 110001)Sarojini Nagar (Delhi 110023)

大凡の店舗数－250～300 小売・卸売業者及び製造所の平均的な広さは 100 平方フィート

マーケットの専門分野－多目的マーケット。ほとんどの分野に対応しているが、アパレル・腕時計マーケットへの高い集中度がある。

マーケットへの主な来訪者－現地人、旅行者

マーケットの特徴－純正品、グレー市場品及び模倣品を取り混ぜて取引するアウトレットがある。しかし、一部は、グレー市場品及び模倣品により重点を置いているものや、利益を最大化するために、3 種類全てを取り扱っているところもある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－これらのマーケットのタイミングは冬季、夏期等の季節による差があるが、調査の観点から最適な訪問時間は、

平日の正午から午後4時である。この時間帯は、顧客の流入が少ないために、アウトレットは、秘密裏の調査に最も開かれたときである。午後4時以降及び週末は、最も多忙な時間帯であり、会話をすることなしに情報を集めるのが良いだろう。調査の観点からは、現地のことをよく知っているガイドのエスコートなしに外国人がこうしたマーケットで無理をしないことが重要である。最近、外国の企業の代表が、こうしたマーケットを調査し、その後強制捜査・取締りが行われたため、こうしたマーケットは、常に警戒態勢にある。

生産現場ー家庭、小規模店舗又は仮設の施設で、衣類、ハンドバッグ等を製造していることがほとんどであるため、特定の生産用の地域は存在しない。腕時計、スポーツウェア等の高級なアパレルやアクセサリーの模倣品は、主として中国や他のアジア各国から輸入されている。

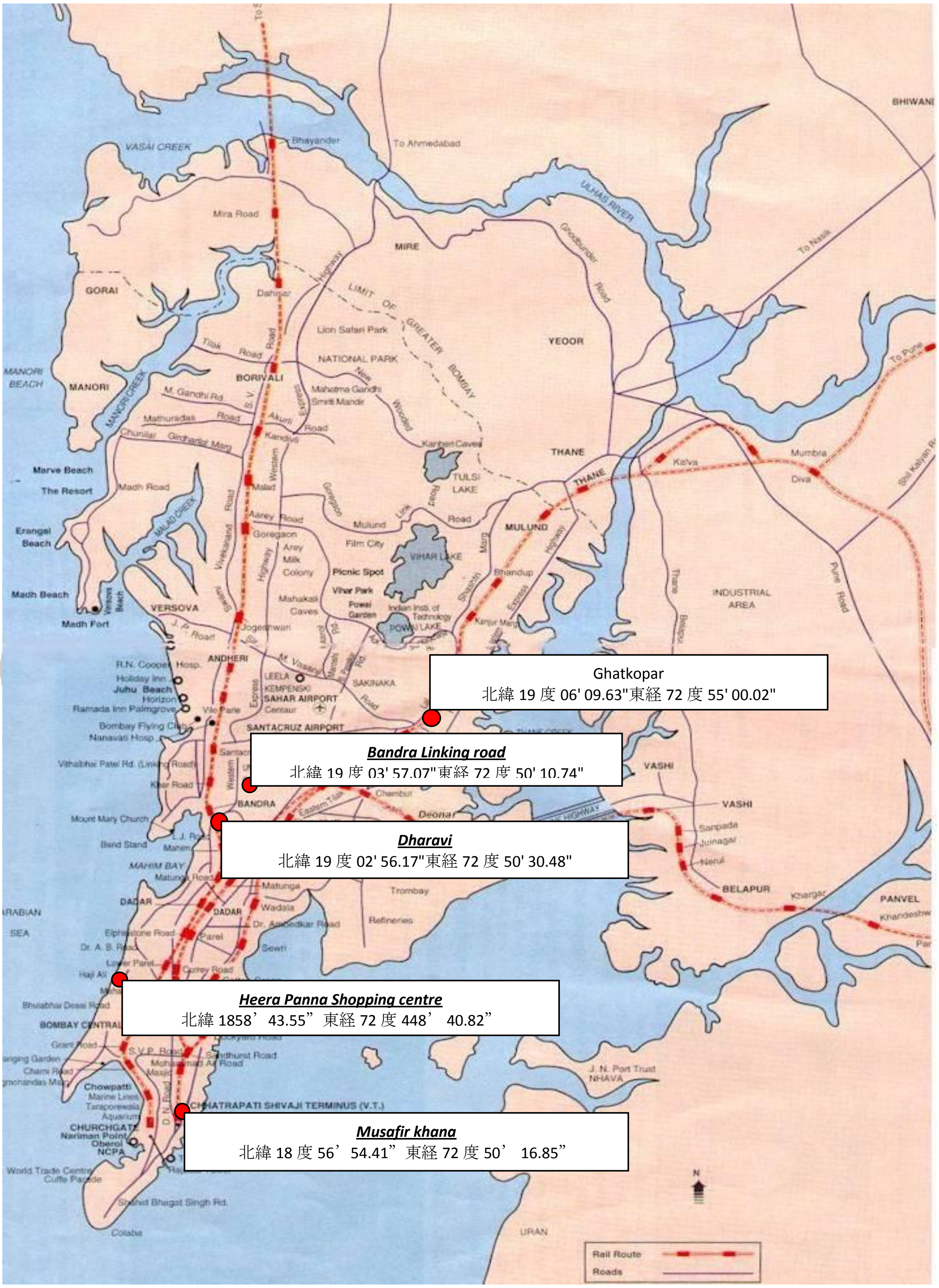
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- 腕時計
- 衣類
- 女性用ハンドバッグ
- ベルト

ムンバイー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ー主たるマーケットは、Musafir Khana, Heera Panna Shopping Centre, Bandra Linking Road, Ghatkopar 及び Dharavi である。

主要なマーケットの所在地ーMusafir Khana は、VT（南ムンバイ）の Crawford マーケットの近くであり、Heera Panna は、南西ムンバイの Haji Ali の反対側の Tardeo にあり、Bandra Linking Road は、Bandra（西側の郊外）の National College の反対であり、Ghatkopar は、鉄道の的の西側の Central Suburb にあり、Dharavi（アジア最大のスラム）は、西と中央部の郊外の交差点にある。

大凡の店舗数ーこれらのマーケットには 200 店舗分の収容力がある。50〜150 平方フィートの大きさのアウトレットが 300 ある。

マーケットの専門分野ーアパレル、腕時計、靴、皮革・人口皮革のハンドバッグ、ベルト、眼鏡・コンタクト、スポーツウェア等

マーケットへの来訪者の種類ー大学生、家族、現地人、及び、Dharavi を除くすべてのマーケットにおいて外国人旅行者

マーケットの特徴ーほとんどは、上記の物品をすべて取り扱っている（純正品、グレー市場品及び模倣品）。小売業者は通常、模倣品とグレー市場品を純正な商品と混合している。原則として、卸売業者や、仕入業者・倉庫は、マーケットの内部にあり、一般の目から遠ざけられている。これらの業者は、マーケットへ製品を供給しており、個人の顧客に販売したり、未知の顧客からの大量注文を受けない。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー隠れて質問をするためには、正午から午後 4 時、多くの会話をせずにマーケットの潜在力を調べるには週末。これらのマーケットは、企業の調査担当者を追跡し、小売業者や卸売業者に警告するための独自の情報提供者がいることが知られている。調査が、こうしたマーケットの内部に及ぶ場合、現地の調査員のみによって行うことが最善である。Dharavi スラムの内部には、製造業者がいることが知られていたが、この地域で知られており、マーケットのリーダーに個人的に紹介してもらえる人を知らない限り、現地人及び外国人による調査は推奨されない。

生産現場ー同市の人口構成、郊外及び市の限界の外側 30 キロのインフラ開発により、倉庫及び生産サイトは、あらゆる方向に分散している。同市の郊外及び周辺部で、小規模な製造施設を運営する方がはるかに安くつく。Dharavi 及び、Crawford Market 近くの地区には、古い若干の製造所があるに過ぎない。しかし、見えないところで模倣品の製造が実施されている。

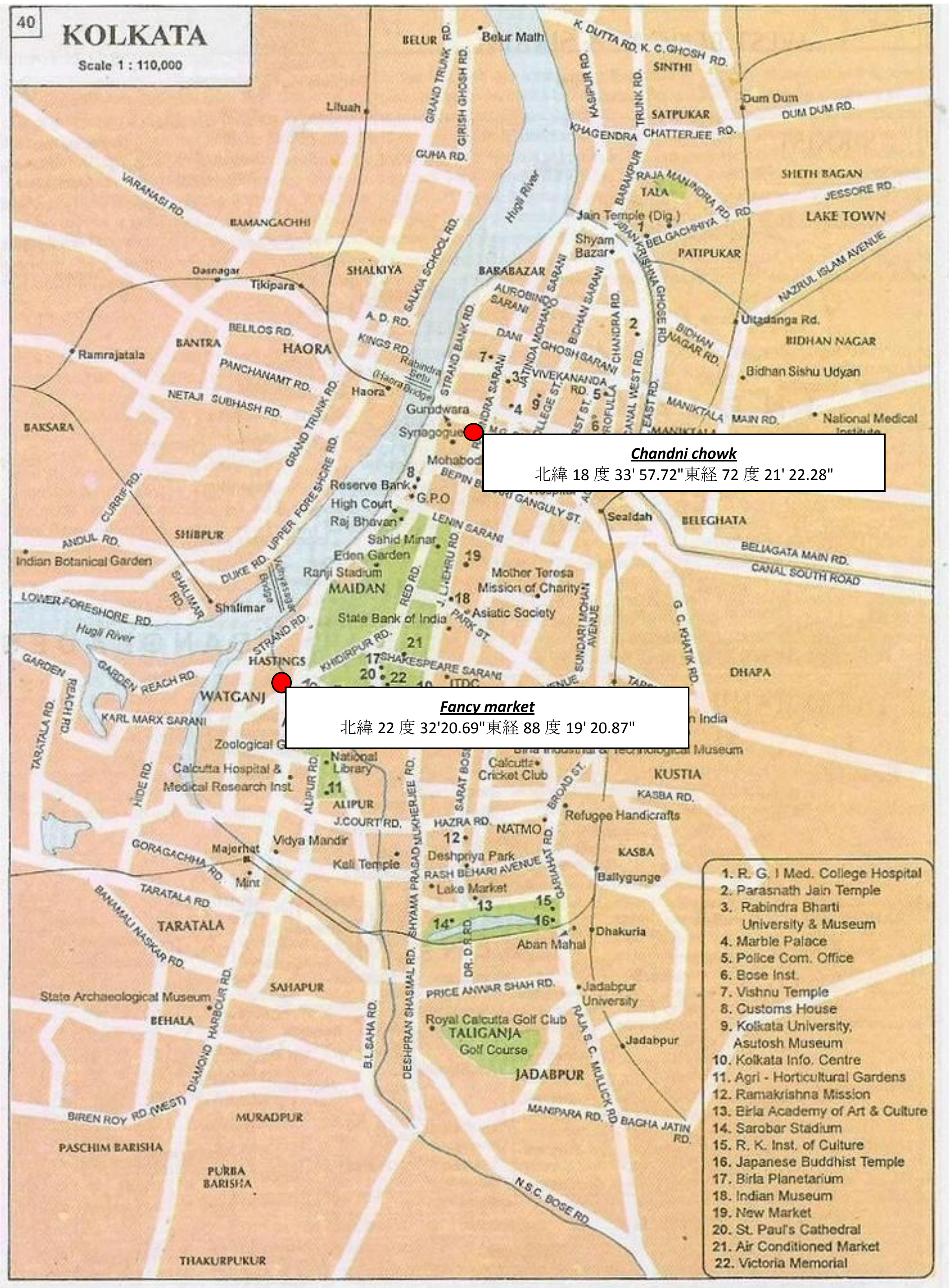
<u>製品の種類</u>:　過去における当局による強制捜査、一般的な市場感覚、及び我々独自の経験によれば、マーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。自動車部品:

- 女性用ハンドバッグ
- クラッチ
- 財布
- ゴーグル
- 腕時計
- ベルト
- ラップトップ用のカバン
- 旅行用カバン
- 衣類
- 履き物

ENFORCERS OF INTELLECTUAL
EIPR
PROPERTY RIGHTS

<u>コルカター</u>

主要なマーケットの位置情報タグ



<u>主要なマーケットに関する情報</u>

<u>マーケットの名称</u>ーKidderpore market (also known as Fancy Market area), Markets around Chandni Chowk (also known as Chandni Chowk or the New Market)

<u>マーケットの所在地</u>ーChandni Chowk（Kollata 700072）　これは、コルカタの主たる商業知育である。

<u>Fancy Market は、コルカタの郊外の一つである Kidderpore（Kolkata 700023)にある。</u>

<u>大凡の店舗数</u>ーFancy Market には、200 近い店舗があり、Chandni Chowk マーケット及び近隣の道路には、500 近い店舗がある。店舗のサイズは 50～150 平方フィート。

<u>マーケットの専門分野</u>ーアパレル、アクセサリー及びスポーツウェア

マーケットへの主な来訪者－Chandni Chowk へは、国内外の旅行者を含む、あらゆる階層の人が訪問する。Fancy Market は、主として、現地の人が訪問する。

マーケットの特徴－Chandni Chowk マーケットは、コルカタ及び近隣地域の大規模な流通センターとしての機能をもっており、また、Fancy Market は、Chandni Chowk マーケットの小売業者及び卸売業者、並びに、コルカタ及び Howrah の他の小売業者への模倣品及びグレーマーケット品の主たるサプライヤーとしての役割を果たしている。Chandni Chowk のアウトレットは、純正品、グレー品及び模倣品を混ぜている。しかし、Fancy Market のアウトレットは、違法に輸入されたグレー品及び模倣品のみを取り扱っている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－これらのマーケットを訪問する最適のタイミングは現地時間の午前 11 時から午後 5 時までの間である。しかし、Fancy Market のアウトレットは、常に強制捜査・取締りについて警戒態勢にあることから、外国の調査員は、Fancy Market を調査する際は、知識がある現地ガイドによるエスコートを受けることが推奨される。

生産現場－模倣のアパレル、ハンドバック等の生産現場は、受給の観点から近隣地区にあるが、極めて控えめである。模倣の腕時計及びスポーツウェアは、一般的に中国及びその他のアジアの各国から輸入されている。

製品の種類:

過去における当局による強制捜査、我々の経験及び市場の感覚によれば、マーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- ゴーグル
- 衣類
- 腕時計
- ハンドバッグ
- キャスター付きカバン
- 財布

チェンナイー

主要なマーケットの位置情報タグ

マーケットに関する情報

マーケットの名称－Burma Bazaar, Mount Road 及び T Nagar

主要なマーケットの所在地－Mount Road (Chennai 600002), Burma Bazaar (Chennai 600001), 及び T Nagar (Chennai 600017)

大凡の店舗数ー各マーケットについて約 100 店舗の平均のサイズは 50～100 平方フィート。Burma Bazaar の店舗のサイズは 30～70 平方フィート、

マーケットの専門分野ーアパレル、腕時計、スポーツウェア及び眼鏡・レンズを含むあらゆる消費者物品

マーケットへの主な来訪者の種類ー現地人及び場合により旅行者（海外から）

マーケットの特徴ーBurma Bazaar は、グレーの輸入品及び模倣品で極めて有名である。Mount Road は、純正品と模倣品が混じっているが、T Nagar（仮設店舗の集合）マーケットは、模倣品と純正品が安い価格で販売されている。Burma Bazaar は、同市の小売業者への供給者としての機能を果たしており、T Nagar マーケットは、チェンナイからの地元の顧客を引き寄せている。これらの店舗のほとんどは、人口密集地にあり、お互いに密接している。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー最善の時間は、平日の午前 11 時から午後 5 時である。Burma Bazaar では、マーケットの一部は午後 2 時に始まる。タミルナードゥ州外からの人を含め外国人の調査者は、チェンナイのマーケットについてよく知っていること、及び、ほとんどの人が現地のタミール語の様々な方言を話すことから通訳を務めるという二つの理由からチェンナイで調査を行う際には、地元のチェンナイのガイドのエスコートを受けることが必要である。

生産現場ーチェンナイには、アパレル及びアクセサリーの模倣品を製造するための集中的な工業地はない。地元の消費者やマーケットの店舗からの情報によれば、グレー品又は模倣品のほとんどは、中国及び他のアジア各国から輸入されている。しかし、この地域の変化は極めてダイナミックであることから、現地の生産者を完全に排除することはできない。

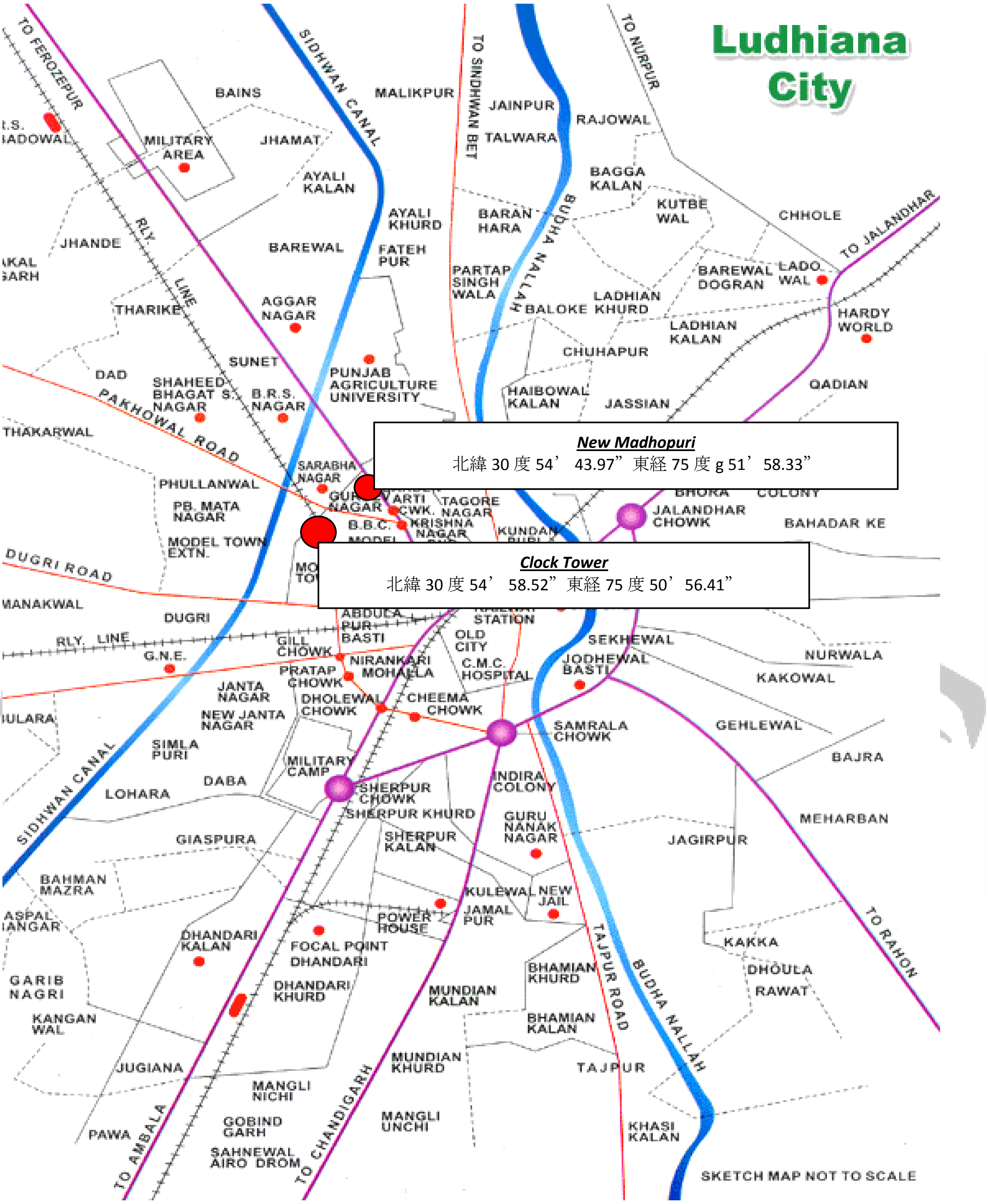
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- 女性用ハンドバッグ
- 高級バッグ
- 旅行用カバン
- 腕時計

ルディアーナー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ー Clock Tower, New Madhopuri

マーケットの所在地－Clock Tower, New Madhopuri(Ludhiana 141008)

大凡の店舗数－平均 50～60 店舗

マーケットの専門性－アパレル・衣類及び腕時計

マーケットへの来訪者の種類－主として地元の人

マーケットの特徴－

同市の Clock Tower 地域には、同市の現地需要を賄うために様々な製品を販売するいくつかの小売業者がある。しかし、マーケットには、卸売業者もいる。Clock Tower 地区の模倣品小売マーケットは、主として、偽りの腕時計等の製品を取り扱っている。このマーケットにおけるこの種の製品の卸売業者の存在は、これらの卸売業者が、現地の小売業者、あるいは、近隣の都市の小売業者に供給している可能性がある。

しかし、アパレル・セクターに関しては、この地区では、今のところ、模倣品の製造は検出されていない。しかし、マーケットにおける大量の模倣品を販売する卸売業者の存在から、当該地区内又は周辺に製造業者がいることを排除できない。当該地区の小売店舗から、膨大な数の有名ブランドの模倣の腕時計が差し押さえられたことが最近ニュースになった。

生産現場－

最近の市場の情報によれば、同市の New Madhopuri 地区は、一部の有名ブランドの模倣の衣類の製造のために模倣業者によって使われているようである。この地区は、製造現場から大量の模倣の衣類が差し押さえられたことが最近ニュースになった。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－調査を目的としてこれらのマーケットを訪問するために最適の時間は、平日の正午から午後 4 時である。外国人の調査員は、安全と通訳の観点から現地の専門家を同行することが必要である。しかし、ルディアーナ市は、他の都市に比べると小さく、農村の影響が強く残っている。このため、外国人調査員は、現地の店舗オーナーから疑いを持ってみられる。同市における調査は、現地語及び方言で、マーケットの店舗オーナーと会話できる現地の調査員によって実施することを強く推奨する。

製品の種類:

市場の感覚、過去における当局による強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- 女性用ハンドバッグ
- 腕時計
- 旅行用カバン
- 財布
- スーツケース

アフマダーバードー

主要なマーケットのジオタグ

** アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- Gheekanta

  (北緯 23 度 01’ 47.10”、東経 72 度 35’ 05.56”)

- *Vastrapur*

  (北緯 23 度 02’ 12.90、東経 72 度 31’ 50.25”)

- *Ghantakarna Mahaveer*

  (北緯 23 度 01’ 07.27”、東経 72 度 36’ 14.21”)

- *Nava Vadaj*

  (北緯 23 度 01’ 07.27”、東経 72 度 36’ 14.21”)

- *New cloth market*

  (北緯 23 度 01’ 06.82”、東経 72 度 35’ 59.73”)

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ー Gheekanta, Vastrapur, Ghantakarna

Mahaveer market, Nava Vadaj, New Cloth Market.

マーケットの所在地ーGheekanta(Ahmadabad380001), Vastrapur(Ahmadabad380015), Ghantakarna Mahaveer market(Ahmadabad380002), Nava Vadaj (Ahmadabad380013), New Cloth Market (Ahmadabad380002).

大凡の店舗数ーマーケット当たり平均 80～90 店舗

マーケットの専門分野ーアパレル、衣料

マーケットへの主な来訪者ー現地人及び外国人を含む旅行者

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

マーケットの特徴ー

Gheekanta マーケットは、インドの有名な衣類の卸売市場である。マーケットの情報によれば、このマーケットには、衣類の模倣品の多数の卸売業者が存在する。そうした模倣品は、主としてルディアーナで製造され、さらに、Gheekanta マーケットの卸売業者に供給されている。また、Gheekanta マーケットは、市内の他の小売業者への模倣品の主たる供給者である。

Nava Vadaj 及び Vastrapur のマーケットは、製造又は卸売の痕跡は知られていないが、トップブランドの衣料の模倣品を販売する小売店の活発なネットワークが最近ニュースになった。マーケット・トレンドによれば、こうした製品が、同市の有名な豪華なモールの店舗プロアーまで入り始めていることが示されている。

生産現場ー

製造活動は、主として Ghantakarna Mahaveer Market 及び New Cloth Market において行われている。大規模ではないが、そこでの製造所は、こうしたマーケット地域の内側に見られるのが普通であり、プリント、染め物、及び裁縫等を専門としている。こうした活動のほとんどは、同地区の住宅地で実施されている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー調査を目的としてこれらのマーケットを訪問するために最適の時間は、平日の午前 11 時から午後 4 時である。外国人の調査員は、安全と通訳の観点から現地の専門家を同行することが必要である。

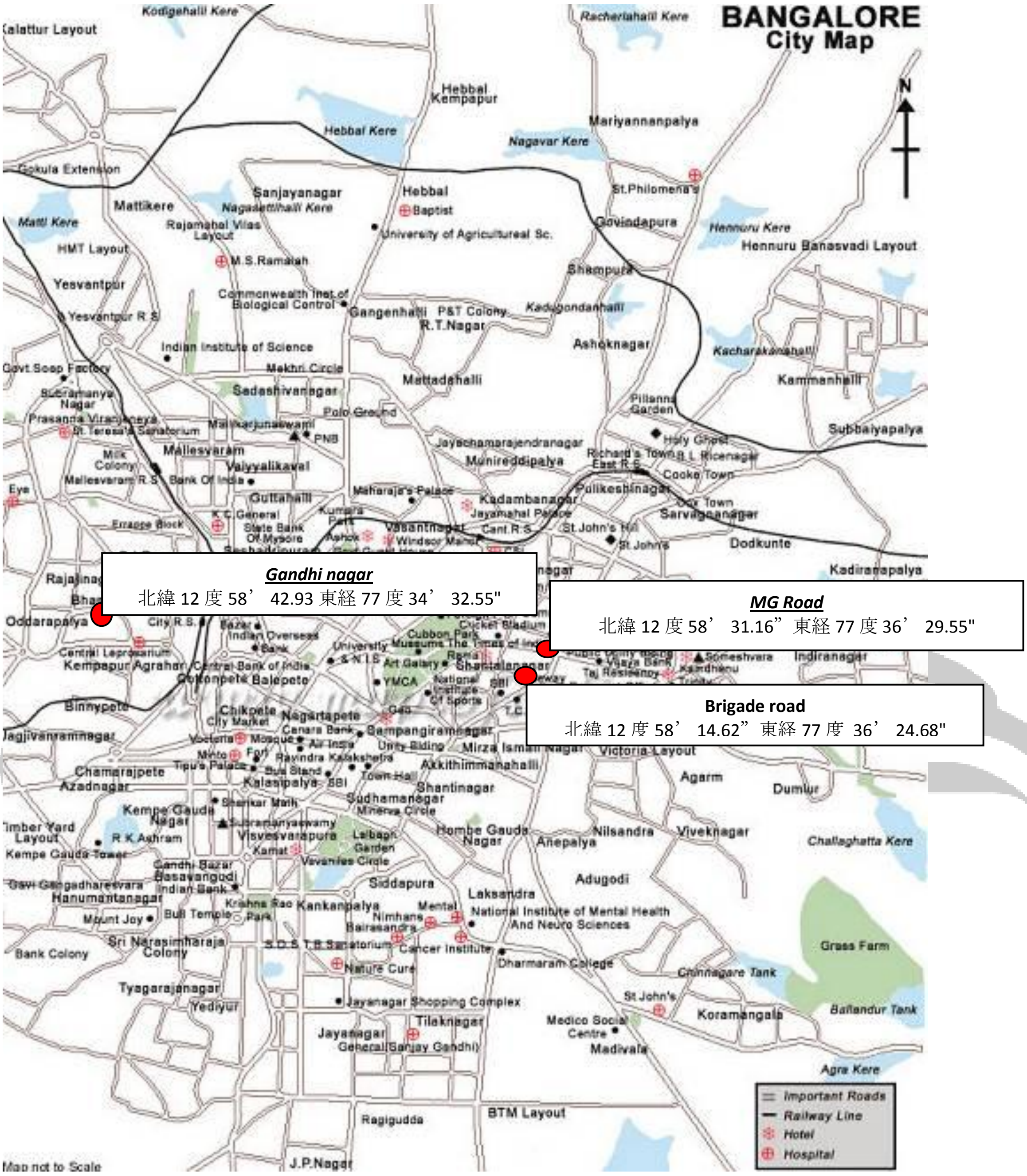
製品の種類:

市場の情報及び過去における当局により実施された強制捜査によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- 衣料/アパレル

バンガロールー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーBrigade Road MG Road 及び Gandhi nagar

主要なマーケットの所在地－Brigade Road and MG Road (Bangalore 560001), Commercial street (Bangalore 560001), Gandhinagar(Bangalore 560009)

大凡の店舗数－各マーケットについて約 100 店舗

マーケットへの主な来訪者－現地人及び外国人を含む旅行者

マーケットの特徴－卸売及び小売

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－アウトレットのオーナーのほとんどは英語を話すが、調査の観点からは、外国人は、バンガロール出身の事情に詳しい現地の専門家を同伴する方が良い。

生産現場－模倣品（主としてアパレル及びハンドバッグ）の製造に関与している者は、市場関係者からは秘密の作業所を持っている。こうした製造所は、同市全域に分散しているが、一部はマーケットの近くにある。マーケットは、チェンナイ及びムンバイからの、通常中国その他のアジア各国からの輸入品の高級のアパレル、腕時計、眼鏡・レンズ及びその他のアクセサリーを求める傾向にある。

製品の種類:

　市場の情報及び我々経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- 衣類/アパレル
- 腕時計
- サングラス

ハイデラバードー

主要なマーケットの位置情報タグ

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Abids Market

主要なマーケットの所在地－Abids (Hyderabad 500001)

大凡の店舗数－200～250 の間

マーケットの専門分野－多目的。即ち、主にアパレル、腕時計、スポーツウェア及びアクセサリー等の多くのセクターの製品

マーケットへの主な来訪者－あらゆる階層の人々（現地人及び旅行者）

マーケットの特徴－純正品、グレー品及び模倣品の卸売及び小売

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－検査及び調査を実施するための最適な時間は、月曜日から土曜日までの午前 11 時から午後 5 時までである。外国人を含め旅行者には優しいが、疑い深い人には対応が悪い。現地の専門家・ガイドを同伴するのがベストである。

生産現場－チェンナイ、バンガロールその他の都市からの品物を好むために、同市には模倣品の製造の痕跡は知られていない。しかし、同市の郊外についてはこのセクターの模倣品の製造を排除できない。

製品の種類:

市場の情報及び我々経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- アパレル
- 腕時計

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

コチー

<u>主要なマーケットの位置情報タグ</u>

＊アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。

- MG Road

  (北緯 9 度 57'10.68"、東経 76 度 17' 31.61")

<u>主要なマーケットに関する情報：</u>

<u>マーケットの名称</u>－MG Road

<u>主要なマーケットの所在地</u>－MG Road (Kochi 682035)

マーケットの専門分野ーあらゆるセクターの製品

マーケットへの主な来訪者ー現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴ー

主たるマーケットは、MG Road である。南北から Ernakulum を通る幹線道路を約 10km の位置にある。ここ及びいくつかの交差点等には、ほとんどすべてのブランドのアパレル・スポーツウェア・腕時計等の卸売業者、小売業者、正規の店舗及び多ブランドのモールがある。モール、正規店舗及び多ブランドの店舗を除き、卸売業者及び小売業者は、あらゆる需要を満たすために安い製品及びブランド品を取り混ぜた在庫を持っている。一部の店舗は、「輸入品」を販売しているが、これは、こうした市場には、模倣品とともに、グレー市場品がかなりあることを示している。

しかし、製品が極めて多様であること、及び、バザール・マーケットの性格を考慮すると、この地区の店舗・施設の数及び模倣品の種類を推定することは困難である。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー調査を目的としてこのマーケットへ行くのに理想的な時間は、午前 11 時から午後 6 時までである。

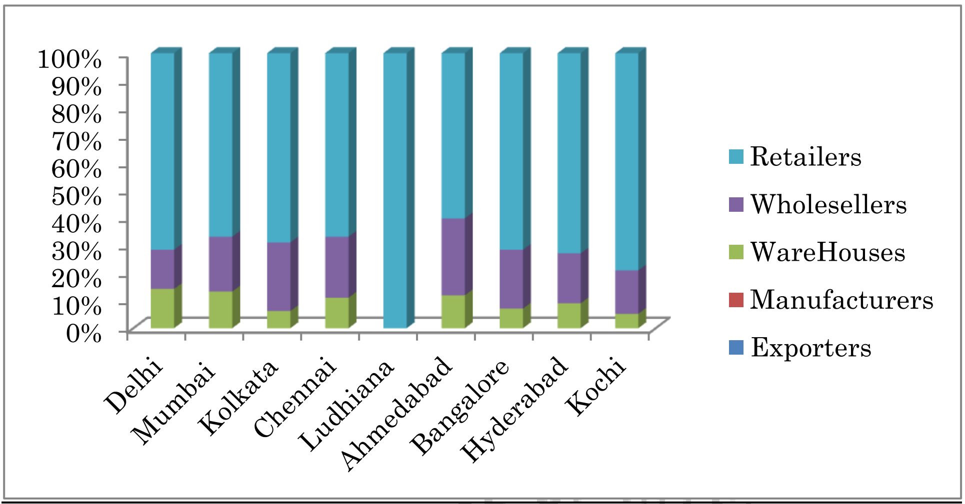
同市は、多数の旅行者が来ることで知られており、調査の実施は比較的安全である。しかし、狭い通路や古い地域へ行く際は、現地の人々の性格を知っており、現地の言葉を話せる現地の専門家に調査を委ねるべきである。

製品の種類:

マーケットで実施した調査及び現地のマーケットの情報によれば、このマーケットでは次の種類の製品を入手できる。

- スポーツウェア
- アパレル
- 腕時計

3.　　家電製品



**グラフは、このセクターにおける模倣品及びグレー市場品に関する EIPR の説明資料である。*

概観:

一般のインド人の可処分所得の増加に伴う購買力の上昇により、家電製品への需要が急増した。1991 年の経済改革後のライフスタイルの変化と、その後の急速な都市化は、インドのこのセクターの成長を一層促している。平均的なインド人は、家電製品を単なる贅沢品としてではなく必需品とみなしている。こうした製品は、普通の男女の日常生活に不可欠なものになっている。

このカテゴリーの製品に対する高い需要により、有名ブランドの偽物を、一般のインド人にも払える価格で提供することによって、模倣品がこの状況を利用するチャンスが生まれている。このセクターは、大量生産に大きく依存しており、また、国内の広い範囲において技術や機器のコピーや侵害及び違法な移転が容易になったことから、このセクターにおいて模倣が行われる機会が増えている。

しかし、模倣の家電製品の小売市場の割合は、生産活動は実質的にないにもかかわらず都市部において高くなっている。これは、製造よりも、インドに輸入された模倣品の組立て又はブランド変更を行い、国内で流通させる方向にあることを示している。これは、グラフに示されているように様々な都市において、部品の貯蔵に使われていると考えられる多数の倉庫があることからも説明がつく。

また、コルカタ及びチェンナイの港湾都市を通じて、中国からインドに大量の模倣品が入り、それが、インド中の様々な卸売及び小売の模倣品市場に供給するために現地やその他の倉庫へと供給されている強い可能性がある。

倉庫の数がチェンナイ、ムンバイ及びデリーにおいて多いことは、外国からの模倣品の流入、及び、東南アジア地域からインドへ多数のグレー市場品が輸入されていると推定することができる。グレー市場品の問題は、このセクターが直面するもう一つの大きな問題であり、東南アジアの国々からの純正品が安い価格でインドの小売市場で販売されていることから、ブランドの所有者や企業の利益を大きく損なっている。

マーケットの強い感覚によれば、最近、中国が、このセクターにおける模倣品の一大生産拠点となっており、インドの模倣品市場は、国内で流通させるために中国から物品を調達しているようである。輸入された模倣品は、純正品としてインド国内市場で販売するためにブランドの付け替えが行われている。これに鑑み、コルカタやチェンナイの港湾都市は、我が国へのかかる不正品の主要な入国地点となっているように思われる。

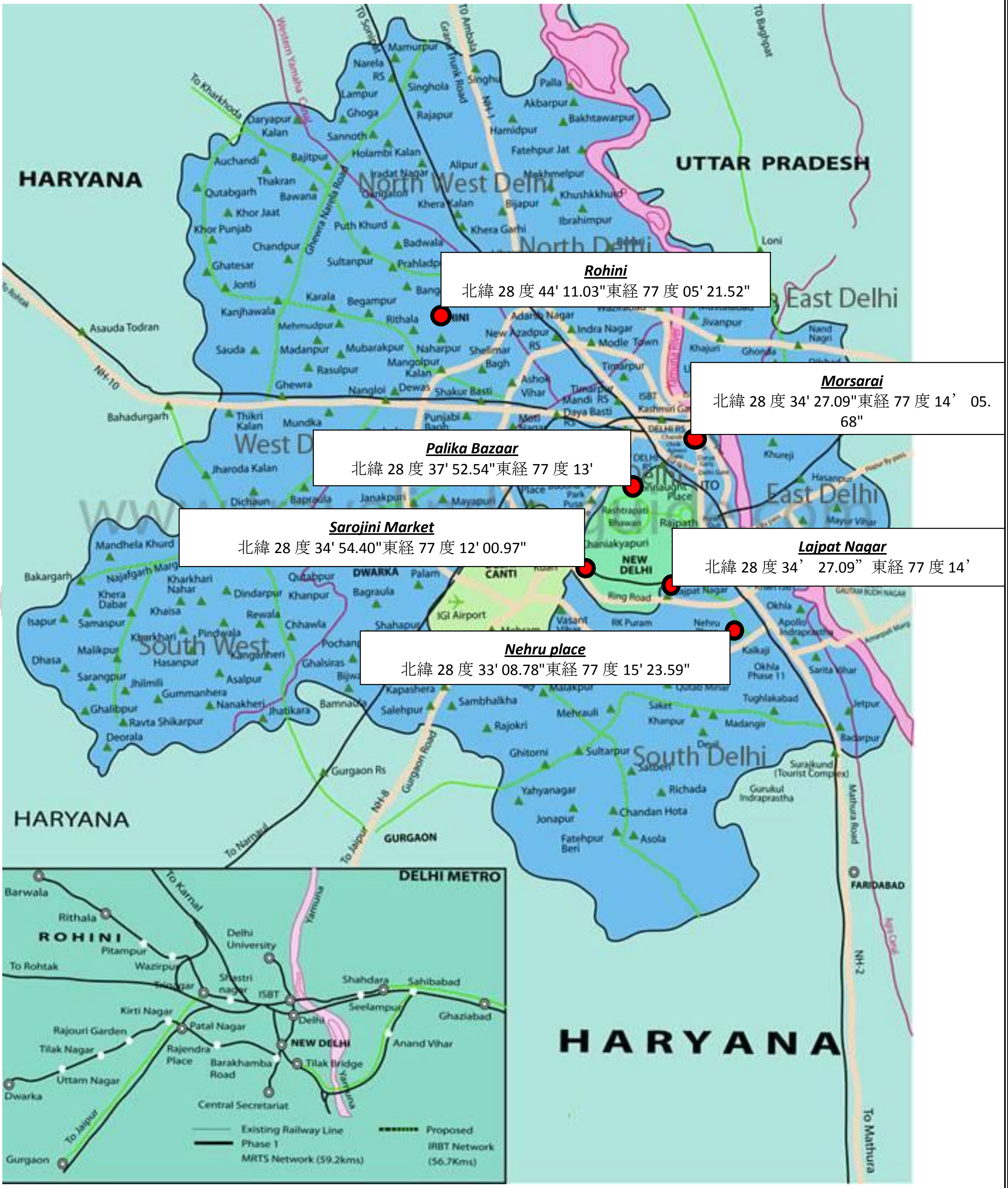
伝統的な家電製品とは別に、携帯電話、DVD、CD 等の広く人気を博している製品は、国内において大規模に模倣されている。また、国内市場で純正品としてさらに流通させるために、かかる模倣品の梱包をやりなおすための梱包及び印刷所も存在する。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL
EIPR
PROPERTY RIGHTS

<u>各都市における主要な市場の詳細ー</u>

<u>デリーー</u>

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ーMorsarai, Rohini, Palika Bazaar, Sarojini Market, Lajpat Nagar market.

マーケットの所在地ー Morsarai (Delhi 110006), Rohini (Delhi 110085), Palika Bazaar (Delhi 110001), Sarojini Market (Delhi110023), Lajpat Nagar market (Delhi 110024) 及び Nehru Place (Delhi 110019).

大凡の店舗数ー平均 100～150 店舗

マーケットへの主な来訪者ー現地人、外国人を含む旅行者

マーケットの特徴ー

家電製品の模倣品の製造は、同市の Morasarai 地区に多い。特に、DVD 及び CD の模倣品は、この地区で製造されている。マーケットの感覚では、この地区には、模倣の DVD プレーヤーやその部品が製造されている可能性がある。天井ファン、暖房器具等の電気製品の模倣品の製造は、同市の Rhini 地区の Bhagrirath Place マーケットで一般的であるようである。同地区には、かかる製品の製造業者があることから、同地区には、模倣品の販売を行っていると思われる小規模の小売マーケットが多数ある。この地区で活動している製造業者や卸売業者が多数ある強い可能性があるが、秘密裏に活動しているために、追跡することは困難である。

Sarojini, Palika Bazaar, Lajpat Nagar 及び Nehru のマーケットには、DVD、携帯電話、電気機器の模倣品の販売を行っている中小の小売点が多数集まっている。このうちのいくつかのマーケットの中やその周辺には、卸売業者もおり、同じマーケットで模倣品を売っている小売店の数が相当であることに鑑みれば、卸売業者が模倣品を販売している可能性は排除できない。

適切な時間及び安全上の留意点ー調査を目的としてこうしたマーケットへ行く最適な時間は、季節（冬季・夏期）にもよるが、正午から午後 4 時までである。この時間帯は、マーケットは混み合っておらず、店員は会話をしようとする可能性がある。しかし、これらのマーケットは、過去に当局による多くの強制捜査の対象となったことがあることから、模倣業者は非常に警戒しており、彼らの取引について質問をする外国人を含め、見慣れない者には警戒する。したがって、これらのマーケットにおける調査業務は、現地のマーケットの事情及び言語についてかなりの経験と知識がある地元の調査員を通じて行うことを推奨する。

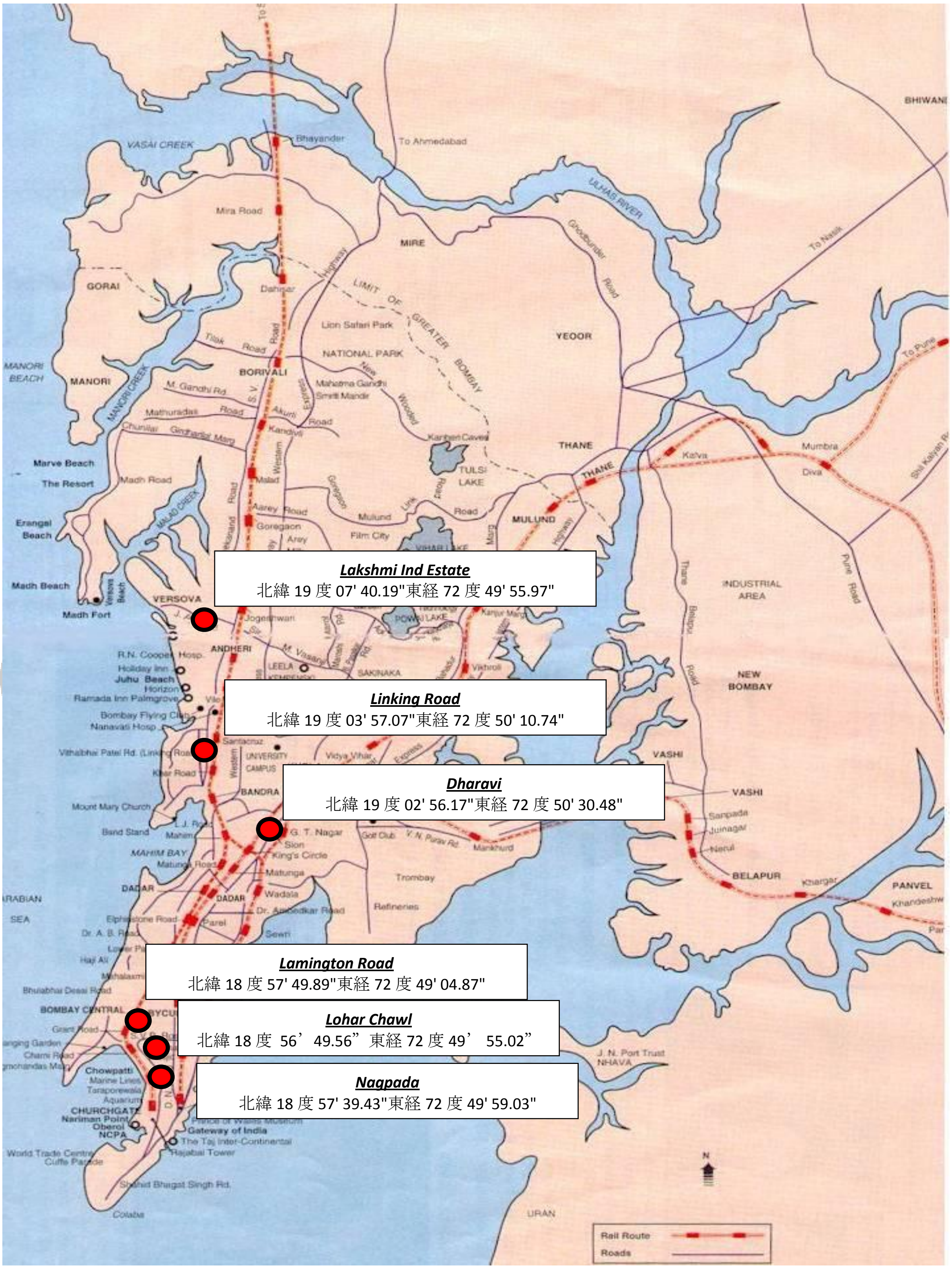
製品の種類:

　一般的な市場の感覚、過去における当局による強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- CD・DVD
- 天井ファンの部品
- 携帯電話:

ムンバイー

主要なマーケットの位置情報タグ



<u>主要なマーケットに関する情報</u>

<u>マーケットの名称</u>－Nagpada, Lohar Chawl, Dharavi, Lamington Road, Linking Road Bandra, Lakshmi Industrial Estate,

<u>マーケットの所在地</u>－Nagpada, Lohar Chawl, Dharavi, Lamington Road, Linking Road Bandra, Lakshmi Industrial Estate

<u>大凡の店舗数</u>－平均 100～150 店舗

<u>マーケットへの来訪者の種類</u>－現地人、旅行者、外国人

<u>マーケットの特徴</u>－

<u>生産現場</u>－

　Nagpada のマーケットには、人気ブランドの偽造の携帯電話や偽造の CD・DVD 等の模倣品を取り扱う小売業者及び卸売業者が相当存在している。当該地区の有名なモールから、膨大な数の模倣品の在庫が差し押さえられたことも最近ニュースになった。これは、有名なショッピングモールを含め、整理された小売マーケットに

おいて、模倣品を純正品と混ぜて一緒に販売している傾向が増えていることを示している。ムンバイの他のマーケットは、模倣品を販売している小売店で特に有名である。また、こうしたマーケットには、地元のマーケットへ模倣品を流通している卸売業者もかなりいる。最近のトレンドは、ムンバイの卸売市場は、中国で生産された模倣品（特に、携帯電話、ゲーム、ゲーム機器、DVD プレーヤー、DVD 等）の貨物を受け取り、ムンバイの地元の小売業者に加えて、チェンナイのマーケットの小売業者に更に供給していることを示している。また、これは、同市のマーケットにおける家電製品の相当なグレーマーケット活動が横行していることを示している。

これらのマーケットは、非常に複雑な方法で機能し、相当ネットワーク化しており、極めて慎重に維持されている。こうしたマーケットにおける卸売業者は、通常マーケットの奥にあり、公衆の目や執行当局から離れていることを好んでいる。これらの地域に卸売業者や製造業者が更にいることを確認するためには、更に詳細な調査が必要になる。

<u>適切な時期及び安全のための留意点</u>－これらのマーケットで調査活動を行うための最適な時間帯は、正午から午後 4 時までである。これは、マーケット内の混雑が激しくなく、店主や店員が、有益な会話をする可能性がある。

しかし、これらのマーケットの店主は、この地区における調査や強制捜査の可能性を見張り、速やかに警告するために、独自の「情報提供者」のネットワークを持っていることが分かっている。したがって、外国人がこうしたマーケットで隠密で調査を行うためには、現地の経験のある調査員の助けを得ることが推奨される。しかし、Dharavi のような基本的にスラムであり、模倣品の作成を行っている小さい工場があることがわかっているような一部のマーケットでは、よそ者・外国人は、自分ではマーケットに行かずに、当該地域で十分な関係を確立している地元の経験のある調査員を雇うことが望ましい。

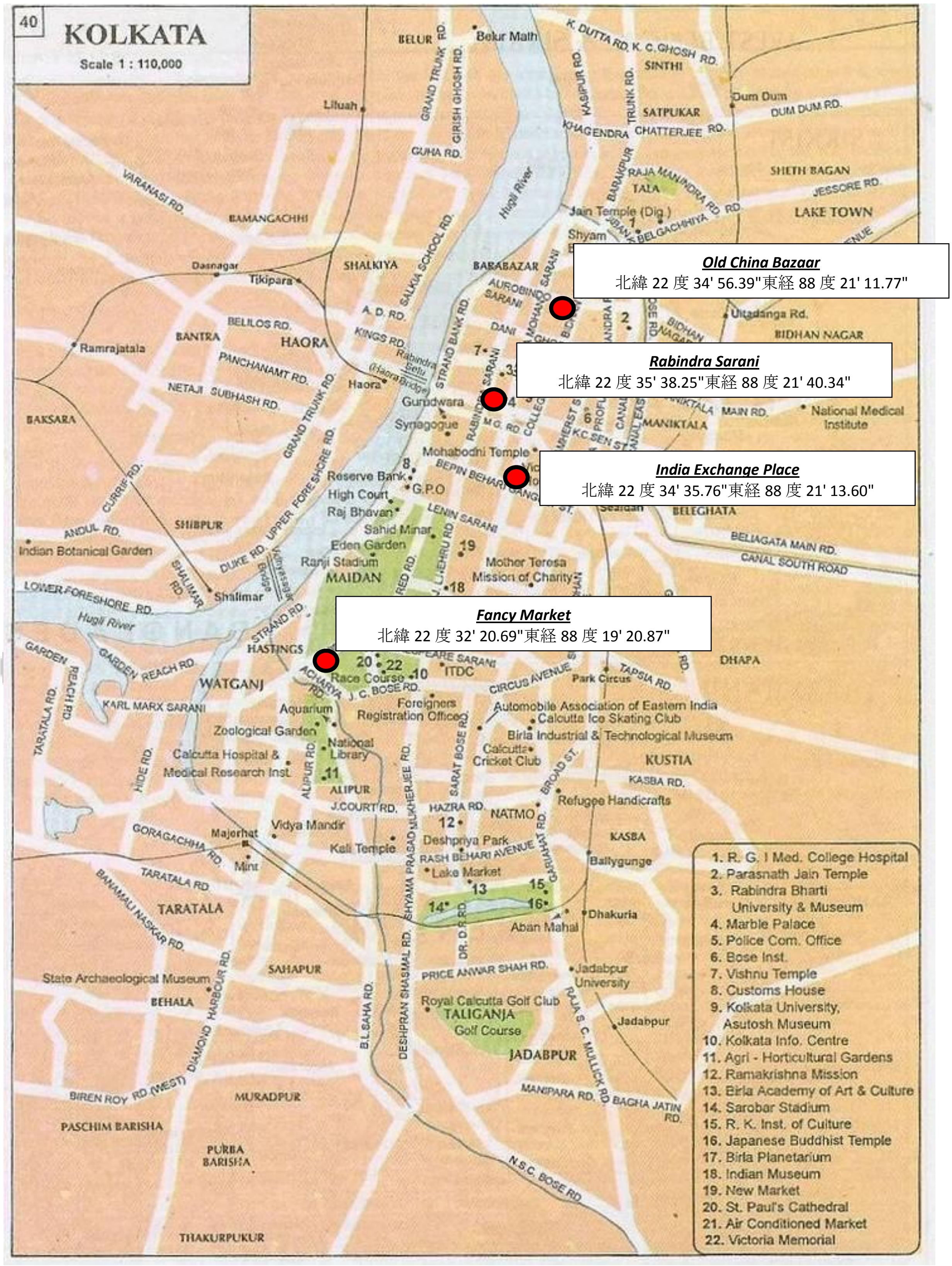
<u>製品の種類</u>:

現地の市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- DVD 及び CD
- 携帯電話
- 梱包素材、

コルカター

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ーFancy Market Kidderpore, Old China Bazaar, India Exchange Place, Hare Street, Rabindra Sarani

マーケットの名称ーFancy Market Kidderpore (Kolkata700023), Old China Bazaar (Kolkata700001), India Exchange Place (Kolkata 700001), Rabindra Sarani (Kolkata 700073)

大凡の店舗数ー平均 120～150 店舗

マーケットの専門分野ー家電製品及びその他の製品の小売及び卸売

マーケットへの主な来訪者ー主として地元の人

マーケットの特徴ー主として、模倣品と純正品（グレー市場品を含む。）を混ぜて販売

生産現場ー

コルカタのこれらのマーケットは、純正品とともに模倣品を扱っている小売業者及び卸売業者が多数いることで際立っている。これらのマーケットでは、生産以外の活動については追跡されているが、近隣で製造が行われている可能性は否定できない。こうしたマーケットで入手できる模倣品のほとんどは、中国からの輸入品であり、純正品の安価な代替品である。

現在のマーケットの情報によれば、ほとんどが中国及びその他の東南アジア各国から来るグレー市場品によりこれらのマーケットではグレー市場活動が増加する傾向にある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー調査目的でこれらのマーケットを訪問する最適な時間は、正午から午後5時である。これらのマーケットは人口が密集しており、住居と商用施設の混在は、現地社会がマーケットでの商業活動に強く関与していることを示唆している。したがって、模倣品に関する活動を追跡するためにこれらのマーケットで隠密調査をするためには、地元の経験がある調査員を雇うことが推奨される。Old China Bazaar のような伝統的で人気がある小売用マーケット以外では、外国人は頻繁には訪れないことから、調査は現地人のみが行うべきである。

製品の種類:

過去における当局による強制捜査、現地の市場の感覚、及び我々独自の経験によれば、マーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- 天井ファンの部品
- バラスト
- 蛍光灯及びチューブ、並びに部品
- 携帯電話
- CD・DVD

チェンナイー

主要なマーケットの位置情報タグ

主要なマーケットに関する情報:

マーケットの名称－Richie Street, Govindappa Naicken Street, Muthurangam Road, Tambaram

マーケットの所在地－Richie Street (Chennai 600002), Govindappa Naicken Street(Chennai 600001), Muthurangam Road (Chennai 600045, Tambaram(Chennai 600045/47)

大凡の店舗数－平均 100～120 店舗

マーケットへの主な来訪者－現地人、及び、チェンナイの他の地域の小売業者

マーケットの特徴－

純正品、グレー品及び模倣品の卸売及び小売一部の店は、中国製品及び韓国製品に特化しているという。

生産現場ーチェンナイのこの部分には、家電製品の模倣品を製造している痕跡はない。しかし、この偽造品取引が活発に行われていることから、製造活動の可能性を排除することはできない。Richie ストリートは、現地人、旅行者及び外国人を含む膨大な数の人々が毎日訪れるマーケットして知られている。マーケットは様々な分野の多くの製品を提供している。また、ここは、コンピューターの部品及びアクセサリーでも有名である。マーケットには、主に模倣品の USB ドライブやハードドライブを販売している模倣業者が存在しているが、主として卸売業者か小売業者である。卸売御者が、模倣品をマーケットで人気ブランドの純正品として通用させるために、有名ブランドの模倣の MRP ステッカーやロゴをストックしていることが目撃されている。Tambaram 及び Govindappa Naikan Street のマーケットには、電気製品、小型遮断器（ブレーカー）及び CD/DVD の模倣品を販売している卸売業者及び小売業者がいる。

こうしたマーケットは人口が密集しており、各マーケットの施設の密度は極めて高い。彼らは、当局による強制執行のターゲットになることが多かったため、調査活動については十分連絡をとり警戒している。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点ーこれらのマーケットで隠密調査をするための理想的な時間は、正午から午後 4 時である。これらのマーケットは極めて混雑しており、ピーク時間に売り手から情報を得ることは困難である。こうしたマーケットで売り手とやり取りするためには、現地語で仕事ができる知識が必須である。調査を目的として外国人がこうしたマーケットへ行くことは勧められない。調査は、同市のマーケットの事情についてよく知っており、ベンダーと現地の言葉で会話ができる、経験がある地元の調査員の助けを得て行うべきである。

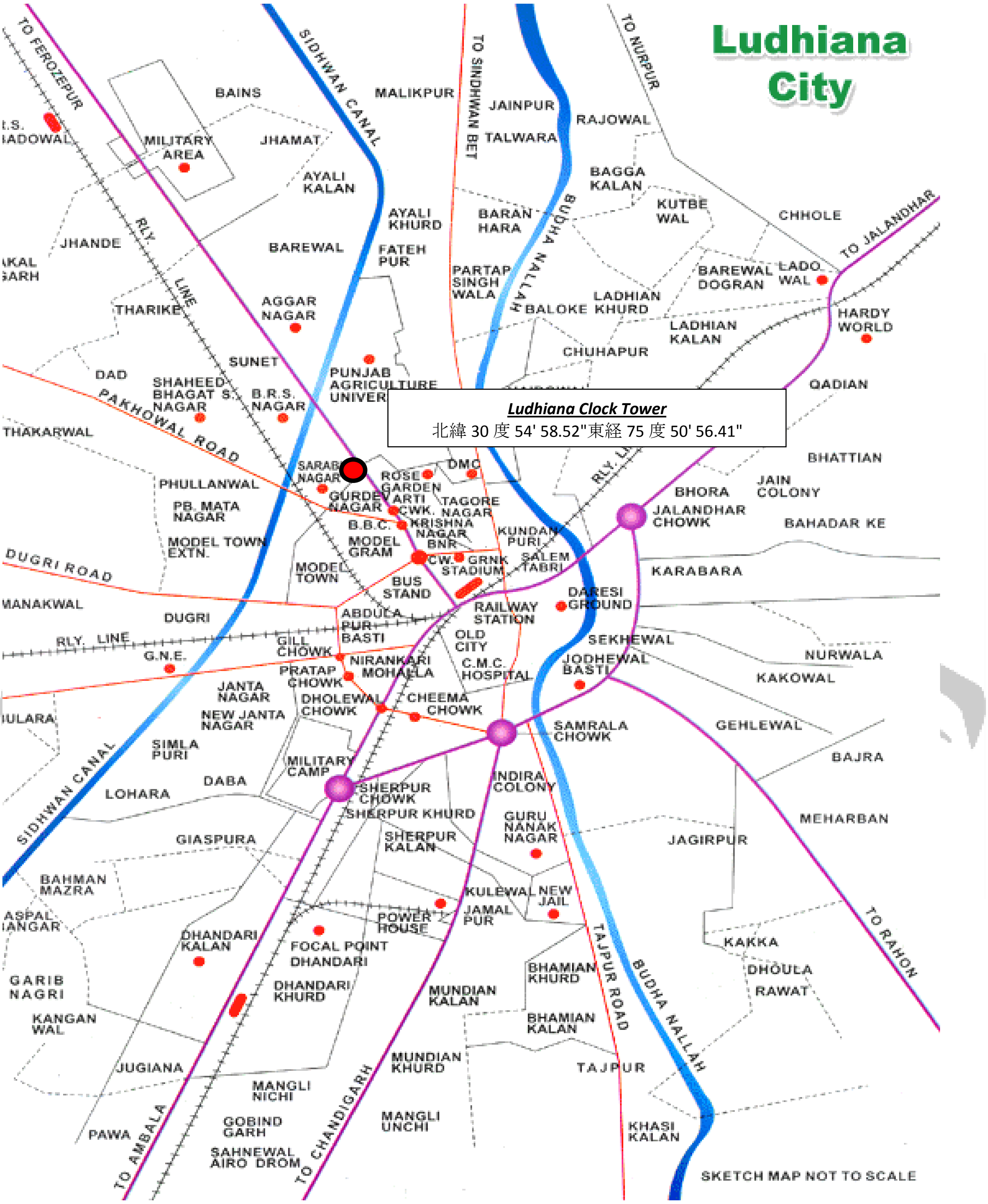
製品の種類:

現地の市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- USB ドライバー
- ハードディスク
- MCB（サーキットブレーカー）
- 電気製品及び部品

ルディアーナー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ー Clock Tower Road

マーケットの所在地ーClock Tower Road(Ludhiana141008)

大凡の店舗数ー平均 100～150 店舗

マーケットへの来訪者の種類ー現地人

*マーケットの特徴*ー多くの小売店が、純正品と模倣品を混ぜて販売している。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点ーかかる種類の製品についてこのマーケットを調査するための最適な時間は、午前 11 時から午後 5 時までである。この地区は、かかる製品の模倣品では知られていないが、常にマーケットの活動や現地語に通じた現地の専門家を同伴する方が良い。

生産現場ー同市内及び周辺で模倣の電気製品が製造されている痕跡は分かっていないが、他の部門の製品が製造されていることが有名であることを考えれば、生産している可能性は排除できない。

製品の種類:

現地のマーケットの情報によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品がある。

- 電気製品

アフマダーバード

主要なマーケットの位置情報タグ

＊アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。

- Vastrapur

（北緯 23 度 02'12.90"東経 72 度 31' 50.25"）

- Naroda Market

（北緯 23 度 02'56.79"東経 72 度 37'22.84"）

- Thakkar Bappa Nagar

（北緯 23 度 02'46.36"東経 72 度 38'46.99"）

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ー Vastrapur, Naroda road, Thakkar Bappa Nagar

マーケットの所在地ーVastrapur (Ahmadabad380015), Naroda road (Ahmadabad382325), Thakkar Bappa Nagar (Ahmadabad382350))

大凡の店舗数ー平均 60～100 店舗

マーケットへの主な来訪者ー主として地元の人及びアフマダーバードの他の地区の小売業者

マーケットの特徴ー

生産現場ー

Vastrapur 及び Naroda ロードのマーケットには、同市の地元の小売市場に供給されている模倣の CD 及び DVD の製造業者が存在している。マーケットの情報によれば、CD や DVD が正規品として通るようにするためにラベルや梱包が行われているパッケージング及び印刷工場が、マーケットの中及び周辺に存在している可能性が同様にある。

Thakkar Bappa Nagar のマーケットには、純正品とともに、模倣品の電気製品の部品を販売している小売店がある。模倣の部品に関しては製造の痕跡はないが、マーケットの内及び周辺には、偽造部品を取り扱っている卸売業者が存在している。

偽造の部品に関係している供給業者・製造業者の性格な場所及び身元を確認するためには、更に詳細な調査が必要になる。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー調査のためにこれらのマーケットへ行く理想的な時間は、正午から午後 4 時である。これらの市場は混雑した地区にあり、相当ネットワーク化されている。現地の言語についての十分な知識が強く推奨される。外国人は、調査を目的として一人でマーケットへ行くべきではなく、現地の市場や言語に精通している地元の調査員を雇うことを薦める。

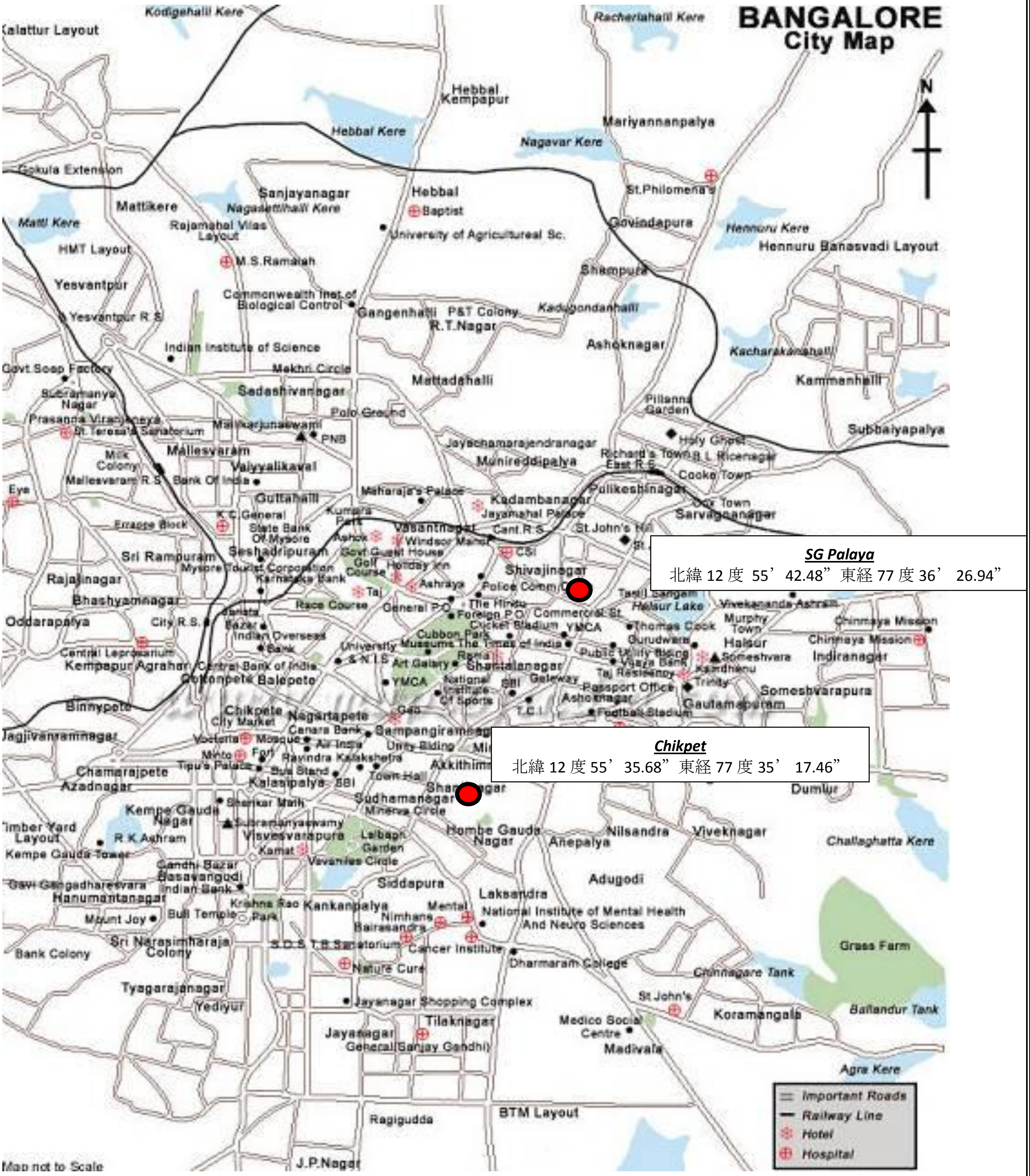
製品の種類:

現地の市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- CD、
- DVD
- 電気製品（部品）

バンガロールー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

主要なマーケットの名称－SG Palaya, Subramanyapura, Banerghatta Road, Chikpet/Mamulpet, Annapurneshwarinagar

マーケットの所在地－SG Palaya (Bangalore), Subramaniyapura (Bangalore), Banerghatta Road(Bangalore 560076), Chikpet/Mamulpet(Bangalore 560053), Annapurneshwarinagar (Bangalore).

大凡の店舗数－平均 100～150 店舗

マーケットへの来訪者の種類－主として地元の人

マーケットの特徴－

我々の調査によれば、家電製品・電気製品セクターの模倣品については、バンガロールのマーケットには、有意義な製造の痕跡はない。

Banerghatta 及び Chickept/Mamulpet のマーケットは、天井ファン用のレギュレーター等の電気製品の部品の模倣品を主として取り扱っている卸売業者と小売業者が混在している。卸売業者は、マーケットの奥にあるのが通常であり、一般の人は普通アクセスできない。彼らは、馴染みがあり、長年の関係がある特定の決まった顧客しか受け付けない。

SG Palaya, Annapurneshwari Nagar 及び Subramanyapura のマーケットは、DVD・CD 及び、電気製品・家電製品の部品等の模倣品を純正品とトレンドからは、模倣品のほとんどは、どこでも入手できて、同市のマーケットにおいて販売されている電気製品に組み立てられる電気製品の部品であることが示唆されていることから、同市のこの地区のマーケットに模倣品の製造者がいるかどうかを確定することは困難である。かかる電気製品を、部品の模倣品を扱っているマーケットまで追跡することは難しい。

最近のマーケットと顧客の情報によれば、一部のグレー市場は、家庭及び事務所用の両方に使われる携帯機器及びその他の高級品のグレー市場品及び模倣品の輸入元として知られている外国の都市の名前をとって、香港マーケットやビルマ・マーケット等と言われていることから、グレー市場活動があることが示唆されている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－こうしたマーケットで覆面調査を実施する最適な時間は、正午から午後 5 時までであり、この時間帯はさほど混雑しておらず、店員が有益な会話を行うことが可能である。しかし、調査目的でこうしたマーケットへ行く際には、外国人は経験のある地元の調査員を伴うべきで

ある。現地の言語についての十分な知識は不可欠である。これらのマーケットの売り手のほとんどは、現地語以外の言葉では会話ができない。

<u>製品の種類:</u>

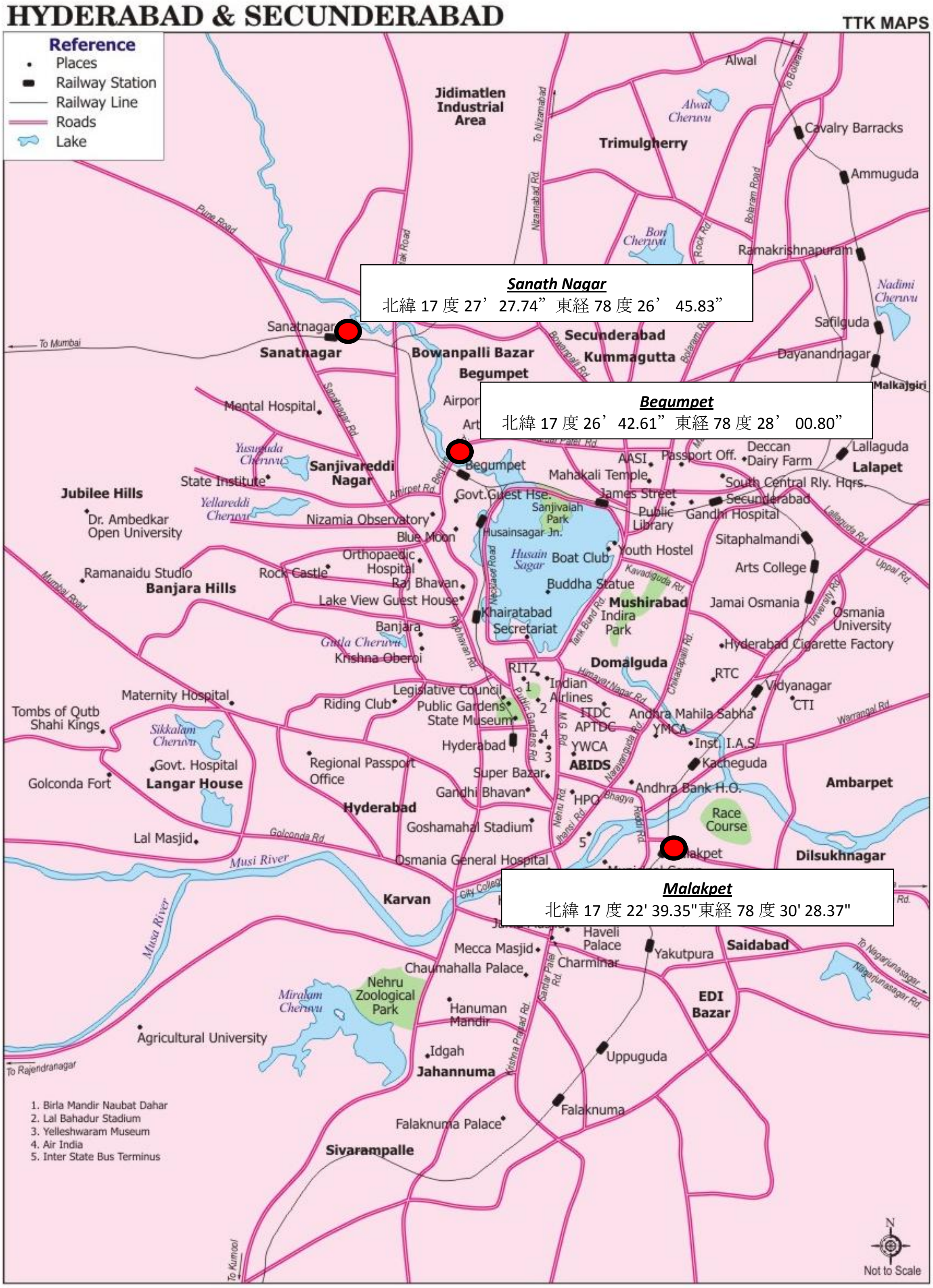
過去における当局による強制捜査、現地の市場の感覚、及び我々独自の経験によれば、マーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- CD・DVD
- 天井ファンのレギュレーター

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS
EIPR

ハイデラバードー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Begumpet, Golnaka, Malkapet, Sanath Nagar, Kapra.

マーケットの所在地－ハイデラバード市

大凡の店舗数－平均 100～150 店舗

マーケットの専門性－DVD・CD 及び電気製品の部品

マーケットへの主な来訪者－現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴－

我々の調査によれば、このセクターの模倣品の製造の痕跡は、ハイデラバードのマーケットには見出されていない。しかし、Kapra 及び Begumpet/Begum のバザールのマーケットには若干のサプライヤーがおり、天井ファンのレギュレーター等の電気製品の部品の模倣品の供給を主に行っている。しかし、これは、これらのマーケットの中及び周辺に密かに製造業者がいることを示すものであるが、さらなる詳細な調査によってのみ確認可能である。

Gol Naka 及び Sanath Nagar のマーケットは、卸売業者と小規模な小売業者がまざっており、そこの来訪者のほとんどは地元の人々で、一部は、模倣品の電気製品の部品及び CD・DVD を販売している。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－こうしたマーケットで秘密裏に調査を行う最適な時間は、マーケットが混んでいないお昼過ぎから午後 4 時までである。しかし、調査中、外国人は、現地の言語の通訳及びガイドができる地元の専門家を伴うことが推奨される。

製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品を入手できる。

- DVD・CD
- 天井ファンの部品

コチー

主要なマーケットの位置情報タグ

** アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- MG Road

  (北緯 9 度 57'10.68"、東経 76 度 17' 31.61")

- Manorama Junction/South Junction

  (北緯 9 度 58'02.24"、東経 76 度 17'29.15")

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Manorama Junction, MG Road

主要なマーケットの所在地－Manorama Junction (Kochi 682016), MG Road (Kochi 682035)

大凡の店舗数－両方のバザールとも数キロにわたり伸びていることから、店舗数を確定することは困難である。

マーケットへの主な来訪者－現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴－

MG ロードと Manorama ジャンクションのマーケットには、家電製品のほとんどすべてのブランドの卸売業者、小売業者、正規販売店及びマルチブランドのモールがある。

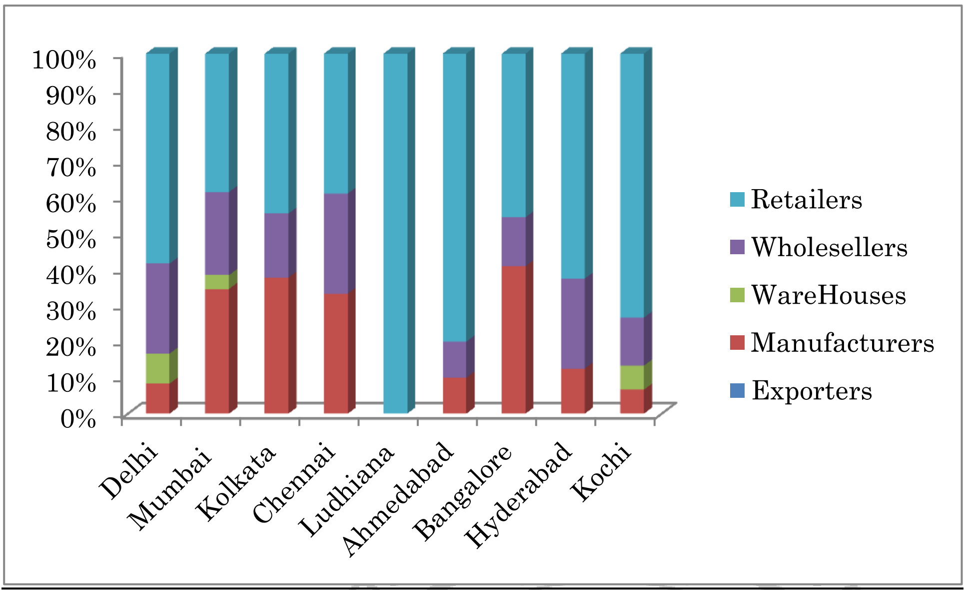
卸売業者と小売業者は、「安い」家電とブランドものの家電の混合在庫を維持している。これらは、怪しい製品かもしれないしそうではないかも知れない。製品の特性を確認するためには、製品についての個別の調査が必要になろう。

これらのマーケットの一部の店舗は、グレー市場品である可能性が高いことを示す MRP タグがない輸入品も提供している。しかし、製品の専門家のみが、それらの製品が純正品か模倣の輸入品かを確認できる。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点－これらのマーケットで検査及び調査を実施するための最適な時間は、毎日午前 11 時から午後 7 時まで

である。しかし、こうしたマーケットの回廊へ行くには、効果的な結果を得るためにも、現地の言語を流暢に使える地元の専門家を雇う方が良い。

4.　　事務用機器：



**グラフは、このセクターにおける模倣品及びグレー市場品に関する EIPR の説明資料である。*

概観:

1991 年の改革によって、インドのビジネス環境にとっては、多くの機会が開かれた。多数の多国籍企業は、我が国に拠点を設立し始めた。これは、インドにおける事務所や職場を永遠に変えてしまった 1990 年半ばの IT ブームにより拍車がかかった。これによりインドの事務所には、西側のオフィスマネージメント方式が導入された。IT 産業及び関連産業は、事務所の機能のより良い管理を行い、インドの事務所の生産性と速度を引き上げるために、聞いたこともない事務用機器に対する需要をもたらした。これにより、最新の事務用の技術及び多数の洗練された事務用機器に対する膨大な需要が生み出された。こうした事務用機器の交換サイクルは、機器の種類によって異なる。プリンタのカートリッジやトナー等の一部の物の交換サイクルは短く、常に需要がある。そうしたものの純正品は、常に需要があり、マーケットが品不足になることも多い。これは、模倣品が純正品の市場への参入を視野に入れることになる供給ギャップである。模倣品市場は、こうした部品や機器の一貫した高い需要及びそうした製品を低価格で提供できる能力に基づいて発展している。通常のオフィスマネージメントでは、供給業者に大量で注文する際に純正品であるか模倣品であるかの細部には至らず、円滑な事務所の運営と運営費用の引き下げが主たる関心事であるという事実により、模倣品がこのセクターの高い需要の相当の部分を開拓し掌握するチャンスが生じている。

上記のデータから、模倣品の家電製品の製造は、ムンバイ、チェンナイ、コルカタ及びバンガロールで顕著であることが推定される。こうした都市は、現地の膨大な需要を賄う、小売市場がほぼ同じ割合で存在する。また、これらの都市における模倣品供給チェーンにおける卸売市場の割合は相当なものである。これは、これらの都市は、インドの重要な IT 及び金融センターであり、インドで最も多い雇用を生み出している都市であるという事実により説明される。更に、データによれば、このセクターの小売の模倣品市場の割合は、アフマダーバード及びハイデラバードで最も高いが、これは、模倣品ビジネスにより開拓された事務用機器に対する現地の需要が高いことを示している。しかし、これらの二つの都市における製造業者の数は比較的少ない。これは、これらの都市における模倣品の製造業者は、これらの都市の地元のマーケットすべてに供給する状況にはないことを示しており、また、相当の量の模倣品が、他の都市から供給されているか、他の国から違法に輸入されていることを示している。また、これは、二つの都市に活発なグレー市場があることを示唆している。

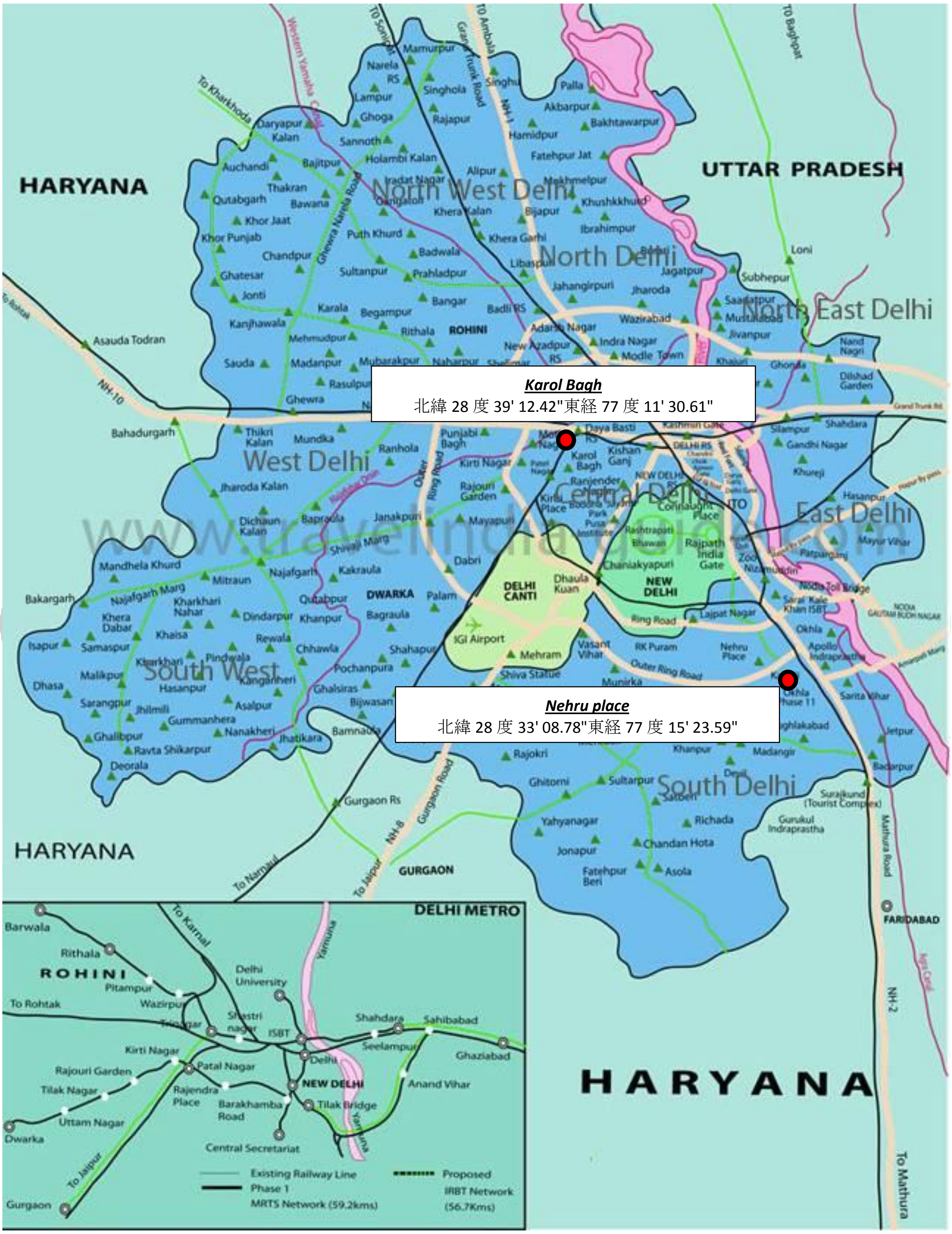
コルカタの製造活動はかなり高い割合であり、このセクターにおける模倣品の小売業者と同じ割合である。このデータについての我々の解釈によれば、コルカタは、インドの東部地域における模倣品の主要な流通ハブとして機能しており、同市の製造業者は地元の需要を賄っているが、同市から家電製品の模倣品を調達している周辺地域の卸売マーケットの需要をも賄っている。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL
EIPR
PROPERTY RIGHTS

各都市における主要な市場の詳細ー

デリーー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーNehru Place, Karol Baugh

マーケットの所在地ーNehru Place(Delhi 110019), Karol Baugh (Delhi 110005)

大凡の店舗数ー平均 70～100 店舗

マーケットへの主な来訪者の種類ー主として、現地の人、及び、デリー/NCR(国家首都圏(NCRー周辺の Gurgaon, Ghaziabad, Faridabad 及び Noida の町))の他の地域の小売業者

マーケットの特徴ー携帯電話を含む電気製品の卸売業者及び小売業者の混合マーケットの業者は、純正品、及び、純正品と主張する輸入品（輸入された模倣品の可能性がある。）及び模倣品を取り扱っている。

ノートパソコンのバッテリー及びアダプター、携帯電話及びその他の製品、インクカートリッジやトナー等の部品が、最も多く展示されているが、一般的には純正品である。怪しい物品のほとんどは、純正品と混ざっているか、具体的に要請された場合に限って、販売又は引渡のときに純正品として通している。

国家首都圏（NCRー周辺の Gurgaon, Ghaziabad, Faridabad 及び Noida の町）のその他の卸売業者は、印刷機のインクカートリッジやトナーの純正品と模倣品を取り扱っていることが知られている。これらは、通常、再充填され、特定する際には模倣品であると識別することが難しくなるように純正品の外箱に梱包されている。

米国通商代表部の 2011 年の報告書は、Nehru を全世界でまがい物を取り扱っている上位 30 のマーケットの一つに挙げている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点ー研究及び調査のためにマーケットを訪問する最適のタイミングは、正午から午後 6 時である。これらのマーケットでは、各国の大使館や多国籍企業の駐在員が長期にわたり居住していることから、外国人を見かけることになれている。しかし、外国人による調査の最初の数回は、マーケットへ行く際に現地の専門家を伴うことが最適である。

生産現場ーノートパソコンのバッテリーやアダプターのような機器については、これらのマーケットは、デリー、又は、ムンバイ、コルカタ、チェンナイのような他の都市の海港経由で、中国及び東南アジア各国から模倣品を輸入していることが知られている。印刷用のインクカートリッジやトナーについては、製造している痕跡は知られていないが、マーケットの感じでは、こうした製品は、模倣のインクやトナーで再充填されるか、現地で組み立てられ、虚偽の梱包素材で包装され、純正品として、大幅な値引きで顧客を魅了している。

製品の種類:

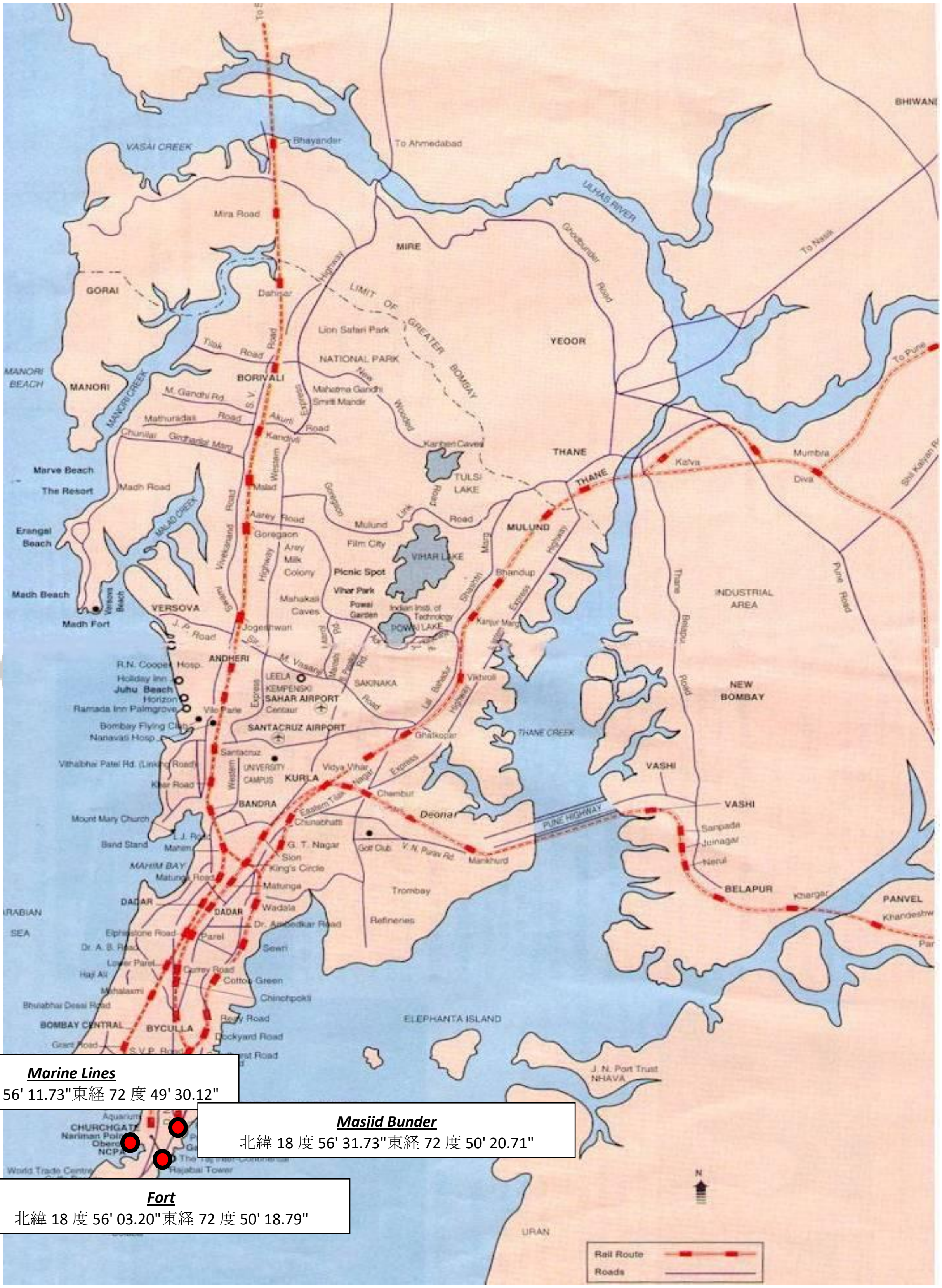
市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- ノートパソコンの充電可能なバッテリー

- 充電器
- CD

ムンバイー

主要なマーケットの位置情報タグ



Marine Lines
北緯 18 度 56' 11.73"東経 72 度 49' 30.12"

Masjid Bunder
北緯 18 度 56' 31.73"東経 72 度 50' 20.71"

Fort
北緯 18 度 56' 03.20"東経 72 度 50' 18.79"

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Fort, Masjid Bunder, Marine lines 及び Lamington Road

マーケットの所在地－Fort (Mumbai 40001), Masjid Bunder (Mumbai 400009), Marine lines(Mumbai 400020) 及び Lamington Road (Mumbai 400007)

大凡の店舗数－概算では 100～150 店舗であるが、実際の店舗数は、上記の個々のマーケットによって異なる。

マーケットの専門分野－電気製品及びコンピューター並びに関連部品の卸売業者及び小売業者

マーケットへの主な来訪者－主として地元の人及び小売業者

マーケットの特徴－充電可能バッテリー及びアダプターについては、主たるマーケットは、Grant Road 駅の近くの Lamington Road 及び Marine Lines の Chira Bazzar である。これらの製品の模倣品のほとんどは、純正品（グレー市場品）とともに輸入されている。Fort マーケット及び Masjid Bunder マーケットは、プリンターのインク及びトナーの卸売業者及び製造業者（再充填及び組立て工場）があることが知られている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－Fort のマーケットは、化粧品、アパレル、工芸品等他の製品も取り扱っているために、外国人観光客を含めあらゆる階層の人が訪問する。上記の他のマーケットについては、現地の調査員に研究・調査を行わせるのが最適である。これらのマーケットを訪問する理想的な時間帯は、月曜日から金曜日までの午前 10 時から午後 6 時までと土曜日の午前 10 時～午後 3 時までである。

生産現場－主たる現場は、Fort 及び Masjid Bunder である。

製品の種類:

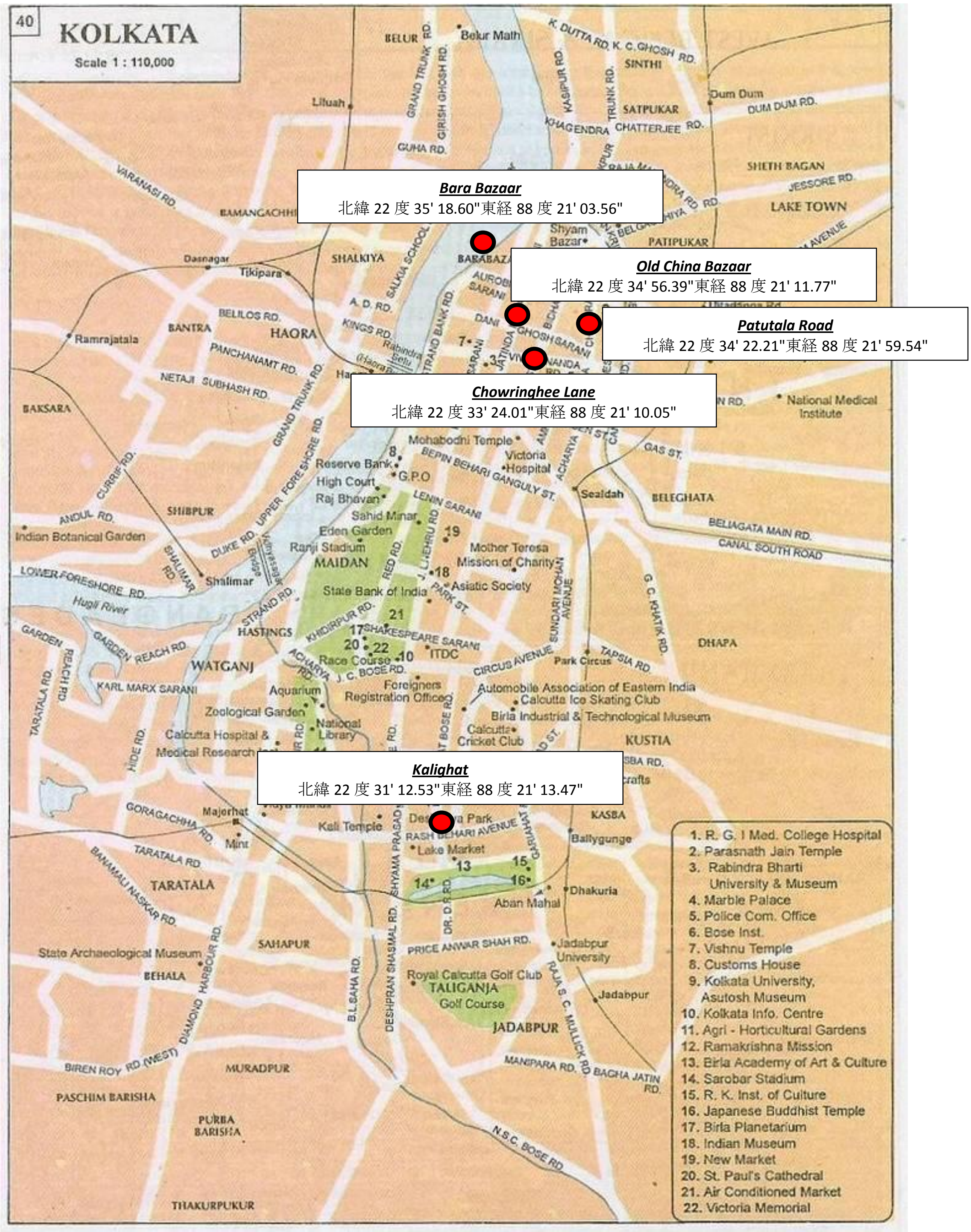
　市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- プリンター用のカートリッジ及びトナー
- 充電可能なノートパソコン・携帯電話用のバッテリー
- 梱包素材、

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

コルカター

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ーBurra Bazaar, Chowringhee Lane, China Bazaar, Patuatola, Kalighat.

マーケットの所在地ー

Burra Bazaar (Kolkata 700007), Chowringhee Lane (Kolkata 700016), China Bazaar(Kolkata 700001), Patuatola(Kolkata 700009), Kalighat(Kolkata700026).

大凡の店舗数ー平均 100～120 店舗

マーケットへの主な来訪者ー現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴ー

上記のコルカタのマーケットは、主に、模倣品のプリンター用トナー、カートリッジを、純正品及びグレー市場品とともに販売していることが知られている。これらのマーケットは、模倣品を純正品として通用させるために使われる偽造ラベルを作成するための印刷工場があることも知られている。これらのマーケットは、純正品、グレー市場品及び模倣品を取り扱う卸売業者及び小売業者が混在している。充電可能なバッテリー及びアダプターについては、上記のマーケットのほとんど全てに、純正品とともに模倣品を販売する小売業者及び卸売業者が存在する。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ーこれらのマーケットで研究及び隠密調査をするための理想的な時間は、午前 11 時から午後 6 時である。外国人の場合、これらのマーケットへは一人で調査のためには行かず、現地のマーケット及び現地の言葉を十分知っている経験がある現地の調査員を同行することが推奨される。

生産現場ープリンター用のトナー及びカートリッジについては、上記のマーケットの全てに、製造を行っている強い痕跡がある。この製品分野の偽造品の製造は、次の二つの方法により行われている。まず、模倣のトナー・カートリッジが同市のマーケットに輸入され、それが、（模倣のインクで）再充填され、再包装され、同市のマーケットで純正品として流通する。もう一つの方法は、現地の工場でトナーやカートリッジが製造され、更に梱包された上で、純正品として流通する。

模倣のバッテリー及びアダプターについては、上記のマーケットには、製造の痕跡は知られていない。

製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- プリンターのカートリッジ・トナー
- ノートパソコンの充電可能なバッテリー

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

チェンナイー

主要なマーケットの位置情報タグ

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ー Mount Road, Richie Street

マーケットの所在地ーMount Road, Richie Street (Chennai 600002).

大凡の店舗数ー平均 100～120 店舗

マーケットへの主な来訪者ー現地人、及び小売業者

マーケットの特徴ー

純正品、グレー市場品及び模倣品の取引を行う事務用機器の製造業者、卸売業者及び小売業者このマーケットは、電子製品・電気製品のハブとして知られており、いくつかの世界的に有名なブランドの正規の店舗もある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー調査を目的としてこのマーケットへ行くのに理想的な時間は、午前 11 時から午後 6 時までである。これらのマーケットの店舗は回廊に密接してあり、何度か、当局により強制捜査された。従って、研究・調査のためには、現地の経験がある専門家のみが行うことが推奨される。

生産現場ー

マーケットの感覚によれば、充電可能バッテリー、アダプター等のハードウェアの模倣品は輸入されているが、プリンタ用のインク及びトナーの模倣品は、再充填品か輸入品か、部品が輸入され最終的な模倣品に組み立てられたものが入手できる。Mount Road マーケットと Richie Street マーケットは、模倣業者が再充填及び組立て作業を、恐らくチェンナイのどこかの模倣業者とともに行っていることが知られている。

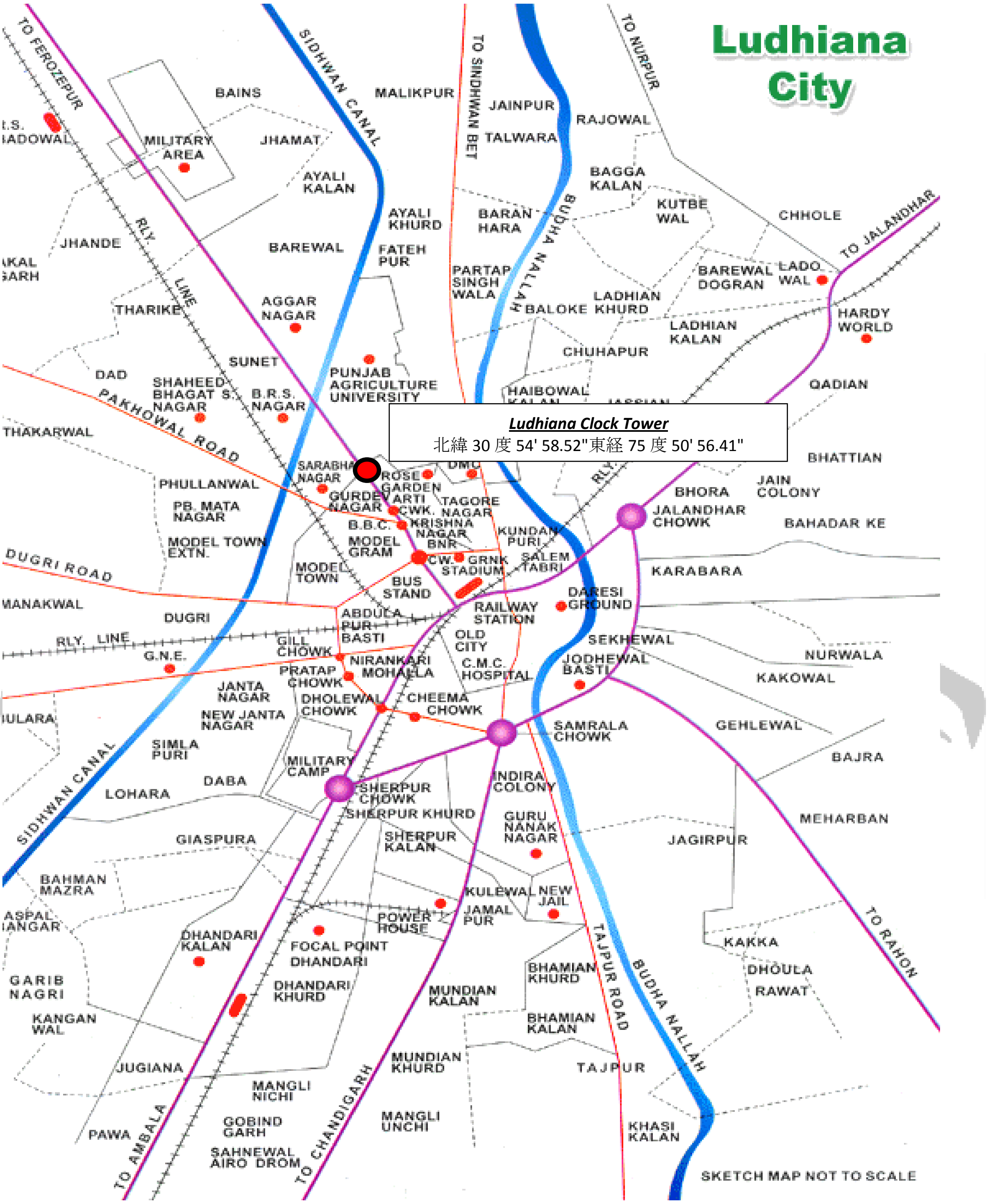
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- プリンターのカートリッジ及びトナー
- ノートパソコン用のバッテリー
- 充電器

ルディアーナー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－Clock Tower

主要なマーケットの所在地－Clock tower (Ludhiana 141008)

大凡の店舗数－20～30 の間

マーケットの専門分野－電気製品、家電製品、事務用機器及びその他の製品に対する消費者のあらゆる需要を満たす多目的な大規模な小売マーケット

マーケットへの主な来訪者－地元の人

マーケットの特徴－同市には、企業の事務所は多くは活動していないため、事務用機器の受給に関しては他の都市と比較した場合、多くない。しかし、小売業者を通じて模倣品が純正品の事務用機器に代替している可能性は排除できない。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点－このマーケットで検査及び調査を実施するための最適な時間は、毎日午前 11 時から午後 5 時までである。しかし、外国人の調査員は、調査を旅行者のように見せるために、現地の専門家・ガイドを伴うことが推奨される。

生産現場－同市には、事務用機器の模倣品の製造の痕跡は知られていない。

製品の種類:我々は、模倣品のノートパソコン用バッテリー及びプリンター用のカートリッジ及びトナーが純正品と混ぜられていると疑っている（この分野では他の都市に比べると低い）。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

*アフマダーバード*ー

主要なマーケットの位置情報タグ

** アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- Paldi

  (北緯 23 度 00’43.75”東経 72 度 33’ 32.00”)

- CG Road

  (北緯 23 度 01’45.61”東経 72 度 33’28.41”)

- Relief Road

  (北緯 23 度 01’42.22”東経 72 度 35’22.45”)

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーPaldi, CG road, Relief road

マーケットの所在地ーPaldi(Ahmadabad380007), CG road (Ahmadabad380009), Relief road (Ahmadabad380001)

大凡の店舗数ー平均 50～80 店舗

マーケットの名称ー Cartridges, toners, batteries

マーケットへの主な来訪者ー現地の人及び小売業者

マーケットの特徴ー

上記のすべてのマーケットは、コンピューター・ハードウェア及び事務用機器の卸売及び小売マーケットである。これらのマーケットは、純正品とともに模倣品の販売を行っている。その一部には、模倣品を純正品として通用させるために、使われる偽造のラベルとステッカーを製造するための印刷所があることが分かっている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ーこれらのマーケットで研究及び調査をするための理想的な時間は、正午から午後 5 時である。外国人は、現地の調査員兼通訳又は現地のガイドと一緒にマーケットへ行くことが推奨される。

生産現場ー事務用機器の模倣品に関してはこれらのマーケットには製造の痕跡は知られていない。しかし、これらのマーケットの周辺での急速なインフラ及び商業的開発により新たな製造業者が生まれている可能性があるが、これは、現時点においては確認することは困難である。しかし今後の詳細な調査により、こうしたマーケットにおいて生産活動が行われているか、及びその場所を特定することが役立ち得る。

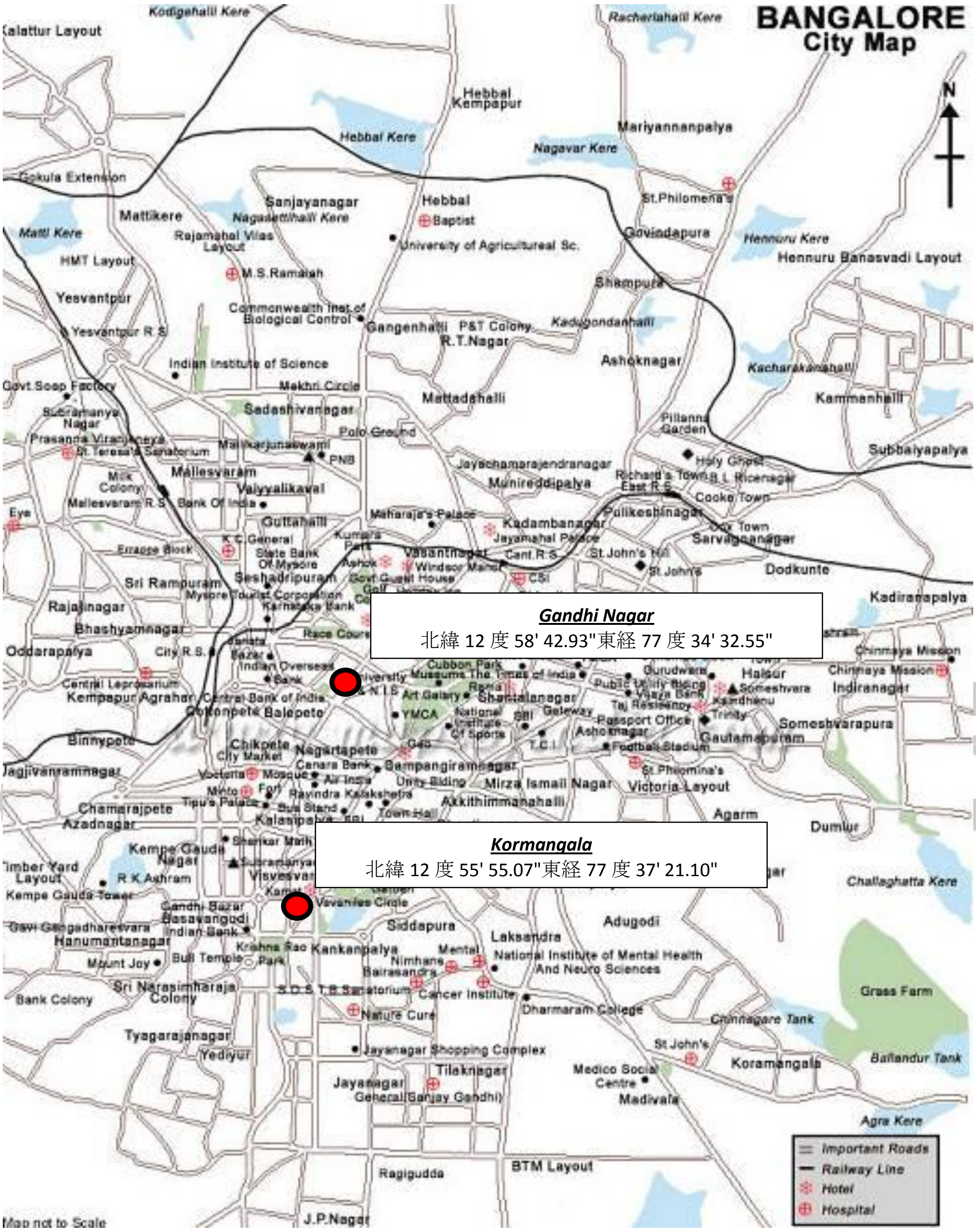
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- プリンターのカートリッジ・トナー
- 携帯電話・ノートパソコン用バッテリー
- 梱包素材、

バンガロールー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称－Koramangala, Gandhinagar, SP road

マーケットの所在地－Koramangala(Bangalore 560034), Gandhinagar (Bangalore 560009), SP road (Bangalore 560002)

大凡の店舗数－平均 80～100 店舗

マーケットの専門性－コンピューター・アクセサリー、事務用機器

マーケットへの主な来訪者－現地人及び小売業者

マーケットの特徴－

Gandhinagar マーケットと SP road マーケットはお互いに近く、また、バンガロールの古い商業地区である Majestic に近い。Koramangala は、禁煙、IT のオフィススペースとして発展しており、このため、事務用機器へのかなりの需要を生み出している。上記のマーケットはすべて、事務用機器の純正品、グレー市場品及び模倣品の取引にかかわっていることが知られている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－調査を目的としてこのマーケットへ行くのに理想的な時間は、午前 11 時から午後 7 時までである。

生産現場－Koramangala は、Gandhi マーケット及び SP Road の昔の製造業者及び卸売業者とともに、地区の大きな需要があるために、模倣品のプリンター用のインク及びトナーの製造業者を伴う新たなマーケットとして登場している。

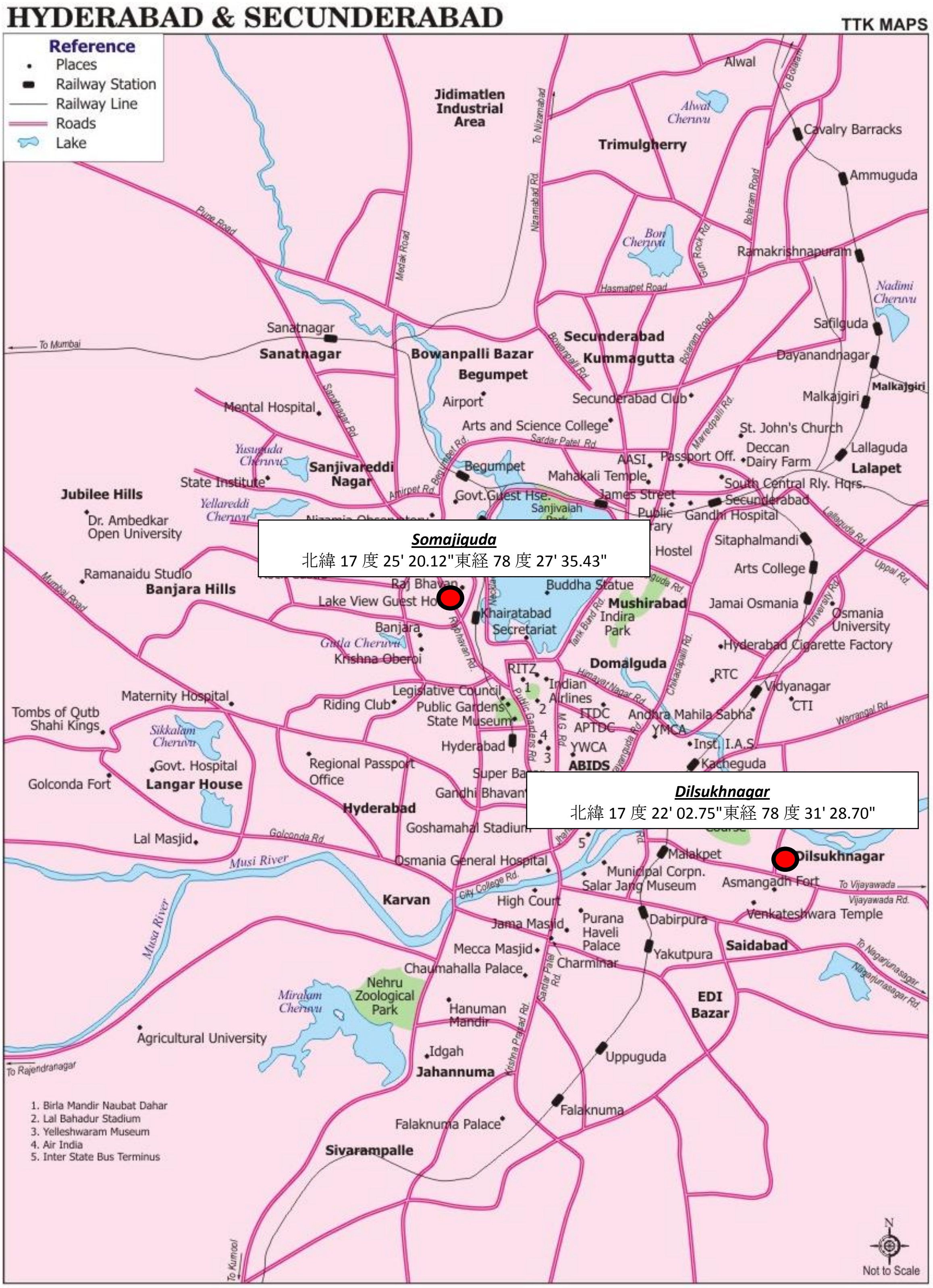
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- プリンター用のトナー
- ノートパソコン用の充電器・バッテリー

ハイデラバードー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ーハイデラバードの Somajiguda 及び Dilsukhnagar

主要なマーケットの所在地ーSecunderabad 及び Hyderabad (Twin Cities)

大凡の店舗数ー各マーケットについて約 30 店舗

マーケットの専門性ーマーケットへの主な来訪者－現地人、及び、ツインシティーの他の地域及び周辺の小売業者

マーケットの特徴ー

事務用機器に関係しているマーケットは、トゥインシティーに分散している。Secunderabad のマーケットは、模倣品のノートパソコン用バッテリー及びアダプターの卸売業者及び小売業者がいることが分かっている。ハイデラバードのマーケットには、模倣品のプリンター用のインク及びトナーの（製造業者もあり得る）、卸売業者及び小売業者がいる。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点ートゥインシティーは、1990 年代の IT ブームと最初に関係したところであり、このため、マーケットを訪問する外国人や旅行客には慣れている。しかし、調査は、情報を集めるために、現地の言葉で会話ができる現地の専門家にやらせるのが最適である。この都市において研究及び調査を実施するための最適な時間は、平日の午前 11 時から午後 5 時まで、及び土曜日の午前 11 時から午後 2 時までである。

生産現場ー模倣品のプリンター用のインク及びトナー・カートリッジの組立てに関し、ハイデラバードの Somajiguda と関係がある可能性がある。それ以外の模倣品は、輸入され、デリー、コルカタ、チェンナイ及びムンバイの 4 大都市の一つを経由して来ている。

製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- コンピューター稼働の事務用機器
- 文房具

コチー

主要なマーケットの位置情報タグ

** アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- MG Road

  (北緯 9 度 57'10.68"、東経 76 度 17' 31.61")

- Manorama Junction/South Junction

  (北緯 9 度 58'02.24"、東経 76 度 17'29.15")

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称－MG Road, Manorama Junction

主要なマーケットの所在地－Ernakulum

大凡の店舗数－事務用機器については、対象となる地域の距離（約 12km)を考慮すると、大凡の数を提供することは不可能である。

マーケットの専門分野－多目的マーケットであるが、近い範囲内に、オフィス及びその他の商業組織がかなり集中している。

マーケットへの主な来訪者－現地人

マーケットの特徴－主として小売業者

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点－このセクターについてこれらのマーケットで調査を実施するための最適な時間は、平日午前 11 時から午後 6 時までである。事務用機器を取り扱うかなりの店舗は土曜日及び/又は日曜日の早い時間に閉店している。調査は、地域出身の現地の専門家により実施されるのが最善である。

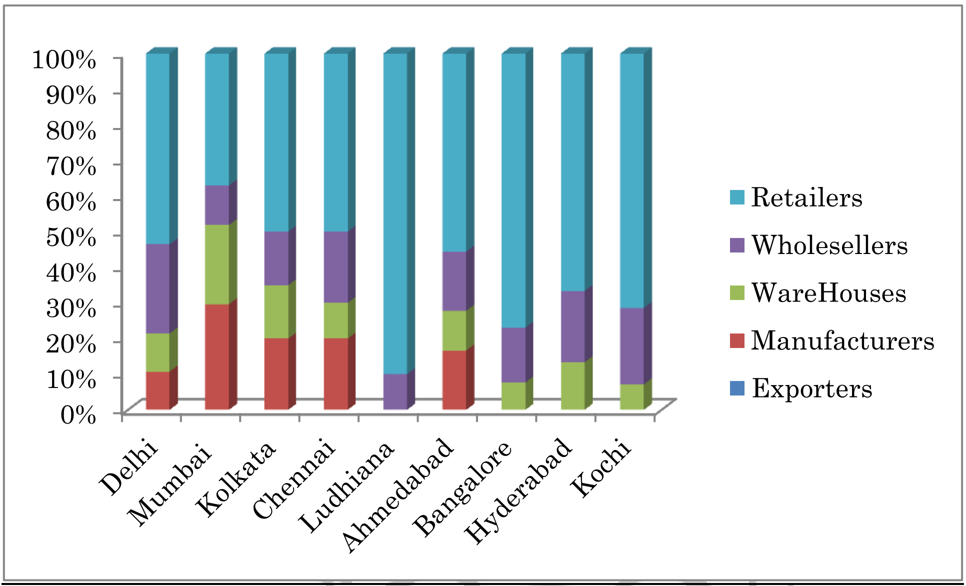
生産現場－現時点において模倣品の事務用機器の製造に関する痕跡で入手可能なものはなく、情報によれば、こうした製品は、ムンバイ又はチェンナイから調達されている。

製品の種類:

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

同市で行われた事前調査によれば、模倣品のノートパソコン用バッテリー、アダプター及び印刷用のインク、トナー・カートリッジが入手可能であるようである。しかし、製品の種類、ブランド、及び、地域の需要により、他の物もあり得る。

5.　化粧品・スキンケア製品：



グラフは、このセクターにおける模倣品及びグレー市場品に関する **EIPR の説明資料である。*

概観:

インドにおける健康及びビューティーケアへの意識の高まりは、購買力の増加とあいまって、インドにおける様々な化粧品及びスキンケア製品に対する需要を高めている。インドは、国民の過半数が 35 歳未満の若い国であり、これは、スキンケア及び化粧品セクターの潜在力を加えている。一般国民への映画産業の影響が強いことが知られている国は、特に、美しさを強化する製品、及び、一般的には化粧品にとっての完璧な市場である。都市域の普通のインド人はファッションに関心を持つようになっており、こうした製品に対する需要は、今後、大きく上昇する可能性がある。しかし、需要が特に大きく、純正品の供給が追いつかないことが多いこのセクターでは、同じ理由から、模倣活動が強まる可能性が生じている。これは、有名ブランドの模倣品を普通のインド人にも手頃な価格で提供することによって、模倣業者が、ギャップを埋めようとするところである。この製品カテゴリーの販売は、広がっており、大規模なレベルで行われている。香水、リップバーム、軟膏、ローション、石鹸等のような製品からなるこのセクターは、大規模に生産されている。このセクターは、大量生産により発展しているセクターであり、模倣品に対して脆弱である。通常は、小さいパッケージで、国内の最も遠隔地でもカウンター越しに入手できる極めて動きの早い製品がある。しかし、そのすべてが一年中あるわけではない。したがって、模倣品業者が、怪しい安い製品で埋めようとする大きな受給ギャップが存在する。このセクターでの模倣活動の蔓延は、人の健康の観点から極

めて危険である。怪しい基準以下のヘルスケア・スキンケア・化粧品は、消費者の健康に深刻な被害をもたらす可能性がある。

最新のトレンドによれば、このセクターの模倣活動は、生産活動は比較的低いが、国内に広がっている。このセクターの模倣品のサプライチェーンにおける小売業者の割合は著しく高く、これは、国内市場におけるこれらの製品に対する膨大な需要が、模倣業者によって開拓されていることを裏付けている。様々な都市における（その後供給される前の短期間模倣品を貯蔵するために用いられる）倉庫施設が相当の割合で存在していることは、グレー市場が拡大していることを示すものであり、また、国外からの模倣品の流入をも示すものである。

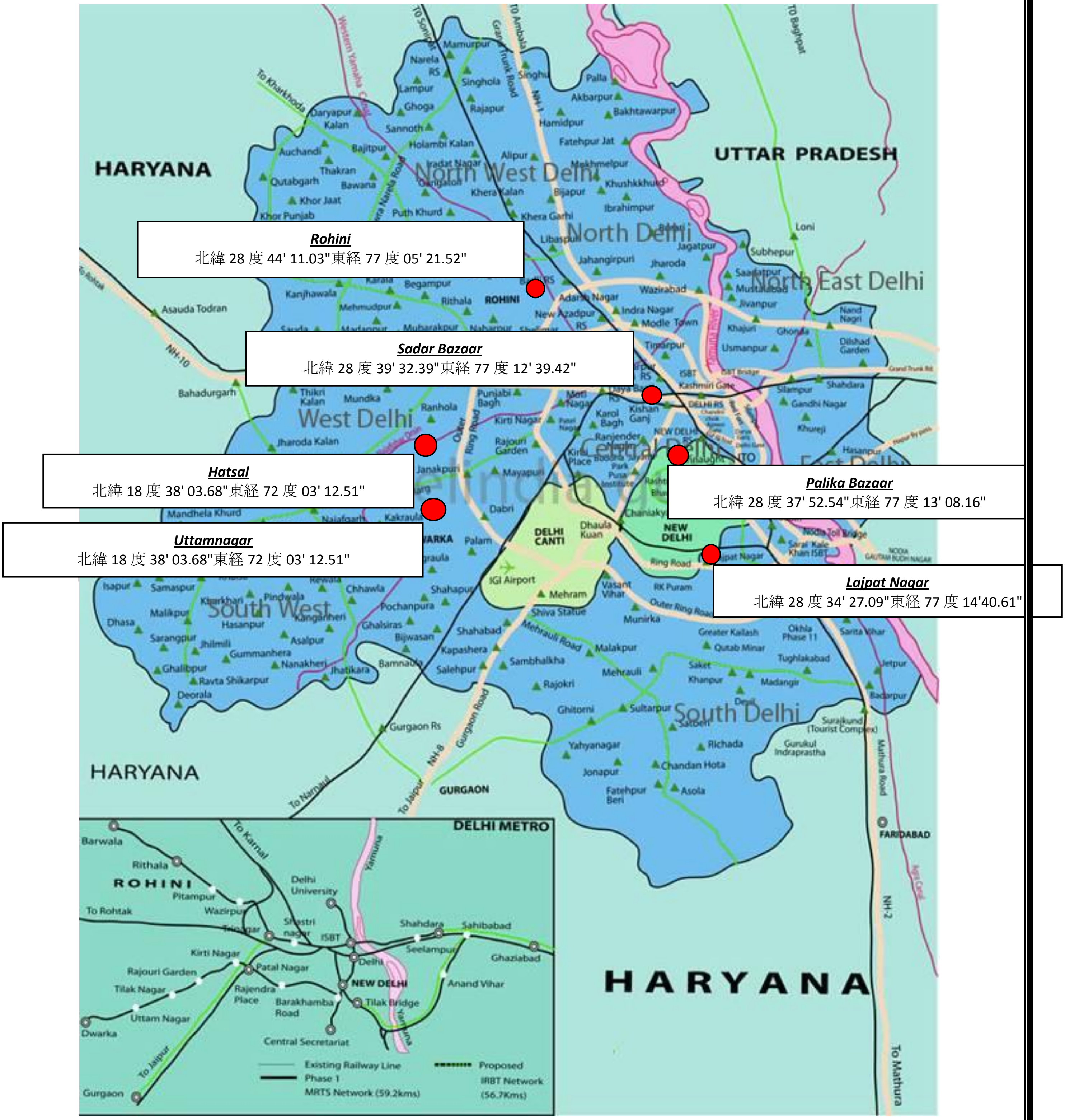
上記のデータに基づけば、我々は、化粧品・スキンケア・セクターにおける模倣品の製造は、ムンバイ、デリー、コルカタ、チェンナイ及びアフマダーバードの各都市、並びに、国内のすべての主要な経済センターにおいて広がっており、国内の他のすべての地域への道路及び鉄道による接続の利益を享受していると推定している。こうした接続により、模倣品の供給は、地元のマーケットのみならず、他の都市のマーケットへも行われている。こうした都市における模倣品を貯蔵している倉庫の存在は、模倣業者が供給に問題があるときに対応するために、現地の製造業者からの容易に利用できる在庫を保持しようとしていることを示すものであり、また、地域におけるグレー市場活動が一般化している可能性をも示唆するものである。こうした都市における典型的な倉庫には、純正品と模倣品を同時に貯蔵することが可能であり、また、純正品は、国内に並行的に輸入されたものである。通常、こうした製品の在庫期間は、それが長くなれば、当局によるいかがわしい活動の検出を恐れて、短くなる。

他方、バンガロール及びハイデラバードには、製造活動はないかほとんど無いが、模倣品を取り扱っている小売市場及び卸売市場の割合は高い。また、これらの都市においては倉庫施設の割合も高い。大きな生産活動はないが、小売市場を賄う倉庫及び卸売市場の存在は、これらの都市に、こうした物品のグレー市場が存在する可能性が高いことを示すものである。

<u>各都市における主要な市場の詳細ー</u>

<u>デリーー</u>

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称－Hatsal, Uttamnagar, Ranibaugh/Pitampura, Sadar Bazaar, Lajpat Nagar, Palika Bazaar

マーケットの所在地－ Hatsal (Delhi 110059), Uttamnagar (Delhi 10059), Ranibaugh/Pitampura (Delhi 11034), Sadar Bazaar(Delhi 110006), Lajpat Nagar(Delhi 110024), Palika Bazaar(Delhi 110001)

大凡の店舗数－平均 150～200 店舗

マーケットの専門性－マーケットへの来訪者の種類－現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴－倉庫・仕入業者、卸売業者及び小売業者

生産現場－

最新のトレンドによれば、Hastsal と Uttamnager 地区には、ローション、シャンプー及びクリーム等の模倣の化粧品を製造するところがあるようである。しかしながら、そうしたところは非常に秘密裏に活動していることから、これらの地区にあるそのような場所の数を確定することは困難である。これらの地区の製造業者は、模倣品を純正品として通るようにするために近隣に印刷及び梱包をするところを持っている。しかし、マーケットの強い感覚によれば、これらの地区で製造された模倣品は、模倣品の小売業者及び卸売業者が混在している Pitmapura のマーケット地区へ向かっているようである。主に、Palika バザール、Lajpat 及び Sarojini nagar のような伝統的なマーケットには、そのような模倣品のスキンケア製品及び化粧品を販売している小売店がある。これらのマーケットには、純正品とともに模倣品の販売にも関与している卸売業者がある。

Sadar バザールのマーケットには、クリーム、ローション及びジェル等の模倣品を仕入れる仕入業者がいる。これらのマーケットには、そのような模倣品のスキンケア製品を販売する小規模の小売店がある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－調査を目的としてこのマーケットへ行くのに理想的な時間は、昼過ぎから午後 4 時までである。よそ者や外国人は、デリーのマーケットに詳しい専門家及び経験のある現地の調査員を同行すべきである。これらのマーケットの売り手は、これらのマーケットが過去に知的財産権の執行のターゲットとなったことから、マーケットにおける調査活動を極めて警戒している。

製品の種類:

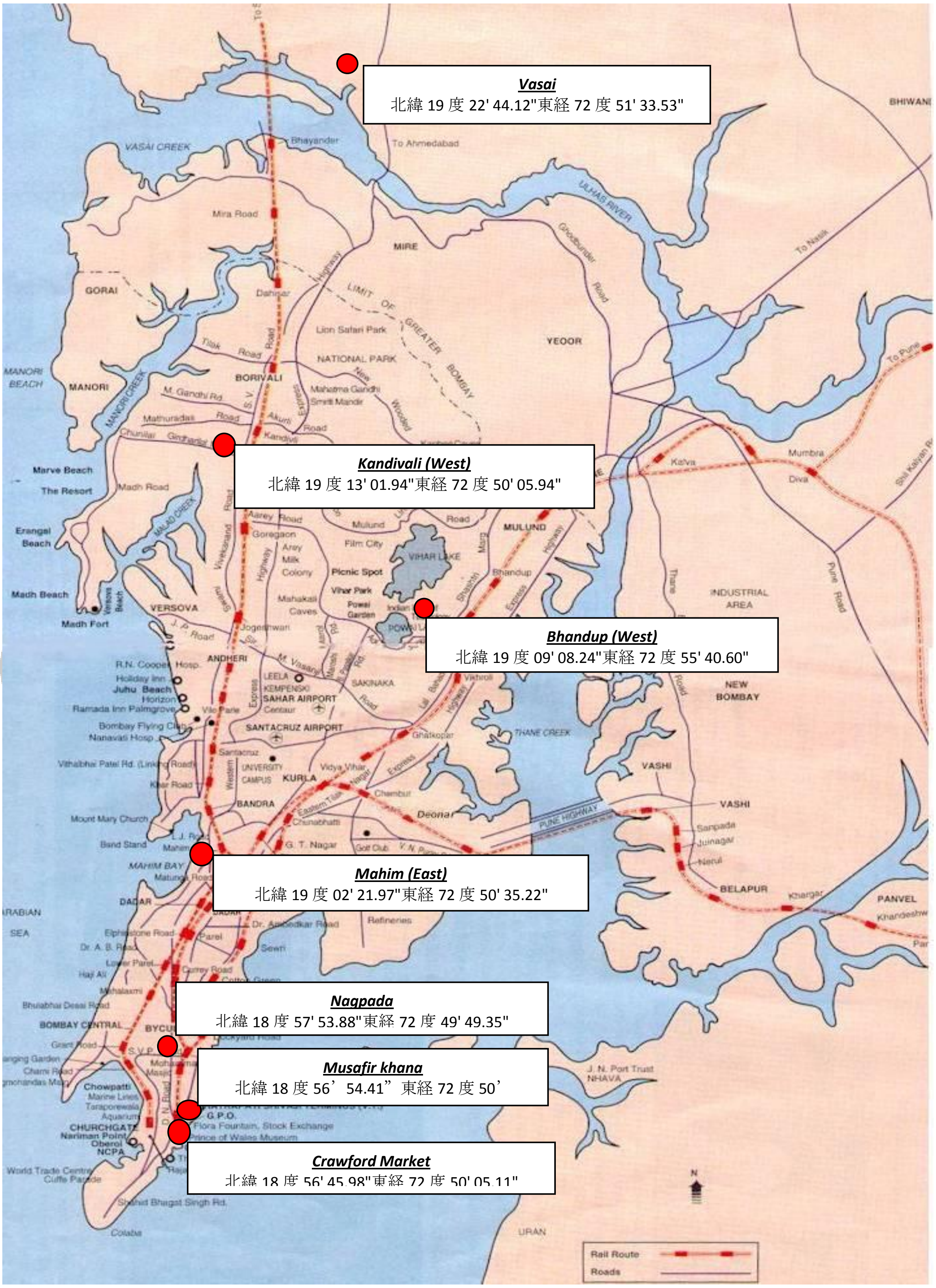
市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- スキンケア・ローション
- 石鹸、香油
- デオドラント
- ヘアージェル
- アフターシェーブローション
- タルカム・パウダー

ENFORCERS OF INTELLECTUAL
EIPR
PROPERTY RIGHTS

ムンバイー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称－Nagpada, Crawford market, Musafirkhana, Mahim East, Bhandup West, Kandivali West 及び Vasai

主要なマーケットの所在地－Nagpada(Mumbai 400008), Crawford market (Mumbai 400003), Musafir khana(Mumbai 400008), Mahim East(Mumbai 400016), Bhandup West (400078), Kandivali West (Mumbai 400067), Vasai (Mumbai 401208)

大凡の店舗数－平均 200～250 店舗

マーケットへの主な来訪者－現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴－

生産現場－

我々の調査及び利用可能なデータに基づけば、模倣品のスキンケア製品及び化粧品の生産は、Nagpada 地区に多い。そこでは、市場の主要なブランドのスキンローション、石鹸、デオドラント及びシャンプーの製造が行われている。

Musfafir khana のマーケット、Crawford マーケット及び Bhandup には、ローション、石鹸、タルカムパウダー、デオドラント、シャンプー等の化粧品及びスキンケア製品の模倣品を多く貯蔵している倉庫がある。また、これらの地区及びその周辺には、小売店と卸売業者が混在している。

Vasai、Kandivali 西及び Mahim 東の地区には、純正品のスキンケア製品及び化粧品とともに、模倣品を売っている主に小規模の小売店の痕跡がある。しかし、Vasai の一部には、歯磨きの模倣品が製造されていることが観察されている。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点－調査目的でこれらのマーケットへ行くのに理想的な時間は、午前 11 時から午後 4 時までである。外国人は調査目的でこれらのマーケットに単独に行かないことを勧める。こうしたマーケットは、過去において多数の知的財産権の執行の対象となってきたことから、これらの地区の内外における調査及び強制捜査活動に極めて敏感であるので、経験を有する現地の調査員を雇うことを強く勧める。

ヒンドゥー語及び現地語の相当な知識が、現地の売り手と会話するためには不可欠である。

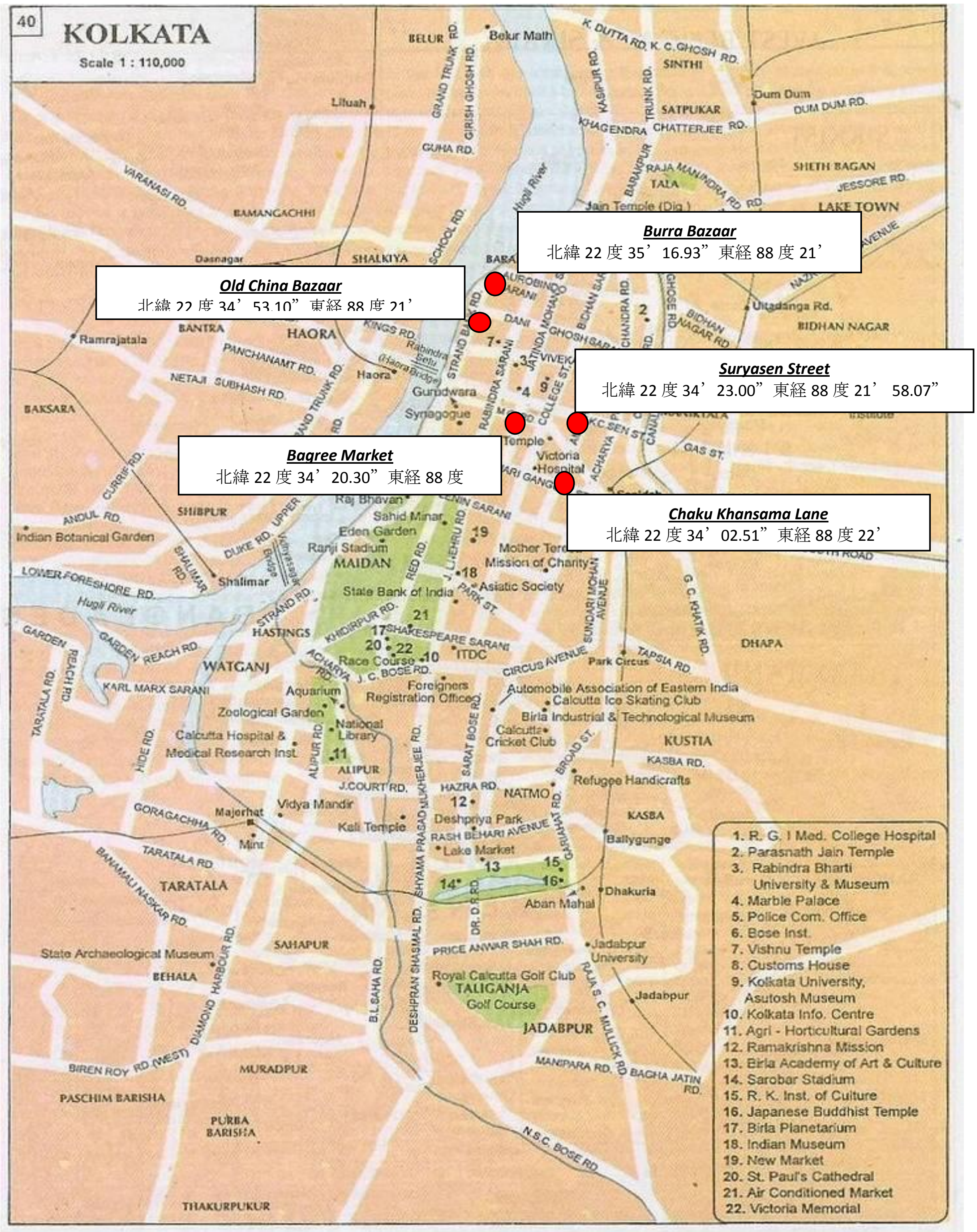
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- ローション、
- 石鹸、
- アフターシェーブローション
- デオドラント
- タルカム・パウダー
- シャンプー、
- コンディショナー

コルカター

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーSurya Sen Street, Chaku Khansama lane, Bara bazaar/Bagree market, Old china bazaar, Burra bazaar.

マーケットの所在地ー

Surya Sen Street (Kolkata700012), Chaku Khansama lane (Kolkata 700009)), Bara bazaar/Bagree market(Kolkata 700001), Old china bazaar(Kolkata 700001), Burra bazaar(Kolkata 700007).

大凡の店舗数ー非常に密集しており、また、幅広いセクターを賄っているため、スキンケア製品及び化粧品を取り扱っている店舗等の数を確定することは困難である。

マーケットへの主な来訪者ー現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴ースキンケア背品及び化粧品等の卸売業者、仕入業者及び小売業者

生産現場ー

Bagree, Surya Sen Street 及び Chaku Khansama lane のマーケットには、製造しているかなりの痕跡がある。マーケットには、石鹸、ローション、シャンプー、クリーム、デオドラント及びバンドエードを作っている製造所がある。これらの製造所は、マーケットの奥にあり、一般の人の目には容易には触れにくい。こうしたところの一部には、印刷及び梱包施設がある。また、マーケットには、上記の模倣品の卸売業者がいる。

Old China Bazaar, Bara Bazaar のマーケットには、純正品の化粧品とともに模倣品の販売に従事する主として小規模な小売店がある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ーこうしたマーケットで調査するための理想的な時間は、正午から午後 4 時までである。現地語及び方言の知識は、現地の売り手と会話をするために必要である。こうしたマーケットは、非常に混み合っており、地域における調査活動について極めて警戒している。このため、こうしたマーケットで調査を実施するためには、経験のあるプロの地元の調査員を雇うことが推奨される。外国人が調査のために単独でマーケットへ行くのは薦められない。

製品の種類:

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS EIPR

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- ローション、
- クリーム
- 石鹸
- シャンプー
- バンドエード
- デオドラント

チェンナイー

主要なマーケットの位置情報タグ

マーケットに関する情報

マーケットの名称ーTondiarpet, Kaladipet 及び Richie Street

マーケットの所在地ーTondiarpet (Chennai 600081), Kaladipet (Chennai 600019) and Richie Street (Chennai 600002)

大凡の店舗数ー各マーケットについて 30～40 店舗

マーケットへの主な来訪者ー現地人、及び小売業者

マーケットの特徴ー密集したマーケットで、様々な種類の製品を取り扱っており、Richie Street のように一部では、多くのセクターのものを取り扱っている。

生産現場ー

　Tondiarpet 及び Kaladipet 地区には、石鹸、香水、デオドラント、アフターシェーブローション及びクリームを製造する場所があり製造の痕跡が顕著である。強いマーケットの感覚からは、これらの一部は、梱包及びラベルを行う場所も備えている。

　これらのマーケットには、卸売業者もおり、市内の小売市場向けの模倣品の源となっている。

　Richie street には、模倣品の石鹸、ローション、シャワージェル及びデオドラントを販売している小売店がある。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ー調査を目的としてこれらのマーケットへ行く最適な時間は、正午から午後 4 時までのマーケットに通常人が多くない時間帯である。売り手と会話するために現地語の十分な知識があることが重要である。このため、現地のマーケットについてのかなりの知識がある地元の調査員を雇うことが推奨される。これらの地区の売り手は、よそ者が、その活動の詳細について質問をすることについては極めて疑い深いため、こうしたマーケットへ外国人が単独で行くか、現地の調査員と一緒にみられるのは推奨できない。

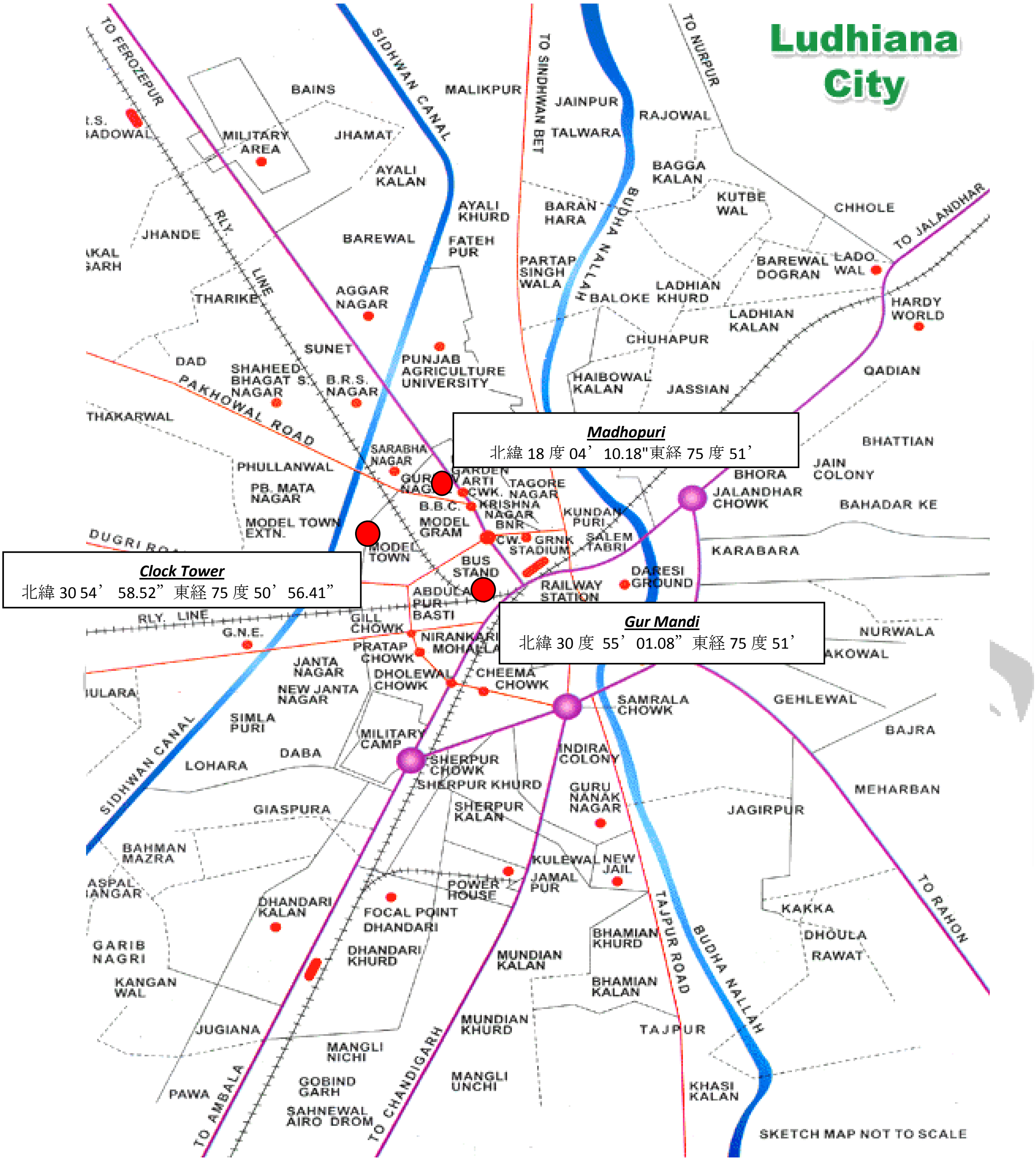
製品の種類:

　市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- 香水
- ローション、
- 石鹸
- デオドラント
- クリーム
- シャワージェル

ルディアーナー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称ーGurMandi, Talab Bazaar, Madhopuri 及び Clock Tower

主要なマーケットの所在地ーGurMandi (Ludhiana) ,Talab Bazaar, Madhopuri and Clock Tower(Ludhiana 141008)

大凡の店舗数ー上記のすべてのマーケットで 200 店舗近い。

マーケットの専門分野ースキンケア製品及び化粧品並びに他のセクターの製品

マーケットへの主な来訪者ー現地の人及び小売業者

マーケットの特徴ースキンケア製品及び化粧品の卸売業者及び小売業者、並びに、衣類・アパレル等の一部のセクターの製造

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点ーマーケットを訪問する最適のタイミングは、毎日正午から午後 5 時である。一部の店は、日曜日は閉店している。お互いに接近しているマーケットにおける模倣活動の範囲を考慮すれば、マーケットは、探求好きな地域や州の者ではないよそ者のインド人又は外国人を受け入れないことから、地域からの現地の専門家により調査を実施することが推奨される。

生産現場ーここ数ヶ月間、 GurMandi 及び Talab Bazaar のマーケットは、国際的に有名なブランドのスキンケア製品及び化粧品の模倣品が製造され大規模に流通しているというニュースがある。

製品の種類:

　市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- 口紅
- スキンケア・ローション
- デオドラント
- 美白クリーム
- ベビーソープ
- シャンプー

*アフマダーバード*ー

主要なマーケットの位置情報タグ

** アフマダーバードの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- Gheekanta

  (北緯 23 度 01' 47.10"、東経 72 度 35' 05.56")

- *Changodar*

  (北緯 23 度 55’ 02.20”、東経 72 度 26’ 35.86”)

- *Shahpur*

  (北緯 23 度 02’ 14.68”、東経 72 度 34’ 45.39”)

主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ー Gheekanta, Changodar, Shahpur

マーケットの所在地ーGheekanta (Ahmadabad380001), Changodar (Ahmadabad3822130, Shahpur (Ahmadabad382250)

大凡の店舗数ー平均 80～90 店舗

マーケットへの主な来訪者ー現地の人及び小売業者

マーケットの特徴ー卸売及び小売

生産現場ー

利用可能なデータに基づいた我々の研究によれば、同市の Changodar 地区には、模倣の歯磨き粉の製造に関与しているところがある。こうしたマーケットは、非常に秘密裏に活動しており、事前の研究又は調査においてその全ての場所を特定することは困難である。今後の詳細な調査が、同地区内及び周辺において活動している製造業者の性格な数及び場所を特定することに役立つ可能性がある。

このセクターの模倣品の販売及び取扱いを行っていることが分かっているその他の目立つマーケットは Gheekanta 及び Shahpur である。これらのマーケットは、

吸入器及び医薬品の錠剤ストリップの模倣品を主に取り扱い販売している卸売業者と小規模な小売業者が混ざっている。マーケットの強い感覚によれば、これらの店の一部は、近隣の梱包及びラベル添付の工場とも関連がある可能性がある。しかし、そのような梱包・ラベル添付の工場の存在は、未だ確認されていない。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する留意点ーこれらの地区で隠密調査を行うための理想的な時間は、正午過ぎから午後 4 時までである。ヒンドゥー語及び現地語は、現地の売り手と会話をするために必要である。これらのマーケットは主として地元の人が訪れるところであり、過度に詮索する外国人は、かかるマーケットの模倣業者の間で疑われることから、調査のためにこれらのマーケットへ外国人が一人で行くことは安全ではない。このため、調査を行うには現地の経験のある調査員を雇うべきである。

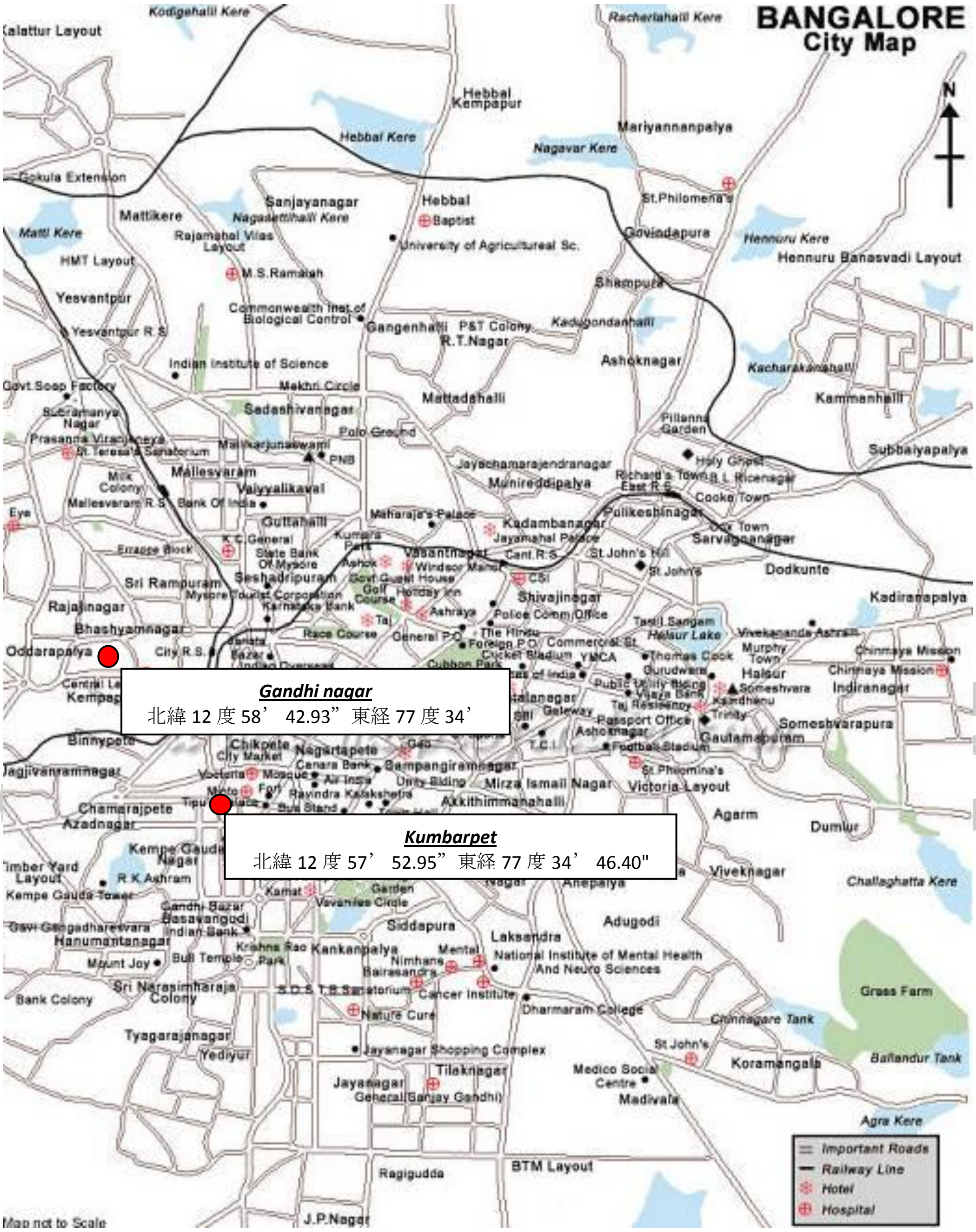
製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- 吸入器
- 歯磨き粉

バンガロールー

主要なマーケットの位置情報タグ



主要なマーケットに関する情報

マーケットの名称ーGandhi Nagar 及び Kumbarpet

マーケットの所在地ーGandhi Nagar (Bangalore 560009) 及び Kumbarpet (Bangalore 560002)

大凡の店舗数ー各マーケットについて約 30 店舗

マーケットの専門性ーマーケットは、様々なセクターにわたり多様な製品を提供している。しかし、安い価格の化粧品（即ち模倣品）及びスキンケア製品が入手できるところとして知られている。

マーケットへの主な来訪者ー現地人、並びにバンガロール内及び周辺の小売業者

マーケットの特徴ーこれらのマーケットは、国際的に有名な化粧品及びスキンケア製品が、最安値で入手できることにより知られている。場合によっては、買主は、

多くのブランドの現地生産の純正品、純正の（マーケットではそう言われている）輸入品（グレー市場品とも知られている）及び偽造若しくは模倣品から選択することができる。

安全な時間及び安全上の留意点ー通常の営業時間、即ち、ほとんどの日の午前10時から午後6時まで。場合によっては、卸売業者は、午後9時まで営業している。バンガロールは、外国の旅行者が頻繁に訪れるが、より良い調査結果を得るためには、現地の調査員を使うことを推奨する。

生産現場ーバンガロールのスキンケア製品及び化粧品の模倣品のほとんどは、主たるディーラーにより中国あるいはタイから輸入されたものであると言われており、バンガロールにそれらを製造している痕跡は知られていない。

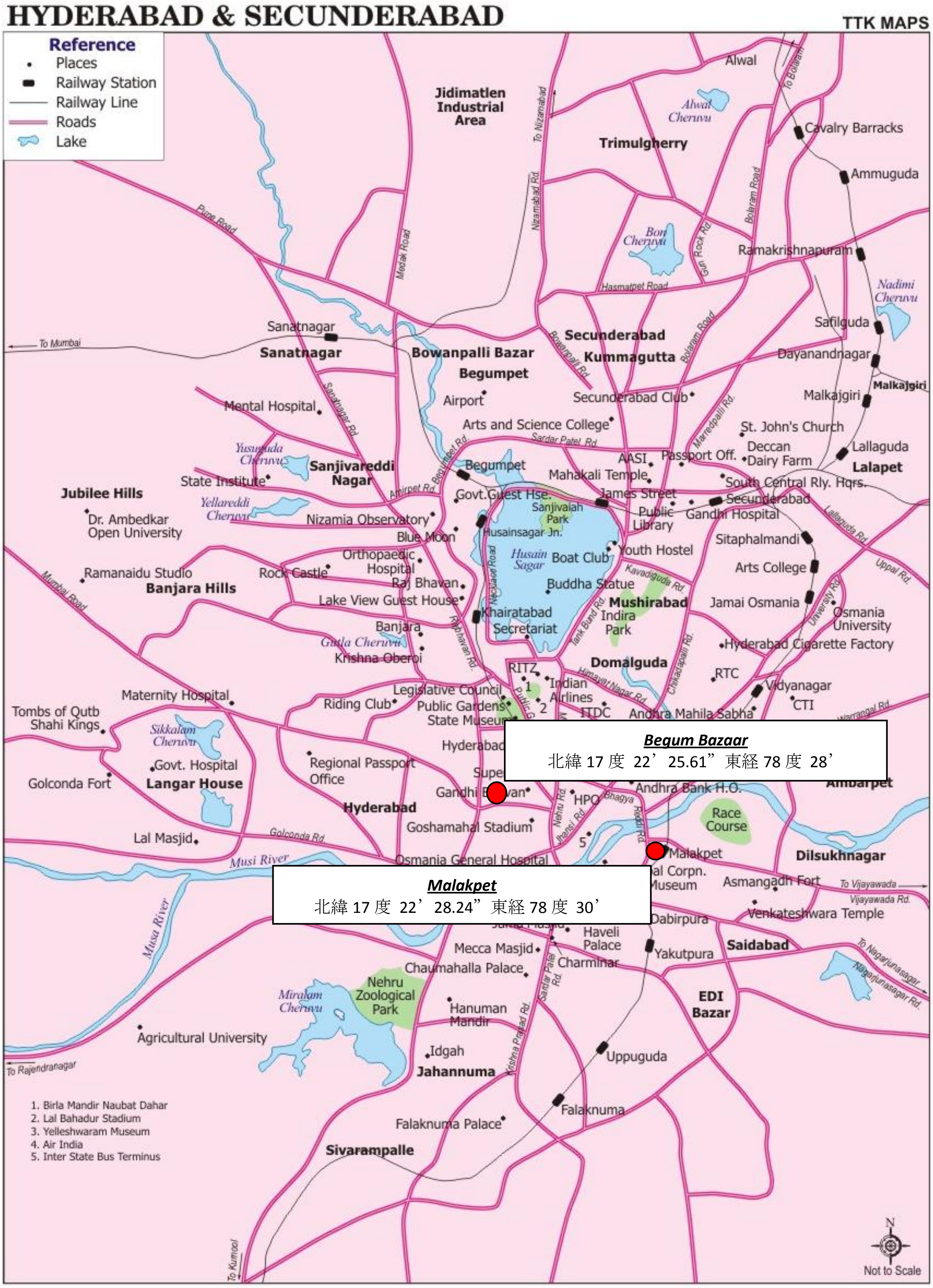
製品の種類:

　市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- 石鹸
- シャンプー
- デオドラント
- フェイス/ボディー・ウォッシュ
- タルカム・パウダー
- コンディショナー

ハイデラバードー

主要なマーケットの位置情報タグ



マーケットに関する情報

マーケットの名称－Feel Khana (Hyderabad 500012), Malakpet(500036) 及び Begum Bazaar (Hyderabad 500012)

マーケットの所在地－Begum Bazaar は、Secunderabad に近い空港の側であり、Feel Khana 及び Malakpet は、ハイデラバード市の旧市街にある。

大凡の店舗数－マーケットは店舗が非常に密集しており、化粧品及びスキンケア製品を取り扱っている店舗の概数を指摘することは困難である。

マーケットへの主な来訪者－現地人、及び、ツインシティーの他の地域及び地区の小売業者

マーケットの特徴－これらのマーケットのほとんどの店舗は、大量注文での取引を希望していると述べている。一部の店舗は、小売での個人の買主との取引を拒否することすらある。模倣品及びグレーマーケット品の化粧品及びスキンケア製品は、執行当局の目を逃れるために、通常純正品と混ぜられている。一部の倉庫がある店舗は、通常純正品を陳列し、販売・引渡時点において、一部の製品を模倣品と取り替えている。

適切な時間及び安全上の留意点－これらのマーケットは、（一般的に）外国人を含むよそ者が訪れるところではなく、このため、現地の調査員を使うことが最適である。これらのマーケットで調査を実施するための最適な時間は、午前 11 時から午後 6 時までである。

生産現場－ほとんどの模倣品が（一部の店舗が主張しているところによれば）中国又はタイから輸入されたものであるため、この地区では化粧品又はスキンケア製品の製造されている痕跡は知られていない。

製品の種類:

市場の感覚に基づけば、過去における当局により実施された強制捜査及び我々独自の経験によれば、これらのマーケットでは、主として次の種類の製品の模倣品が見つかっている。

- デオドラント
- 石鹸
- シャンプー
- スキン・ローション
- ヘトロラタム

コチー

主要なマーケットの位置情報タグ

** コチの著作権がない地図は入手できなかった。以下は、主要なマーケットの緯度経度である。*

- MG Road

  (北緯 9 度 57'10.68"、東経 76 度 17' 31.61")

- Manorama Junction/South Junction

  (北緯 9 度 57’16.42”、東経 76 度 18’57.17")

<u>主要なマーケットに関する情報</u>

<u>マーケットの名称</u>－MG Road, Manorama Junction

<u>主要なマーケットの所在地</u>－MG Road (Kochi 682035), Manorama Junction (Kochi 682016)

大凡の店舗数ー現在、バザールが置かれている状況に鑑み、概数を提供することは不可能である。

マーケットへの来訪者の種類ー現地人、旅行者、外国人

マーケットの特徴ー

　ケララ州は、在来のアユルベーダの化粧品及びスキンケア製品の故郷である。しかし、MG Road 及び Manorama Junction のマーケットには、成分その他の情報が外国語（最も目に着くのはアラビア語で書かれた製品）で書かれた輸入品のスキンクリーム、シャンプー及びローションの在庫がある専門的な化粧品店がある。これは、グレー市場品が流入していることを示している。しかし、製品の専門家のみが、それらの製品が純正品か模倣の輸入品かを確認できる。

適切なタイミング及び安全上のリスクに関する主要な留意点ーこのセクターの製品についてこれらのマーケットで調査を実施するための最適な時間は、平日午前 11 時から午後 8 時までである。現地語への精通及び安全上の観点から、効果的な成果を得るためには、現地の専門家の利用が推奨される。

IIPR PROPERTY RIGHTS

生産現場ー製品が輸入されていることから、このセクターの模倣品の製造活動の痕跡は知られていない。

製品の種類:

これらのマーケットで見られる最も一般的な輸入品は：

- モイスチャライザー
- シャンプー
- 香油
- ヘトロラタム

6. 提言

上記の報告において、過去10年間にわたる知的財産権保護分野における我々の経験に基づいたインド及び列記した9都市のグレー市場品及び模倣品に関するスナップショット、及び、今日における状況を提示しようとした。

ここで留意すべき主要な点は、その多くが、個々の製品により異なること、及び、マーケットにおける需要がいかにダイナミックであるか、並びに、国内の様々な場所におけるブランドオーナーの人気によって異なるということである。基本的に、製品の人気が高ければ需要が多くなり、特定の地域におけるグレー市場品及び模倣品の活動や動きが活発になる。

有益な模倣防止プログラムを策定するために、次の措置を提案する。

1. 製品に対する大きな需要と供給があるインドの主たる都市におけるビジネス・インテリジェンス・プログラム。
2. その後、これらの都市における主たるプレーヤーに対する調査及び取締活動。

ENFORCERS OF INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS
EIPR

<u>ビジネス・インテリジェンス・プログラムの高い水準の目的</u>ー

ブランド製品に関する主要な都市における詳細なマーケット・インテリジェンス活動の実施。

1. 模倣品及びグレー市場品の小売業者及び卸売業者の分離。
2. 特定の都市におけるどのマーケットが、ブランドオーナーにより製造された製品を提供しているかというトレンドを特定する。
3. 関与しているプレーヤーは、幽霊が暗闇の中で活動しているようなものであるため、製造能力と輸出能力の関係を見定めるために、模倣品の需給チェーンを理解するように努めること。
4. 該当地域における模倣品の販売を抑制するための調査及び取締措置を提案し、近隣の町や地域への需給を停止するよう試みること。

<u>調査及び取締措置ー</u>

ビジネス・インテリジェンス・プログラムに基づいて、マーケットの主要なプレーヤー及び強制捜査後の影響を特定することによって適切な抑止力を生み出すため

に収集された情報を検証しまた追加的な調査を行い、調査完了後は、プログラム全体が論理的な結論へとつながる取締措置が行われるべきである。

上記の戦略は、長期にわたり模倣活動の水準を提言し、模倣業者が取締を迂回するために活用する流れを変えるための鍵を見出すために、継続的なものとすべきである。

EIPR

ビジネス・インテリジェンス

ENFORCERS OF INTELLECTUAL
EIPR
PROPERTY RIGHTS